

平成 30 年度  
町民アンケート報告書

平成 30 年 7 月  
みなかみ町

# 目 次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	2
2.	調査の方法	2
3.	回収状況	2
4.	調査項目	2
5.	報告書の見方	3
6.	標本誤差	3
II	調査回答者の属性	4
1.	性別	5
2.	年齢	5
3.	居住学区	5
4.	雇用形態	5
5.	就学・勤務先	6
6.	居住年数（通算）	6
7.	結婚の有無	6
8.	同居の家族構成	6
9.	同居者の属性	6
III	調査結果	7
10.	あなたは日頃、地域で支え合う福祉活動を行っていますか。	8
11.	あなたは日頃、地域において青少年の育成活動を行っていますか。	9
12.	あなたは日頃、テーマを持って学習活動に取り組んでいますか。	10
13.	あなたは日頃、運動やスポーツなど、身体を動かすことに取り組んでいますか。	11
14.	あなたは日頃、文化芸術に触れ親しんでいますか。	12
15.	あなたは日頃、意識的に健康づくりに取り組んでいますか。	13
16.	あなたは日頃、災害に対する備えをしていますか。	14
17.	あなたは日頃、省エネ・地球温暖化対策に取り組んでいますか。	15
18.	あなたは日頃、美しい景観の保全・形成へ向けた取り組みを行っていますか。	16
19.	あなたは日頃、意識的にごみの減量に取り組んでいますか。	17
20.	あなたはどの程度、町内の公共交通(バス・新幹線・在来線・タクシーなど)を利用していますか。	18
21.	あなたは、日用品の買い物を主にどこで行っていますか。	19
22.		
①	日常的な診療や健康管理などを行ってくれる身近な「かかりつけ医」がいますか。	20

②過去1年間に、道路で危ない（ヒヤッ）と感じたことがありますか。 ……	21
③過去1年間に、消費に関してだまされたり、納得がいかない思いをしたことがありますか。 ……	22
④過去1年間に、差別や虐待、名誉毀損などの人権侵害を受けたことがありますか。 ……	23
⑤過去1年間に、町政に自分の意見を提示したことがありますか。 ……	24
⑥過去1年間に、地域づくり活動を行ったことがありますか。 ……	25
⑦今後、地域づくり活動を行ってみたいと思いますか。 ……	26
⑧町が企業や自治体などと、連携協定や友好都市協定を締結していることを知っていますか。 ……	27
⑨友好都市との交流事業に参加したことがありますか。 ……	28

2 3.

①日常生活で生きがいを感じていますか。 ……	29
②出産や子育てに不安を感じていますか。 ……	30
③自分の子どもが心身ともに健やかに育っていると感じますか。 ……	31
④医療に不安を感じていますか。 ……	32
⑤身近で犯罪にあう不安を感じていますか。 ……	33
⑥農林業に不安を感じていますか。 ……	34
⑦町内の道路に不便を感じていますか。 ……	35
⑧公共交通（バス・新幹線・在来線・タクシーなど）に不便を感じていますか。 ……	36
⑨道路の除排雪・消融雪に不満を感じていますか。 ……	37
⑩全ての核兵器を速やかに廃絶すべきであると感じていますか。 ……	38
⑪町内の自然環境が守られていると感じますか。 ……	39
⑫自分の住む地域が美しい景観であると感じていますか。 ……	40

2 4. どのようなことに生きがいを感じていますか。 ……	41
-------------------------------	----

2 5. 出産や子育てにどのような不安を感じていますか。 ……	42
---------------------------------	----

2 6. 医療にどのような不安を感じていますか。 ……	43
-----------------------------	----

2 7. どのような犯罪に不安を感じていますか。 ……	44
-----------------------------	----

2 8. 農林業にどのような不安を感じていますか。 ……	45
------------------------------	----

2 9. 町内の道路にどのような不便を感じていますか。 ……	46
--------------------------------	----

3 0. 公共交通（バス・新幹線・在来線・タクシーなど）にどのような不便を感じていますか。 ……	47
--	----

3 1. 道路の除排雪・消融雪にどのような不満を感じていますか。 ……	48
-------------------------------------	----

3 2. あなたは、今住んでいる場所に、これからも住み続けたいと思いますか。 ……	49
---	----

3 3. 住む場所を選ぶときに、主に何を重視しますか。 ……	50
--------------------------------	----

3 4. あなたは、町が「ユネスコエコパーク」へ登録されたことを知っていますか。また、「ユネスコエコパーク」の趣旨についても知っていますか。 ……	51
---	----

35.	
①里山などの森林整備や野生動物・植物の保全活動をしている。	52
②自然を活用したりふれあいを楽しんだりしている。	53
③自然のことを学習したり他の人に伝えたりしている。	54
36.	
①必要とする町の行政情報を入手できていますか。	55
②納めた税金が、行政サービスとして十分に提供されていますか。	56
③町政に町民の意見が十分に反映されていますか。	57
④町役場職員の応対・接遇に好感が持てますか。	58
37. 必要とする町の行政情報を、主に何によって入手していますか。	59
38. 今後のまちづくりに対する提案（アイデア）や意見をお持ちでしたら、どんなことでも結構ですので記入してください。	60
39. あなたは、いつまでに結婚をしたいと考えていますか。結婚されている方は、いつ頃までに結婚したいと思っていましたか。	66
40. 普段の生活の中で、将来の結婚相手となるような方と出会う機会がありますか。結婚されている方は結婚をしたパートナーと、どこで知り合いましたか。	67
41. あなたが現在、未婚でいる理由は次の中から選ぶとするとどれですか。	68
42. あなたが最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。	69
43. 結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、どのような支援が効果的だと思いますか。	70
44.	
①あなたは現在、何人の子どもがいますか。	71
②あなたは、全部で何人の子どもを持つ予定ですか。	72
③あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。	73
45. 「理想的な子どもの数」より、「持つ予定の子どもの数」が少なかった理由はなんですか。	74
46. 出産しやすい環境をつくるには、どのような支援があればよいと思いますか。	75
47. 子育てしやすい環境をつくるには、どのような支援があればよいと思いますか。	76
IV 調査票	77





























































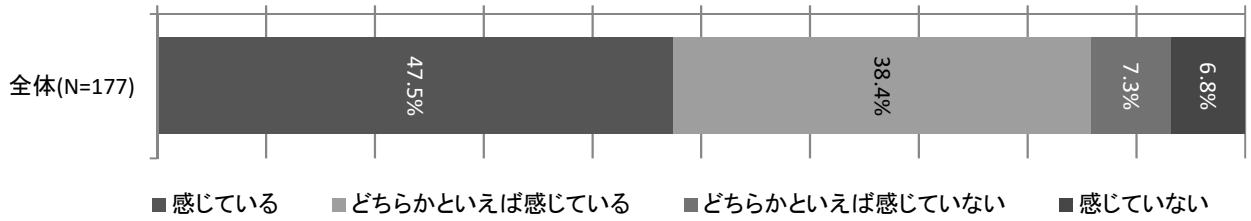
# 23-3

【18歳未満のお子さんがある方にお聞きします。】

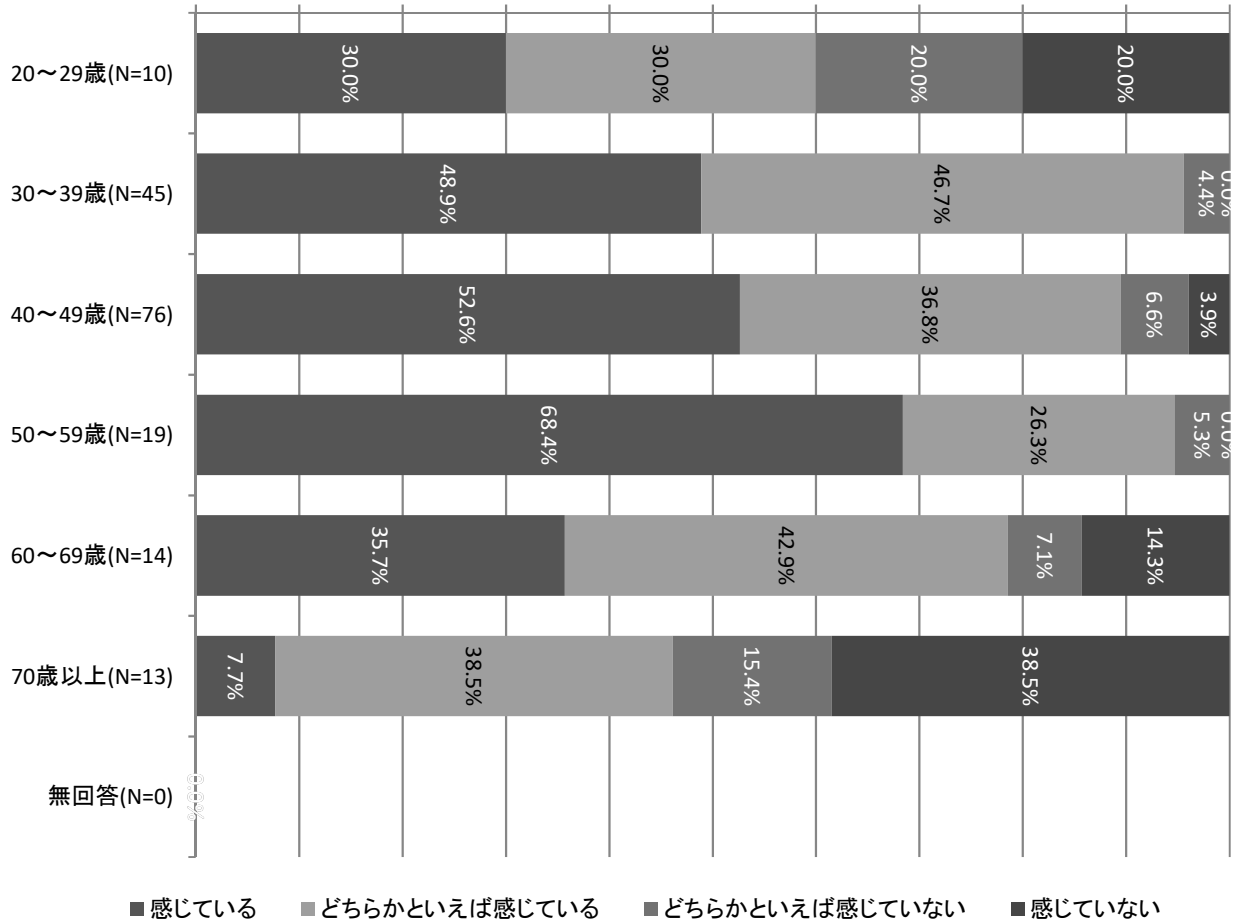
自分の子どもが心身ともに健やかに育っていると感じますか。

回答=177人、無回答・多重回答=821人

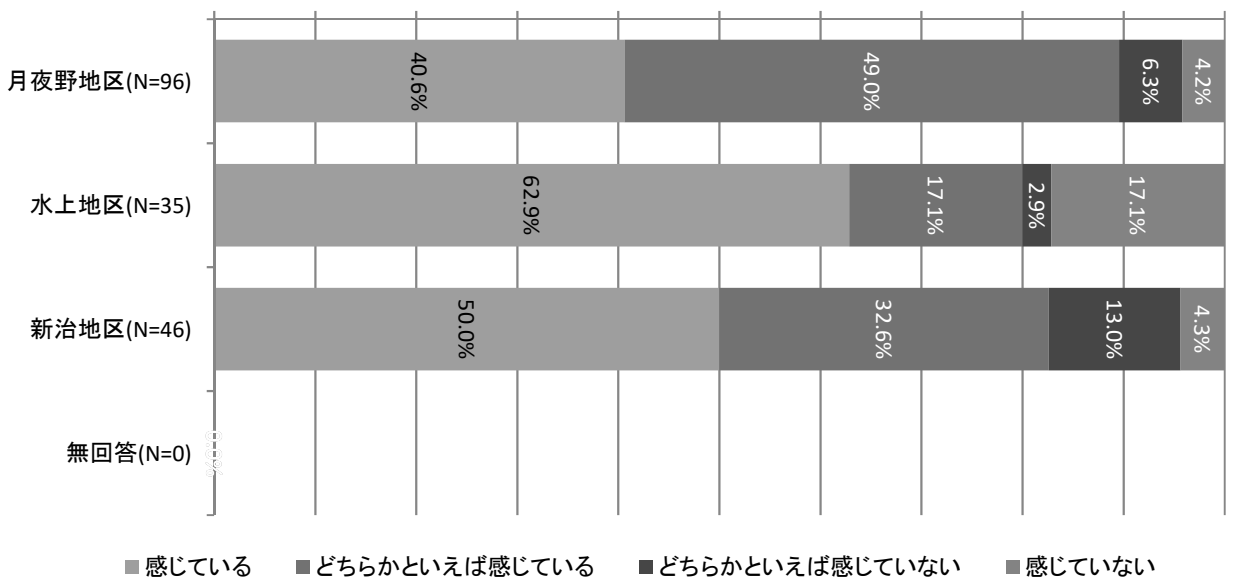
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



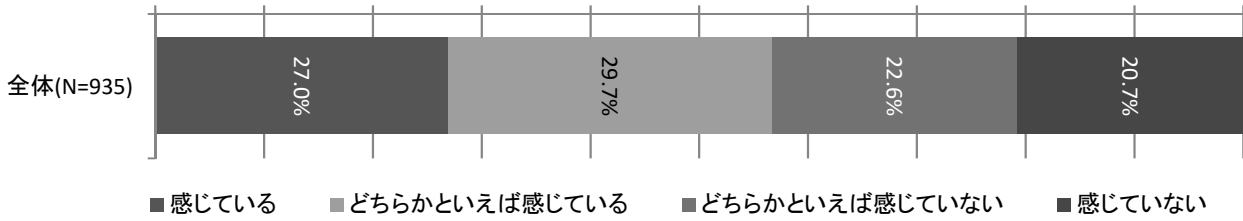
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



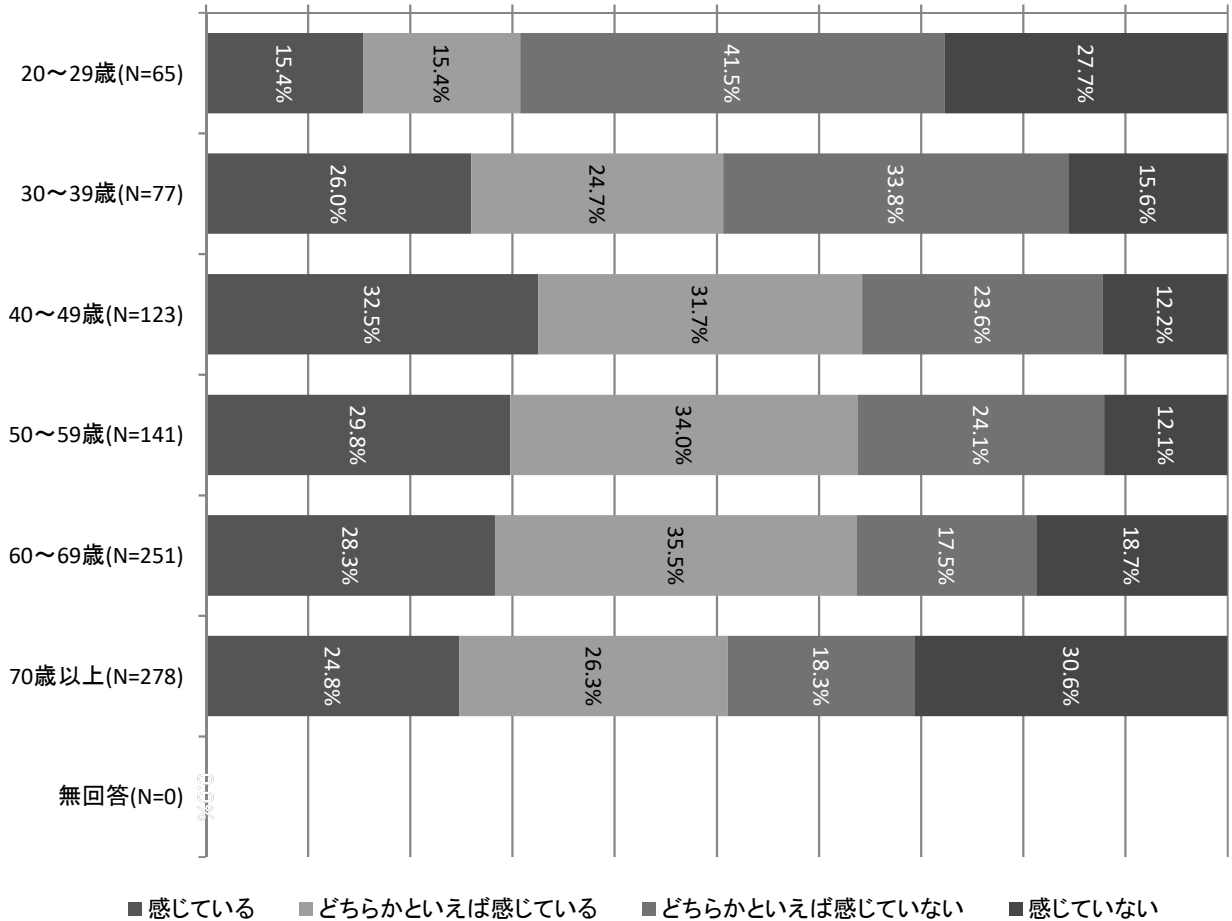
# 23-4 医療に不安を感じていますか。

回答=935人、無回答・多重回答=63人

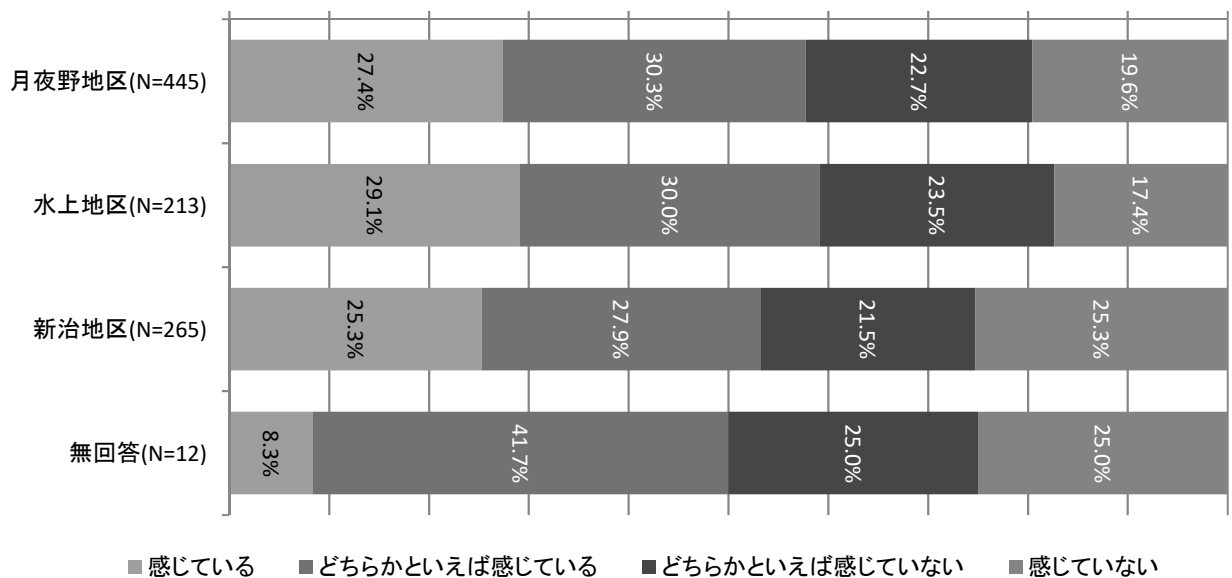
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



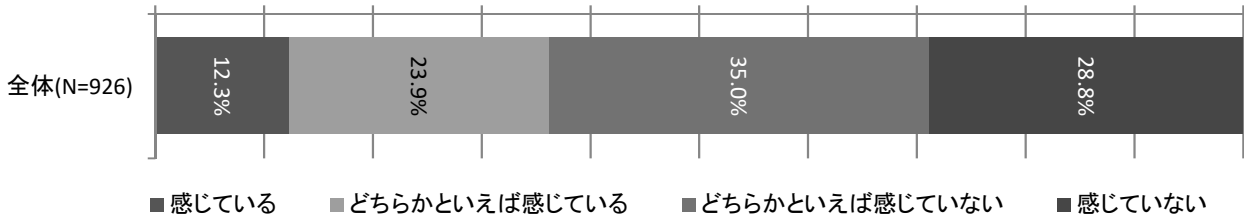
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



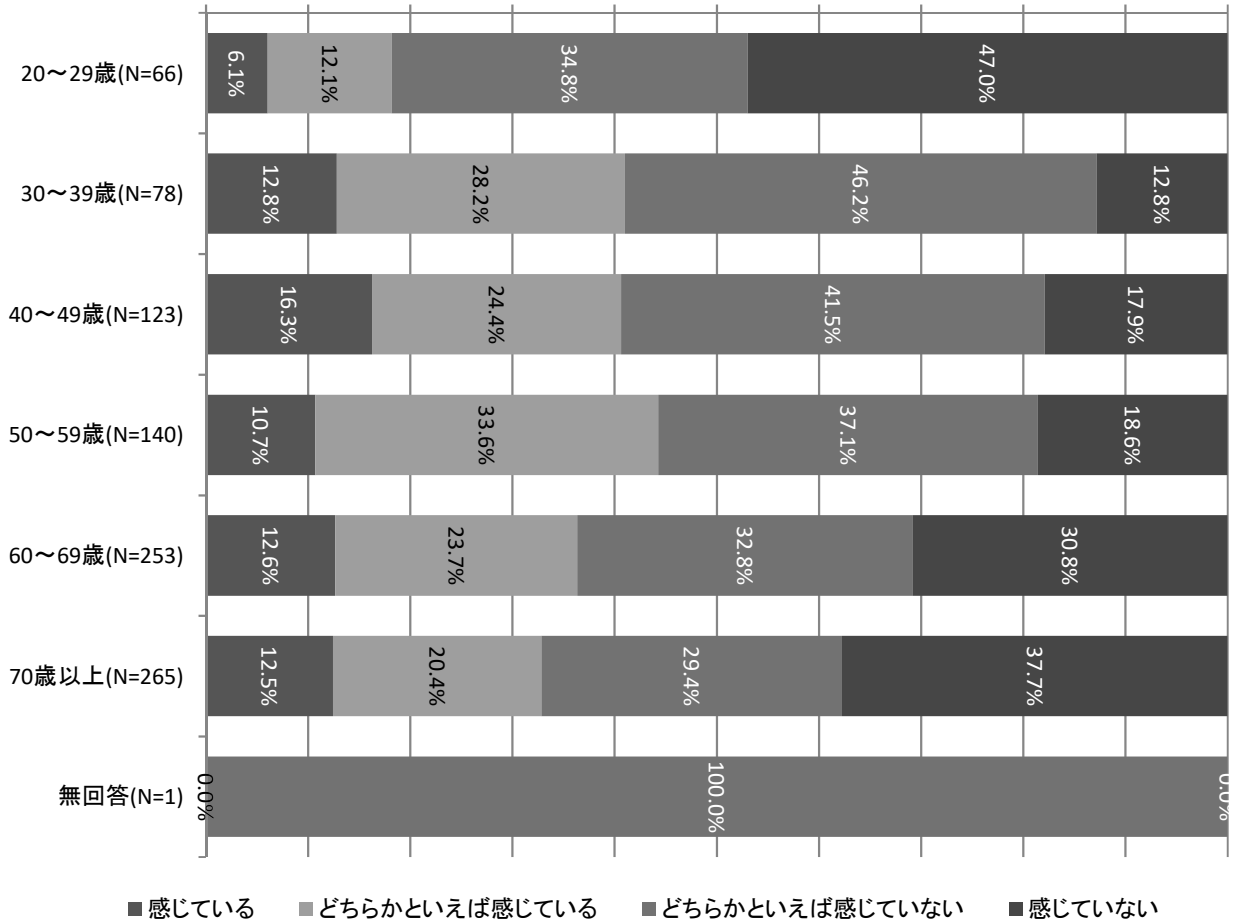
# 23-5 身近で犯罪にあう不安を感じていますか。

回答=926人、無回答・多重回答=72人

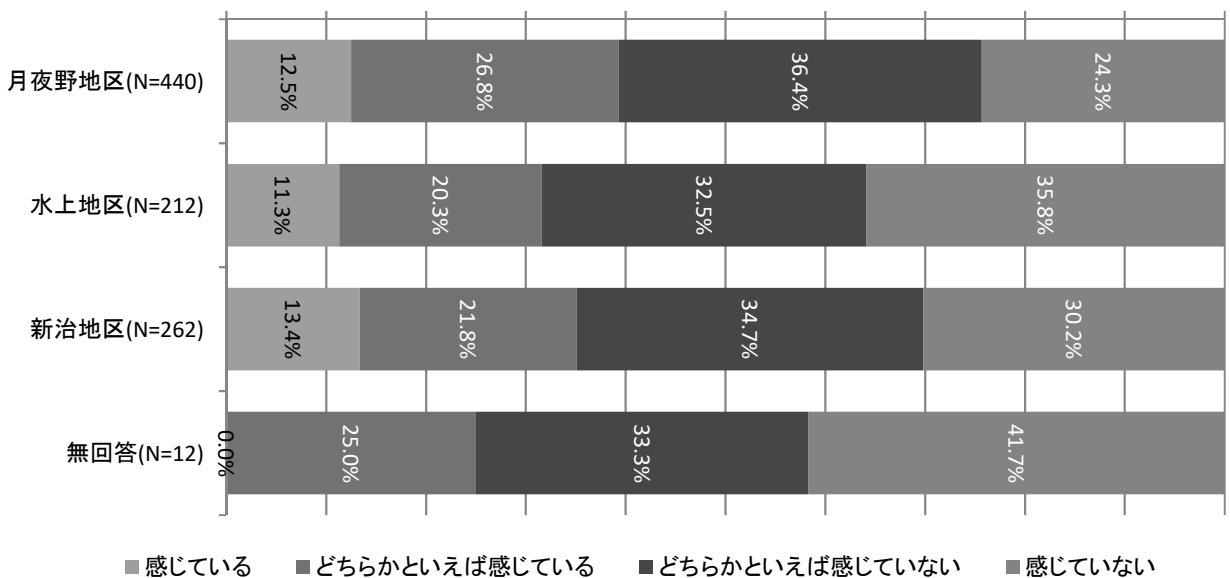
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



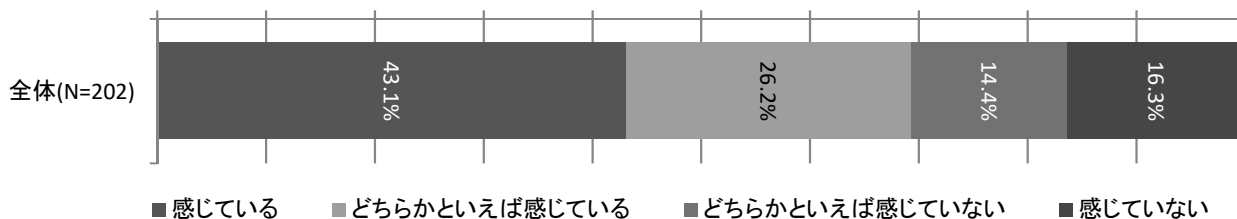
# 23-6

【農林業を営んでいる方にお聞きます。】

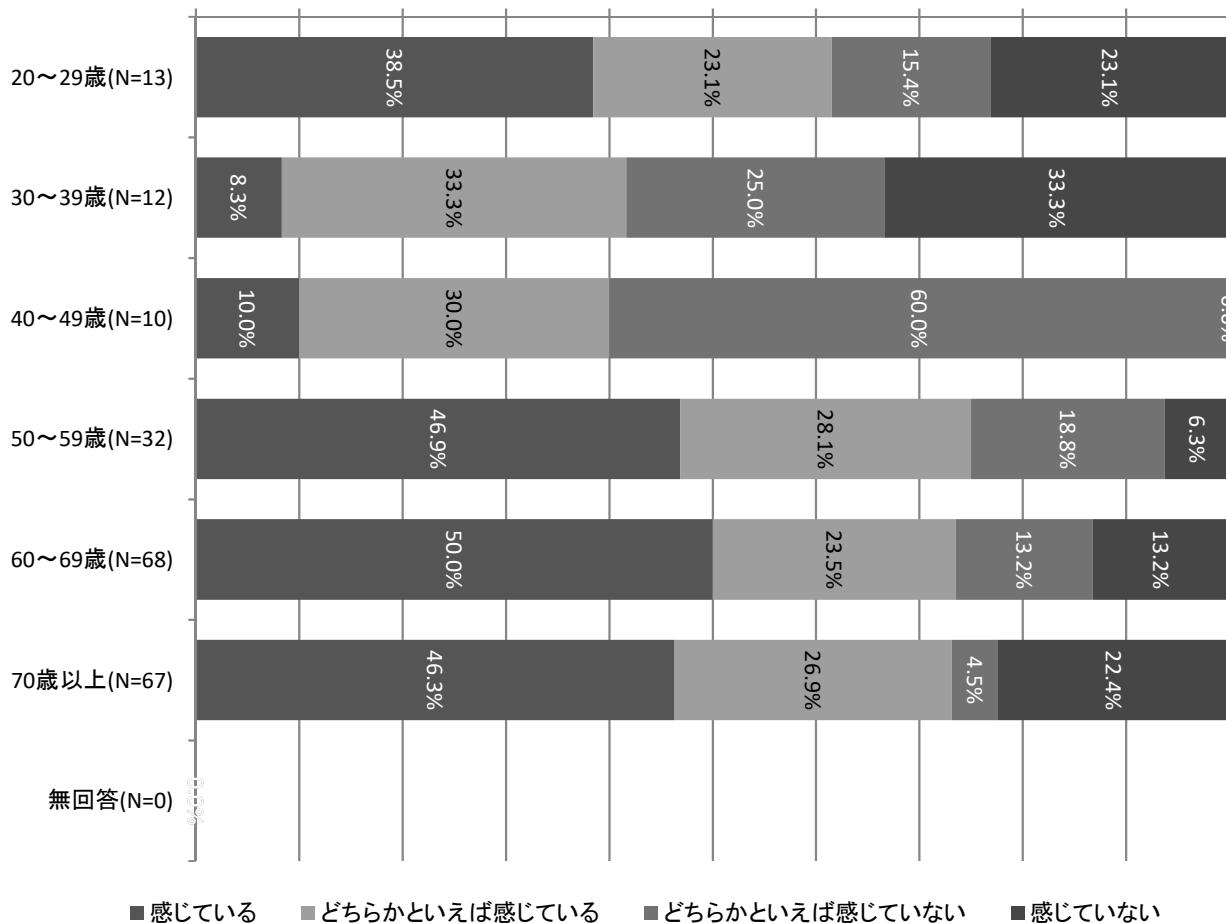
農林業に不安を感じていますか。

回答=202人、無回答・多重回答=796人

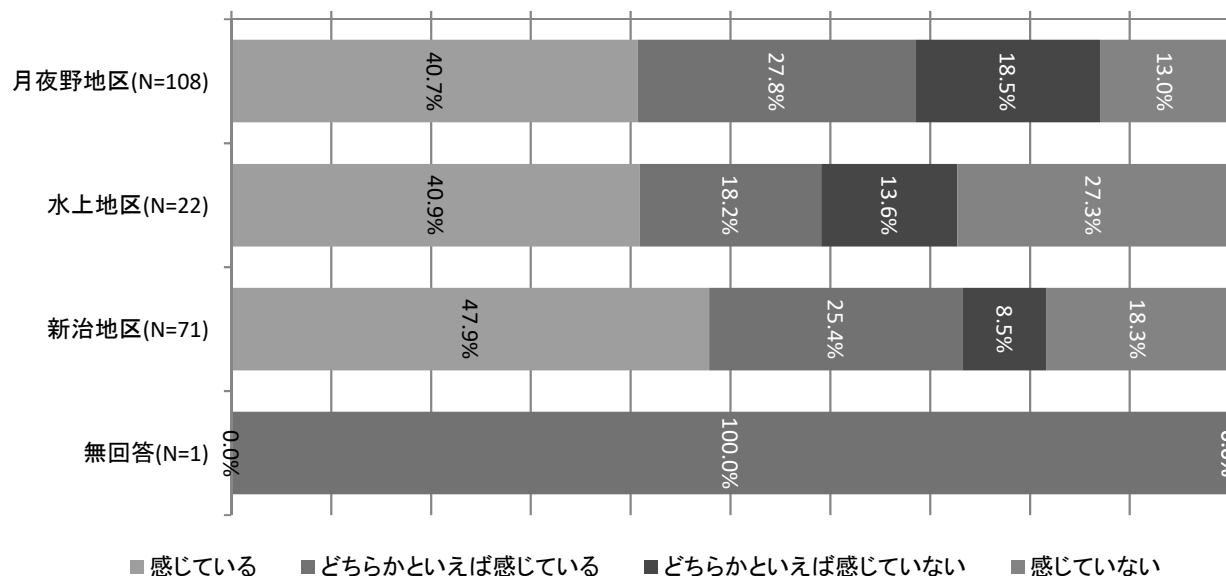
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



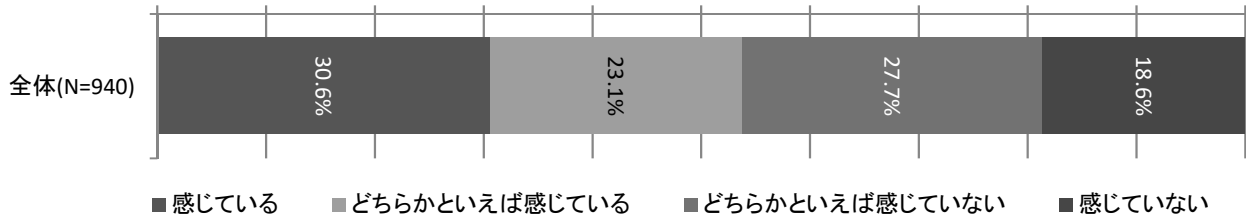
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



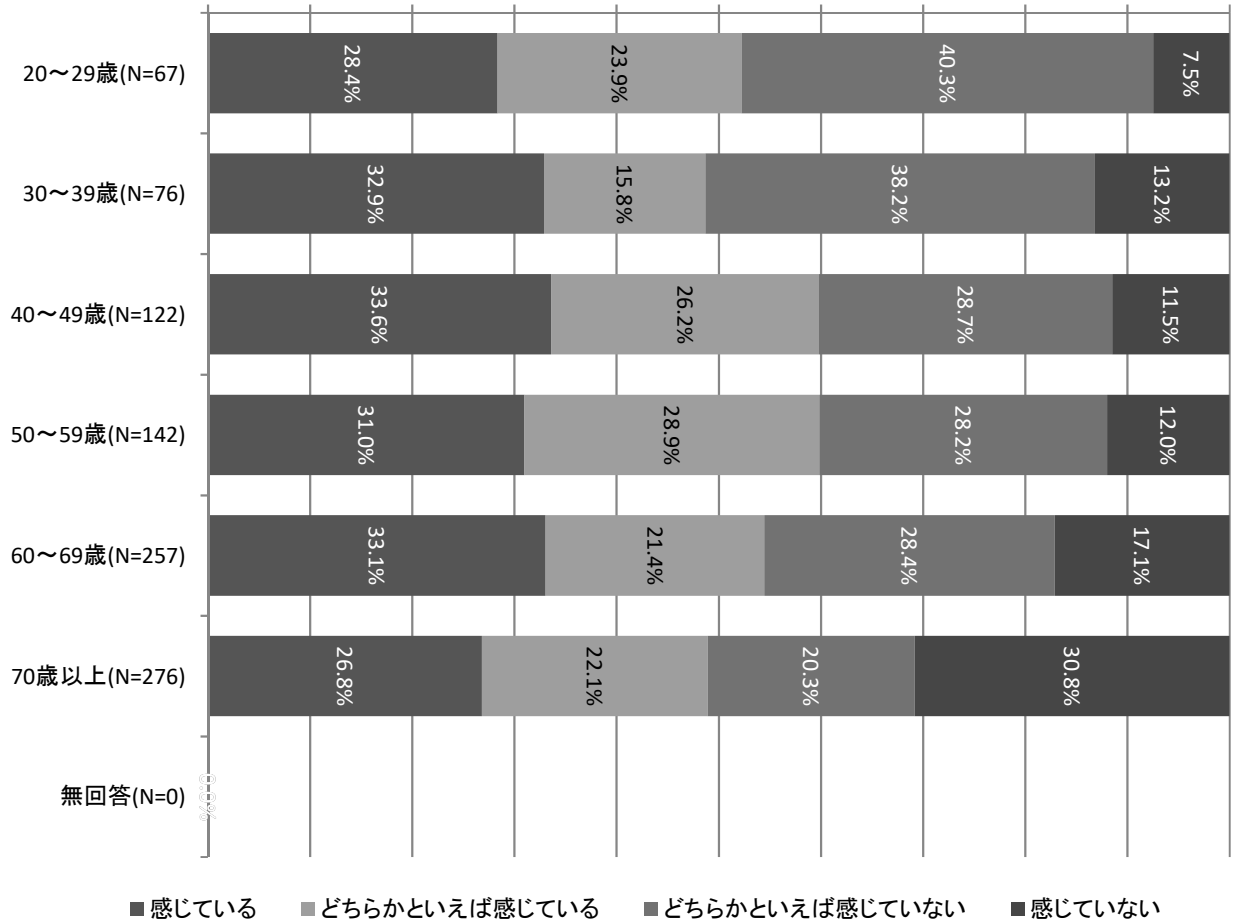
# 23-7 町内の道路に不便を感じていますか。

回答=940人、無回答・多重回答=58人

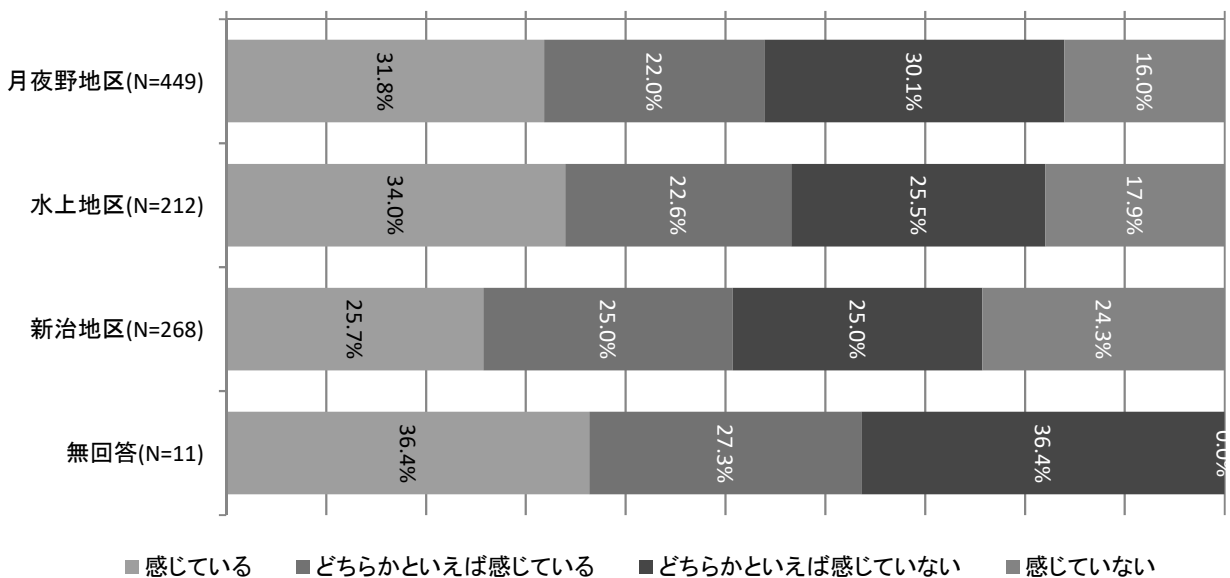
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



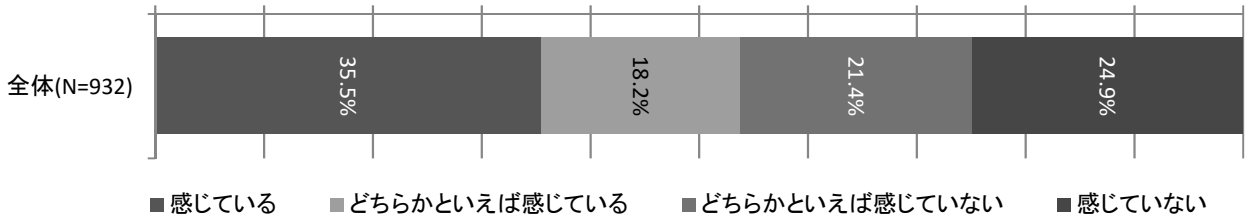
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



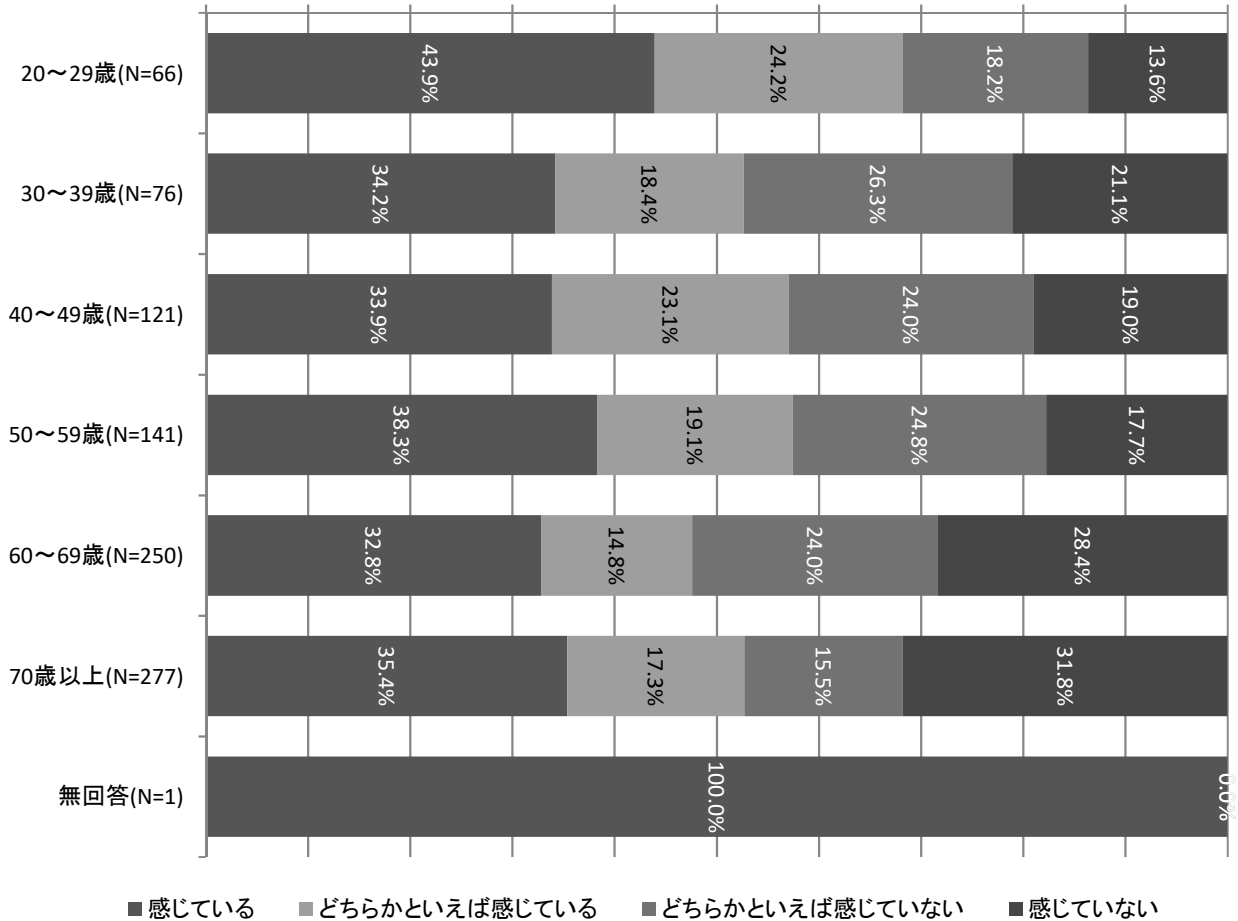
# 23-8 公共交通(バス・新幹線・在来線・タクシーなど)に不便を感じていますか。

回答=932人、無回答・多重回答=66人

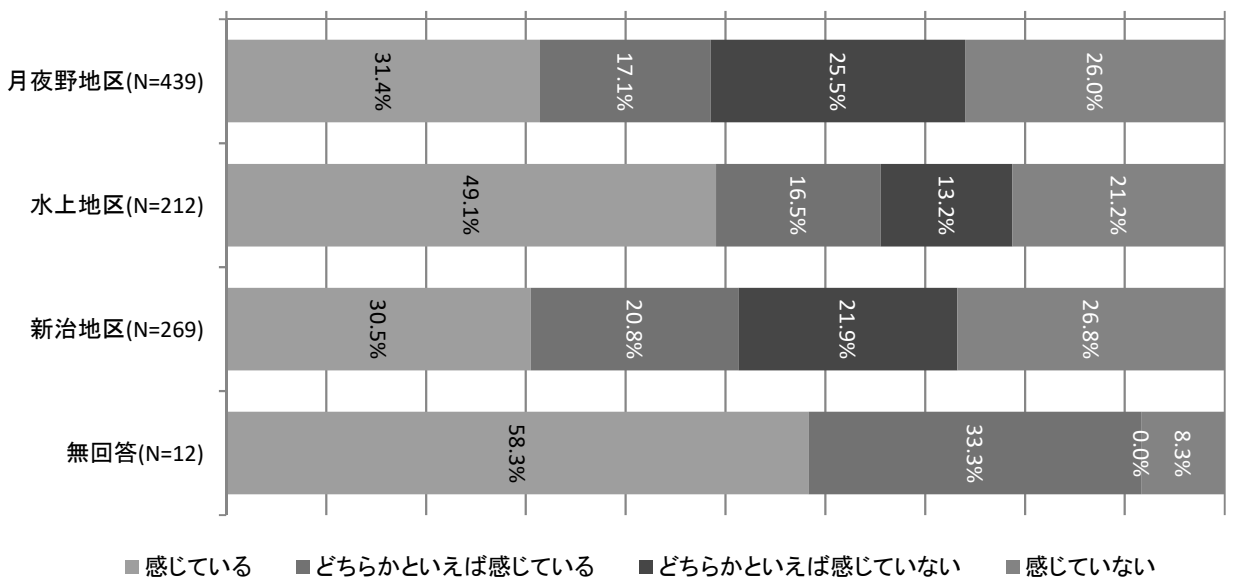
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



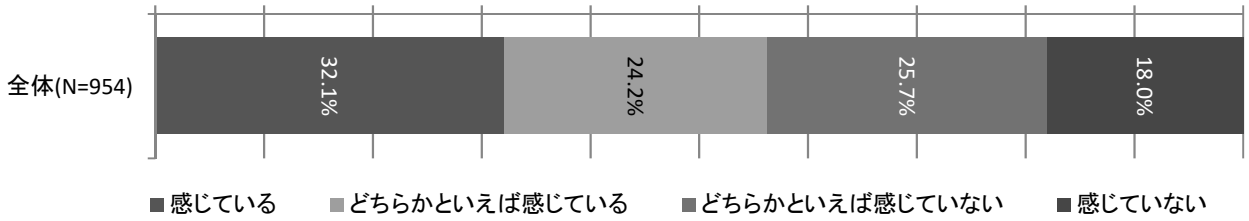
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



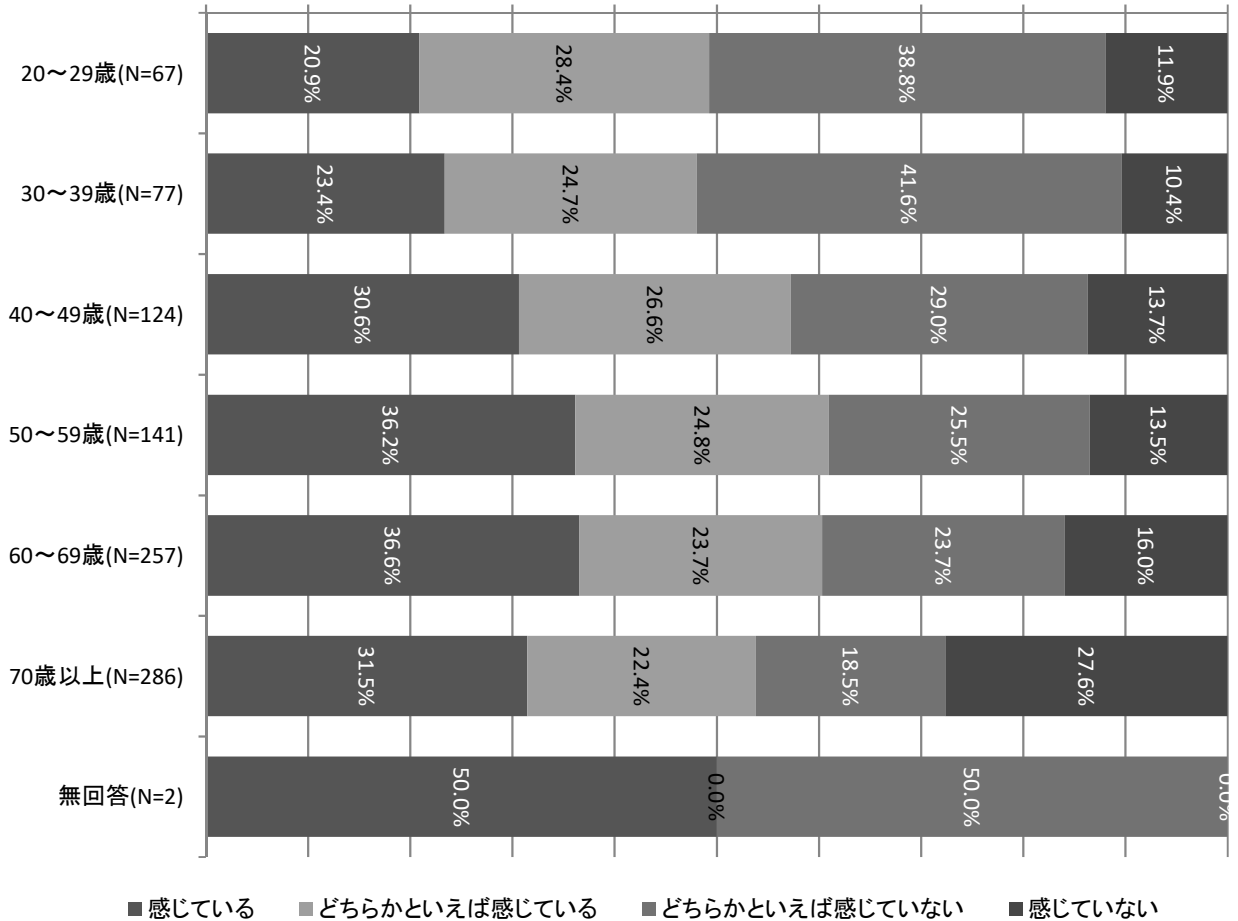
# 23-9 道路の除排雪・消融雪に不満を感じていますか。

回答=954人、無回答・多重回答=44人

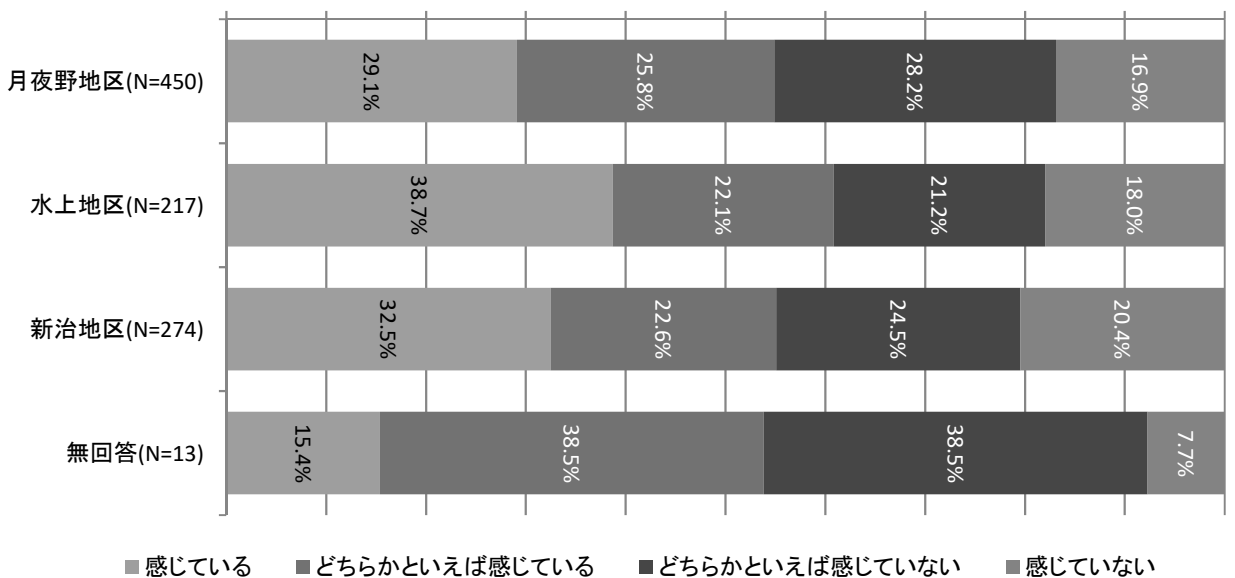
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



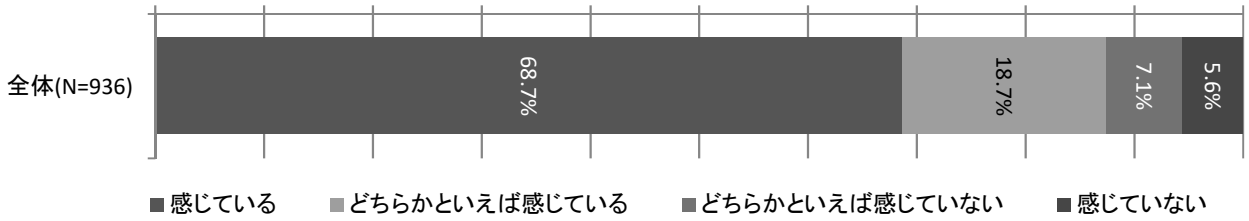
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



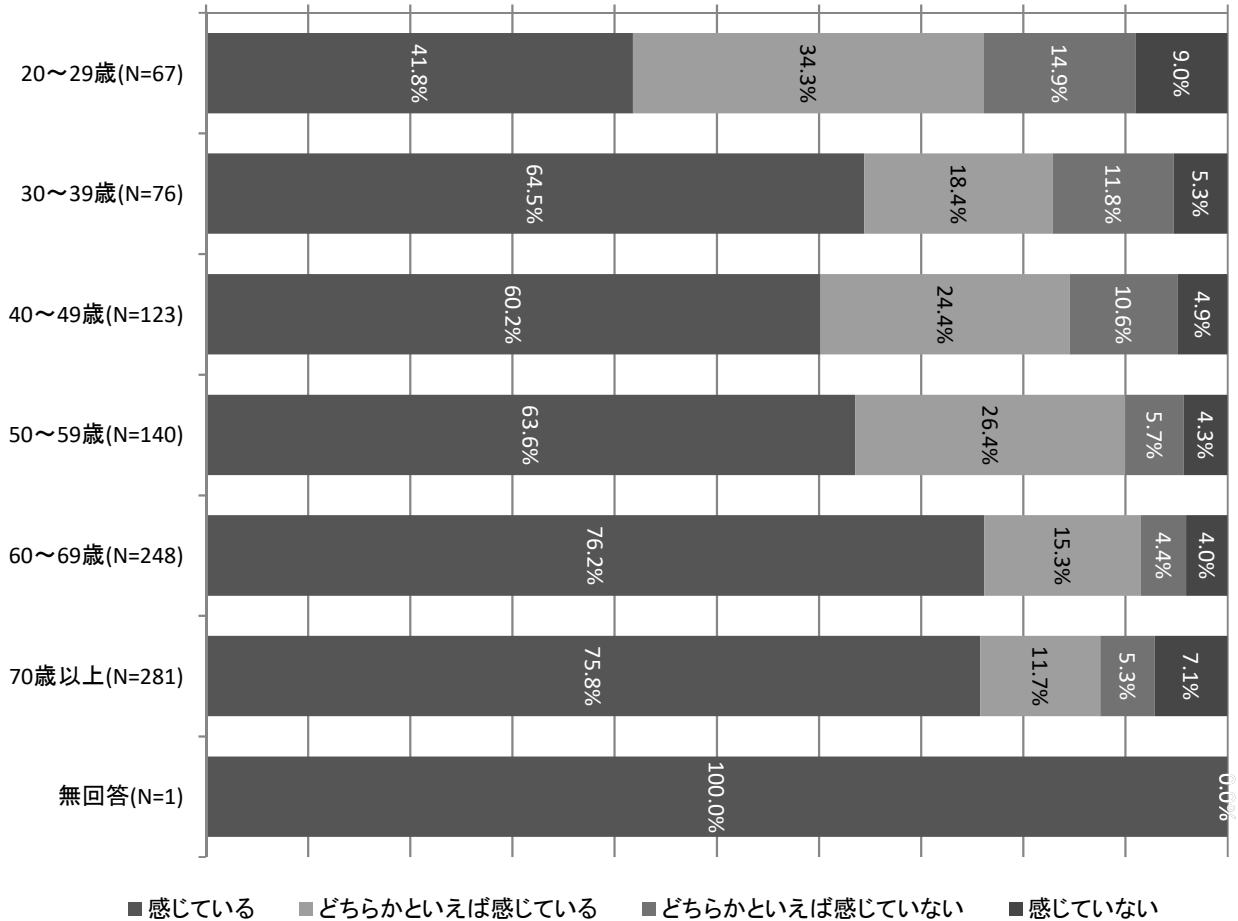
# 23-10 全ての核兵器を速やかに廃絶すべきであると感じていますか。

回答=936人、無回答・多重回答=62人

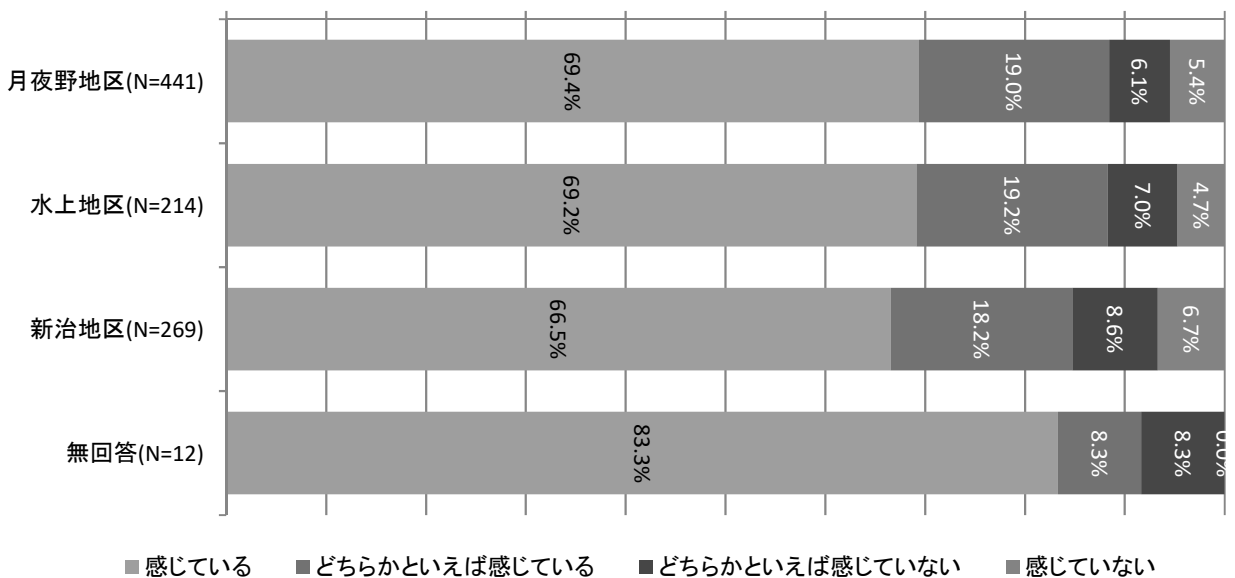
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



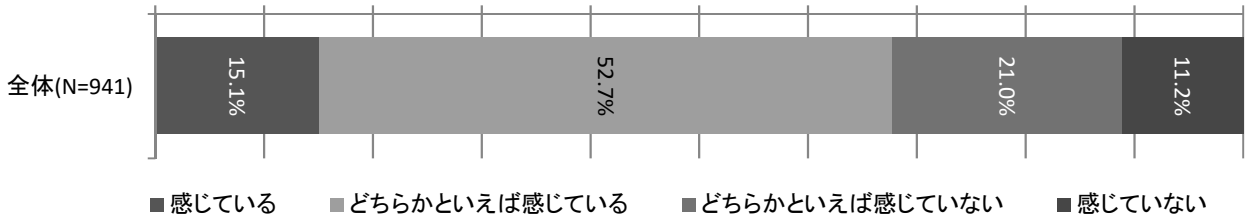
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



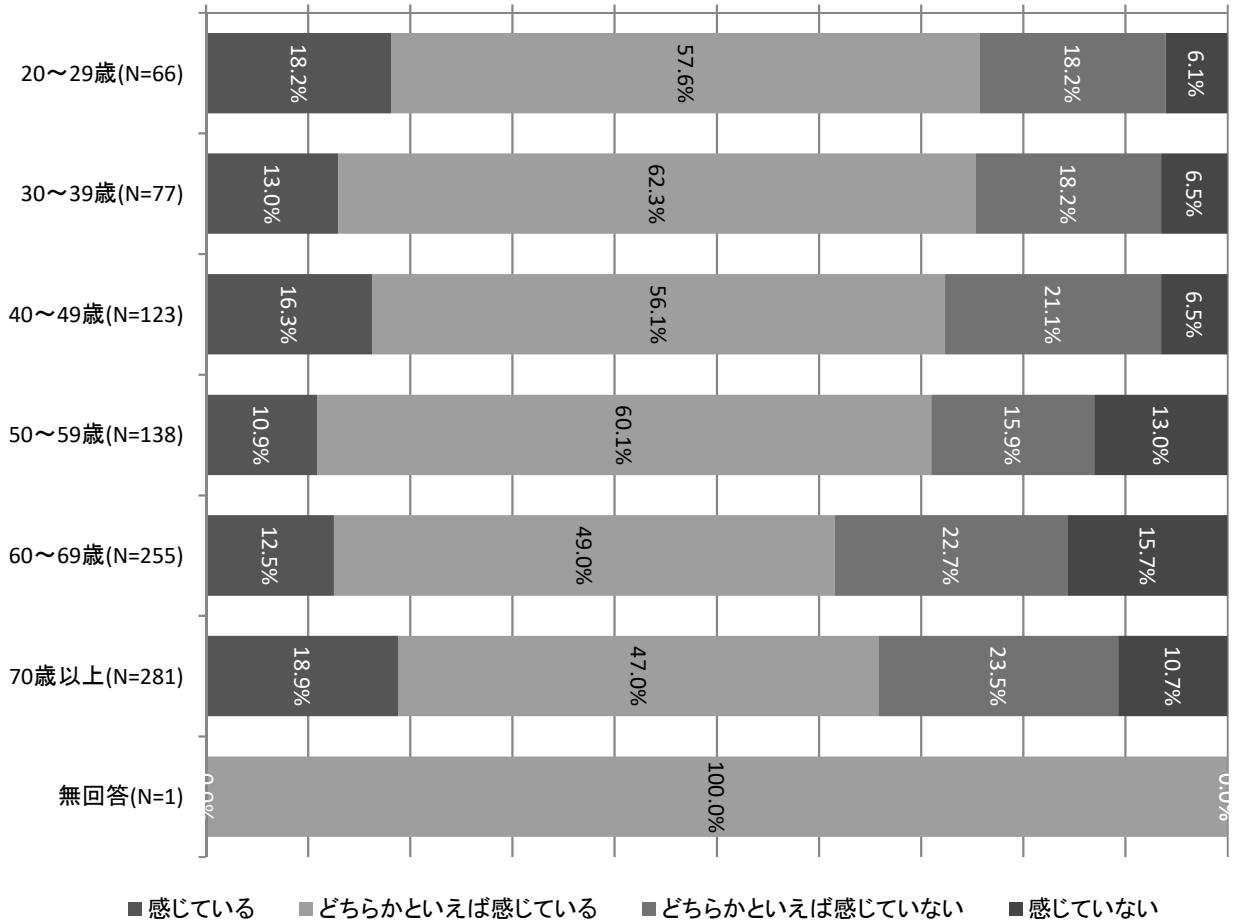
# 23-11 町内の自然環境が守られていると感じますか。

回答=941人、無回答・多重回答=57人

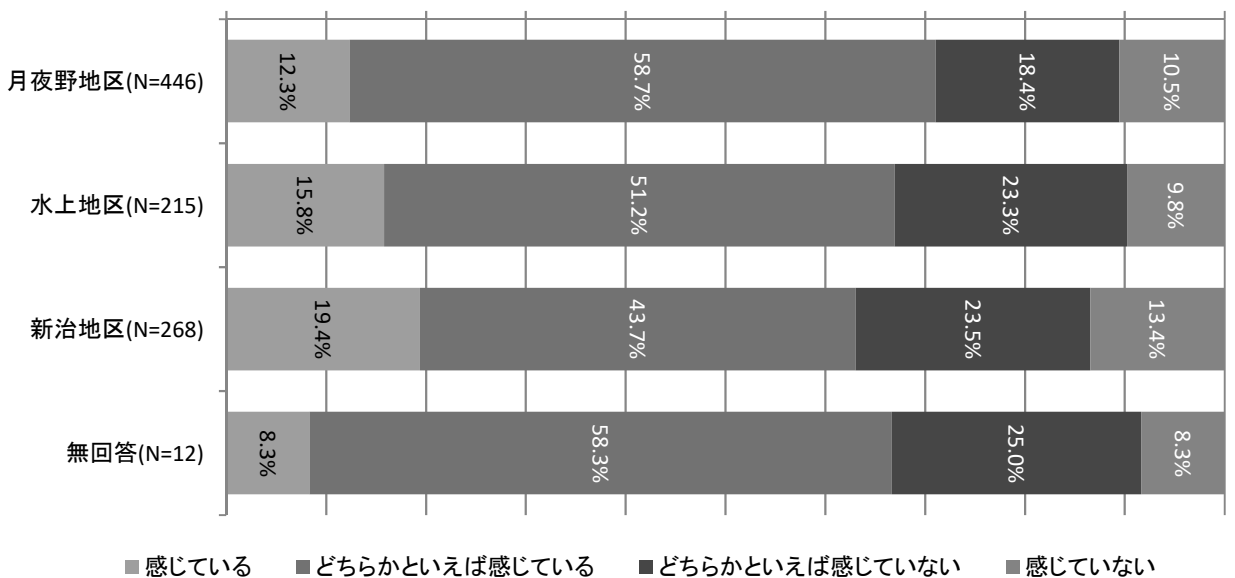
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



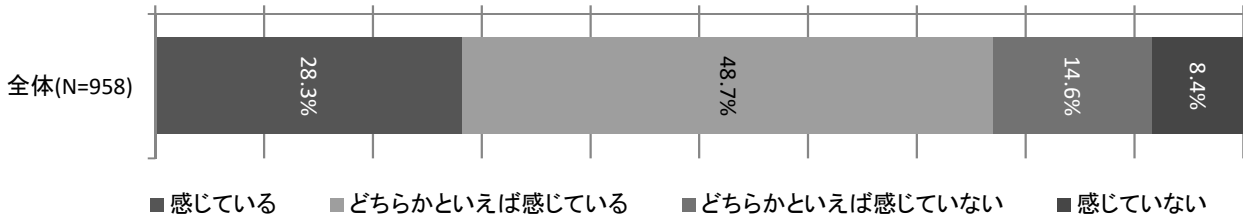
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



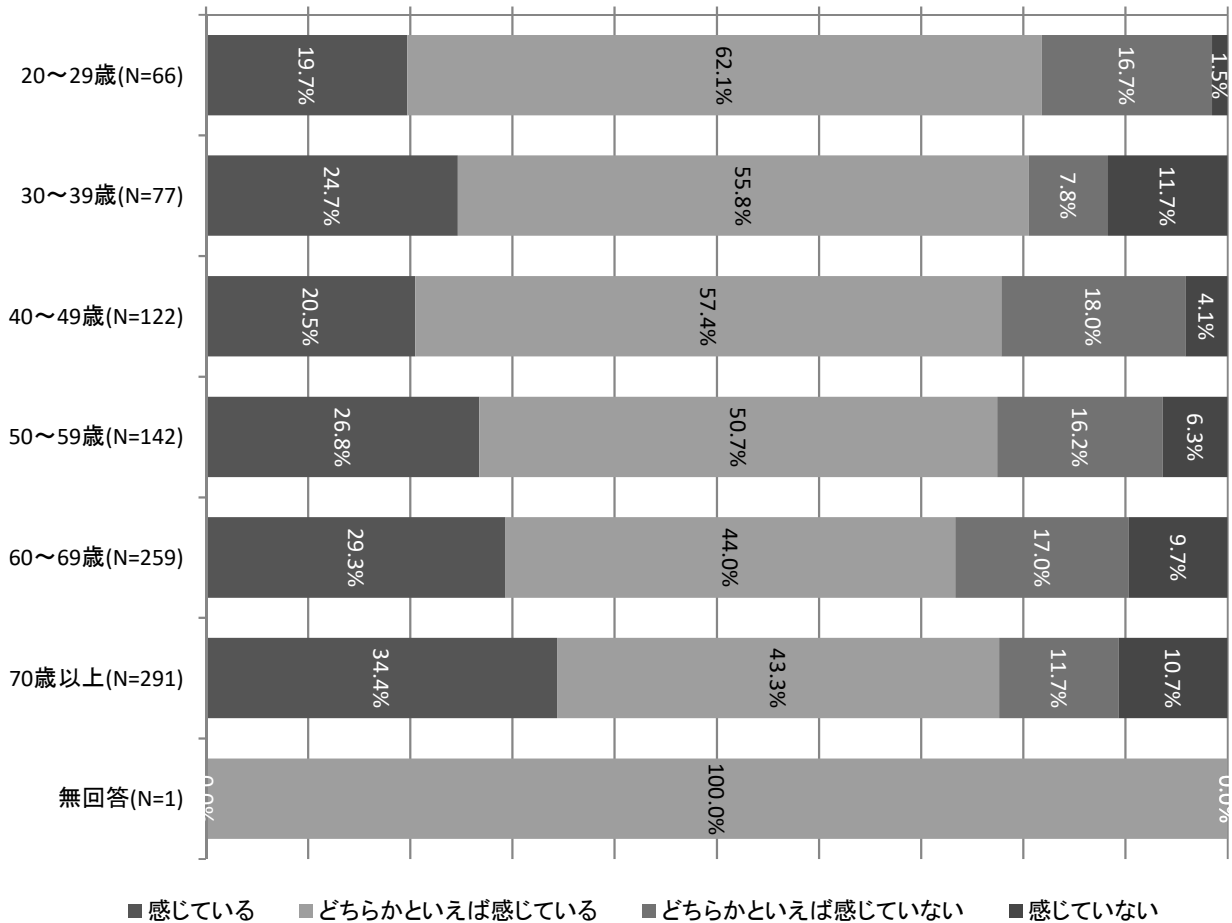
# 23-12 自分の住む地域が美しい景観であると感じていますか。

回答=958人、無回答・多重回答=40人

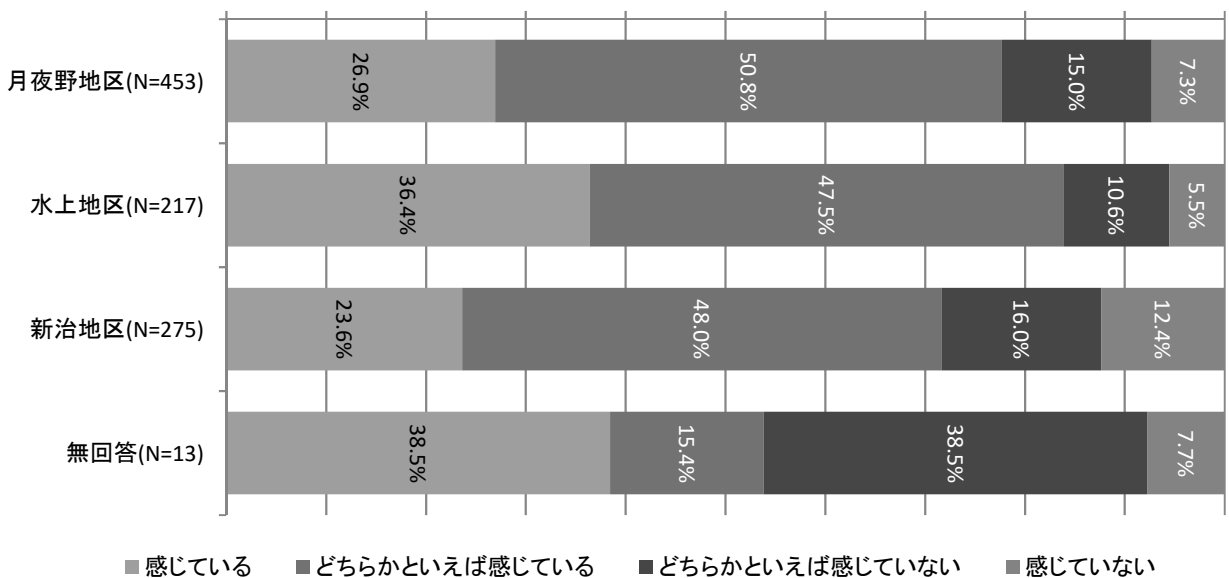
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

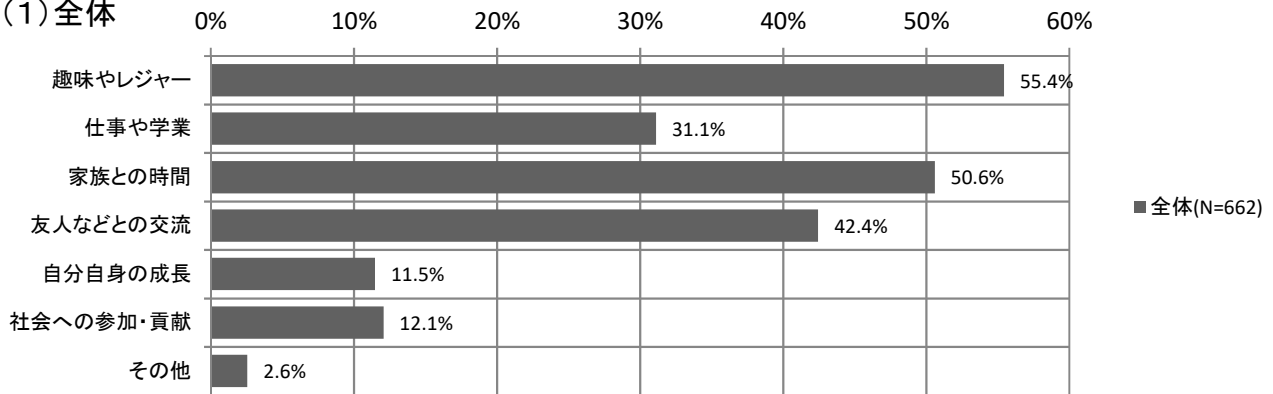


(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

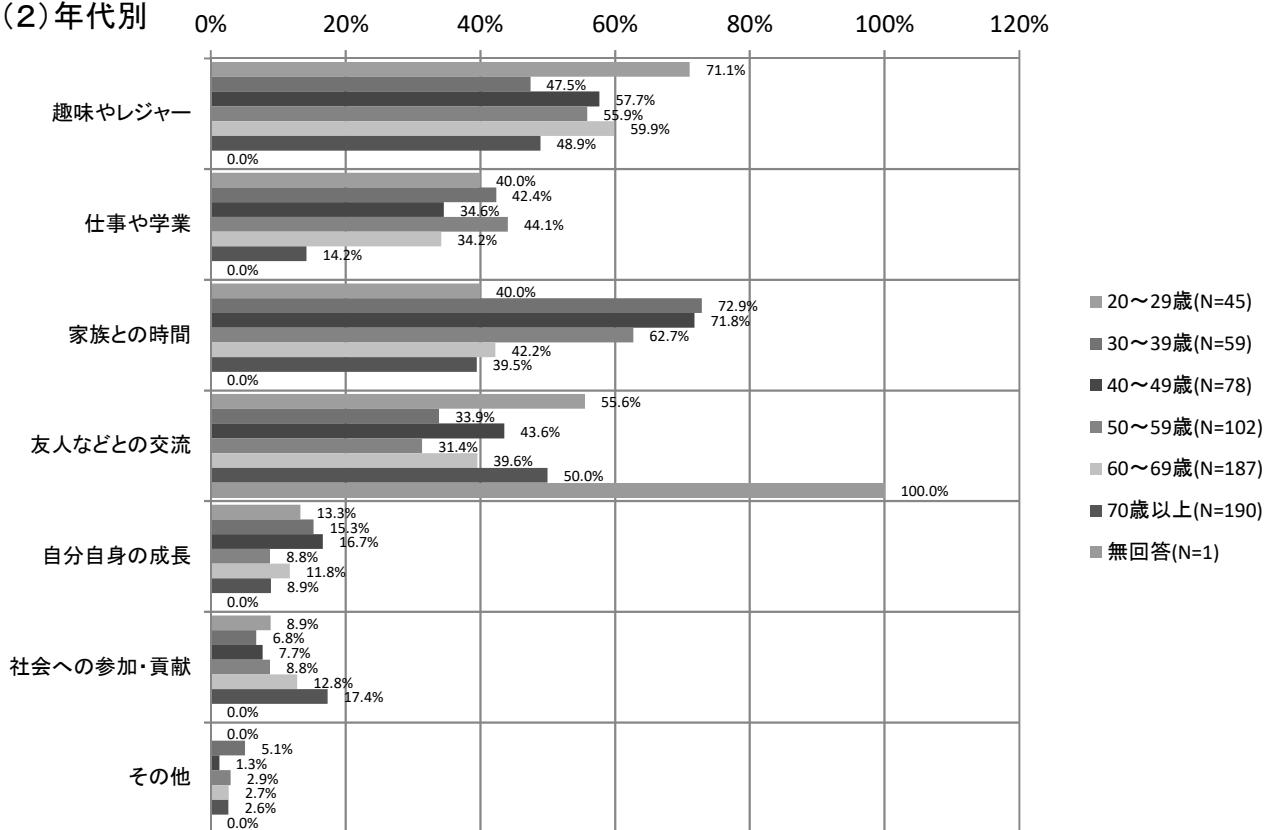


回答=662人、無回答=36人

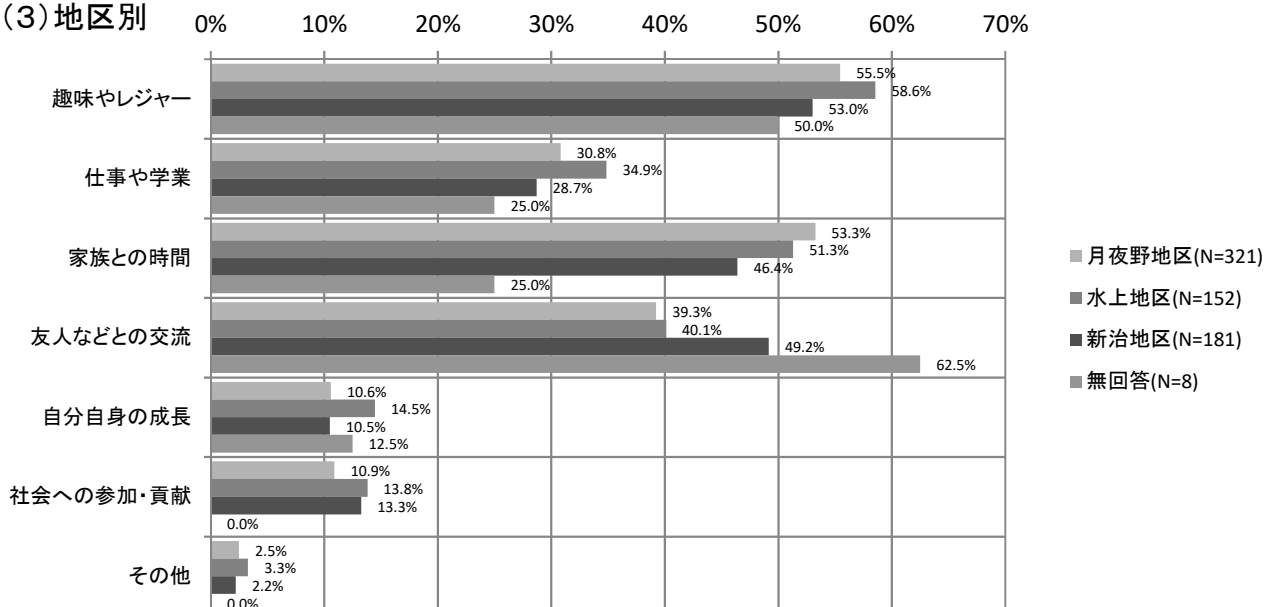
### (1) 全体



### (2) 年代別

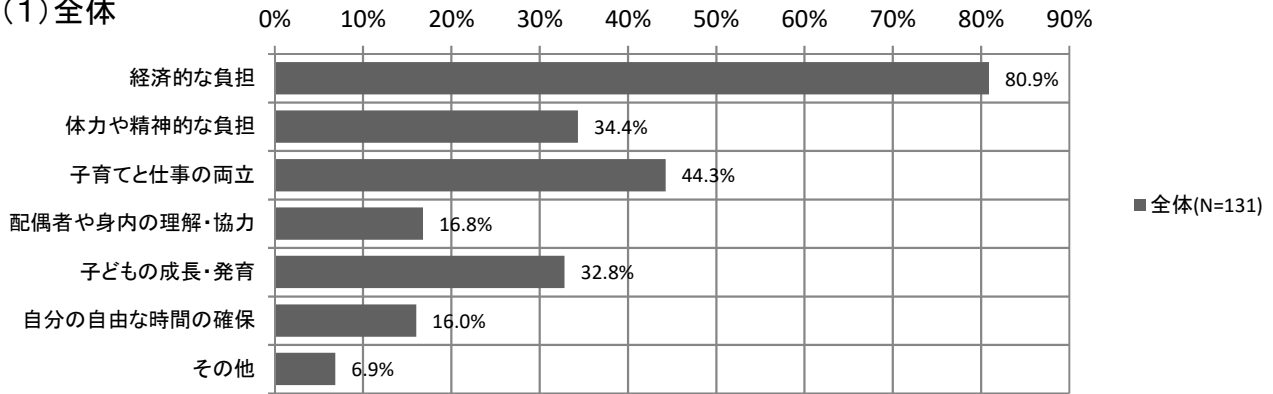


### (3) 地区別

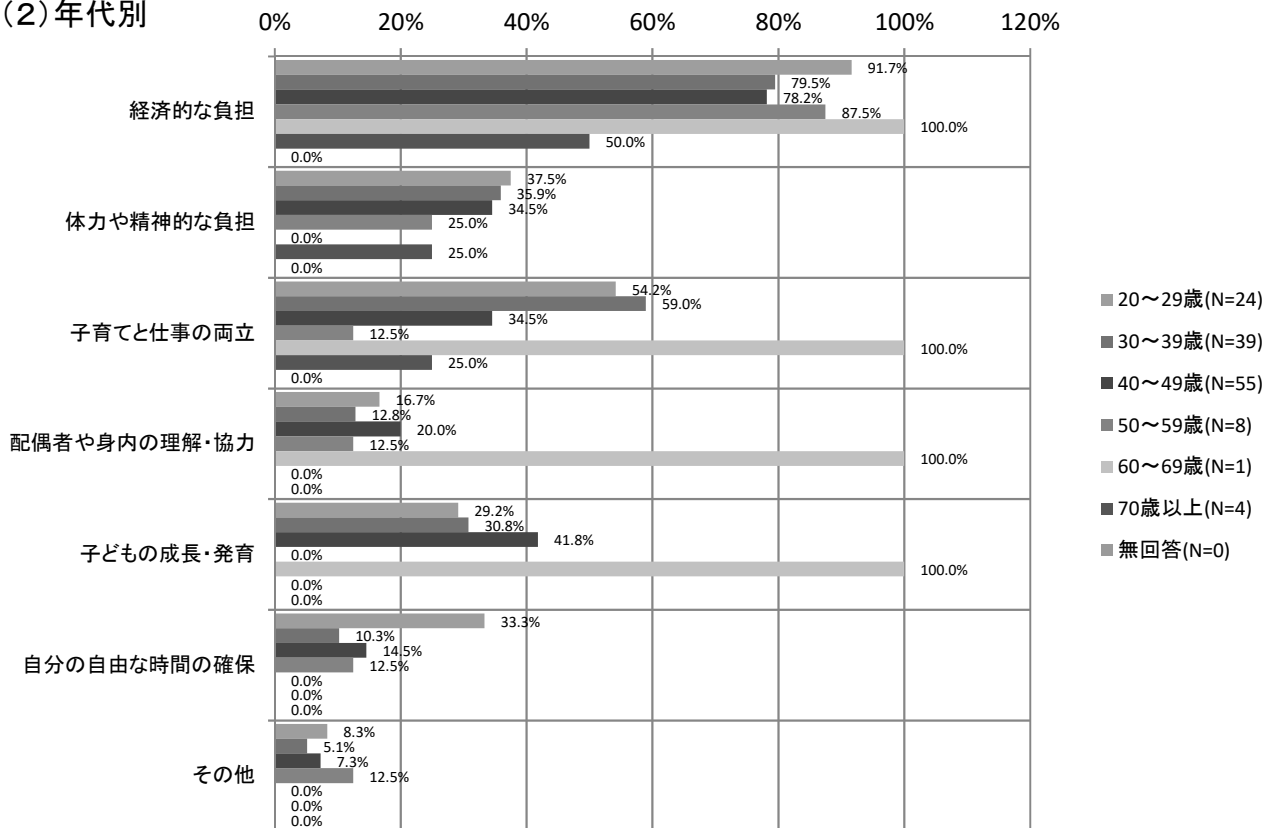


回答=131人、無回答=7人

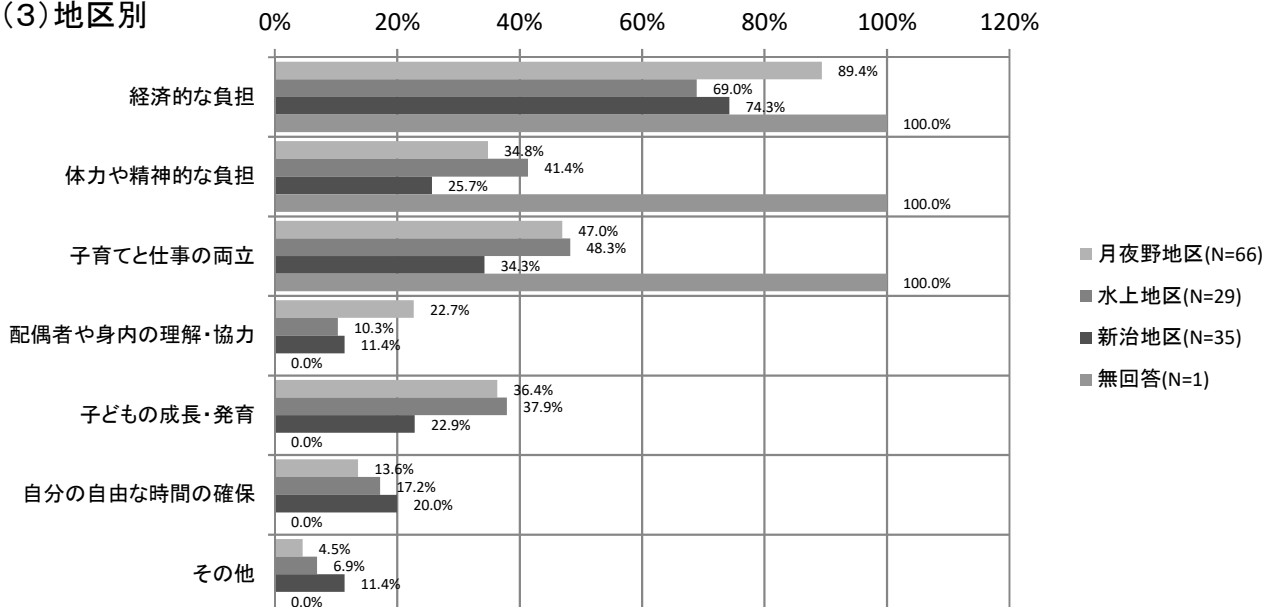
(1) 全体



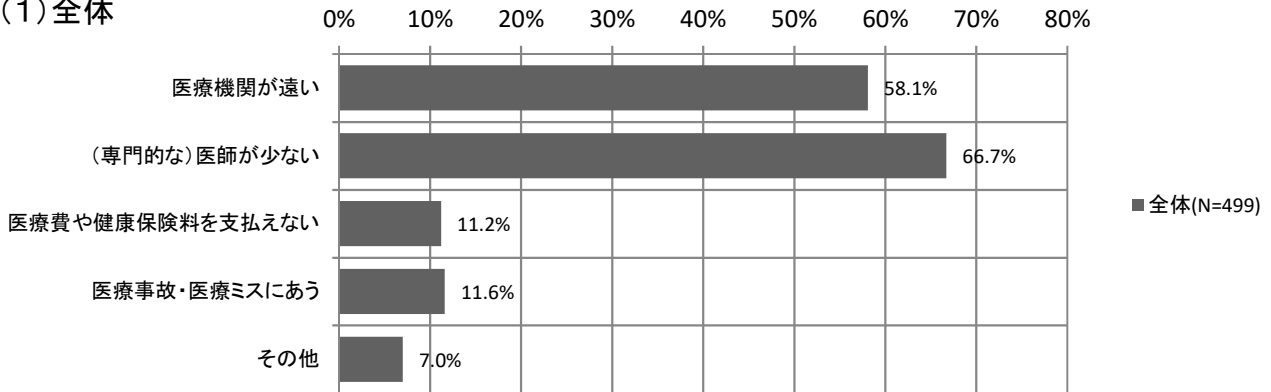
(2) 年代別



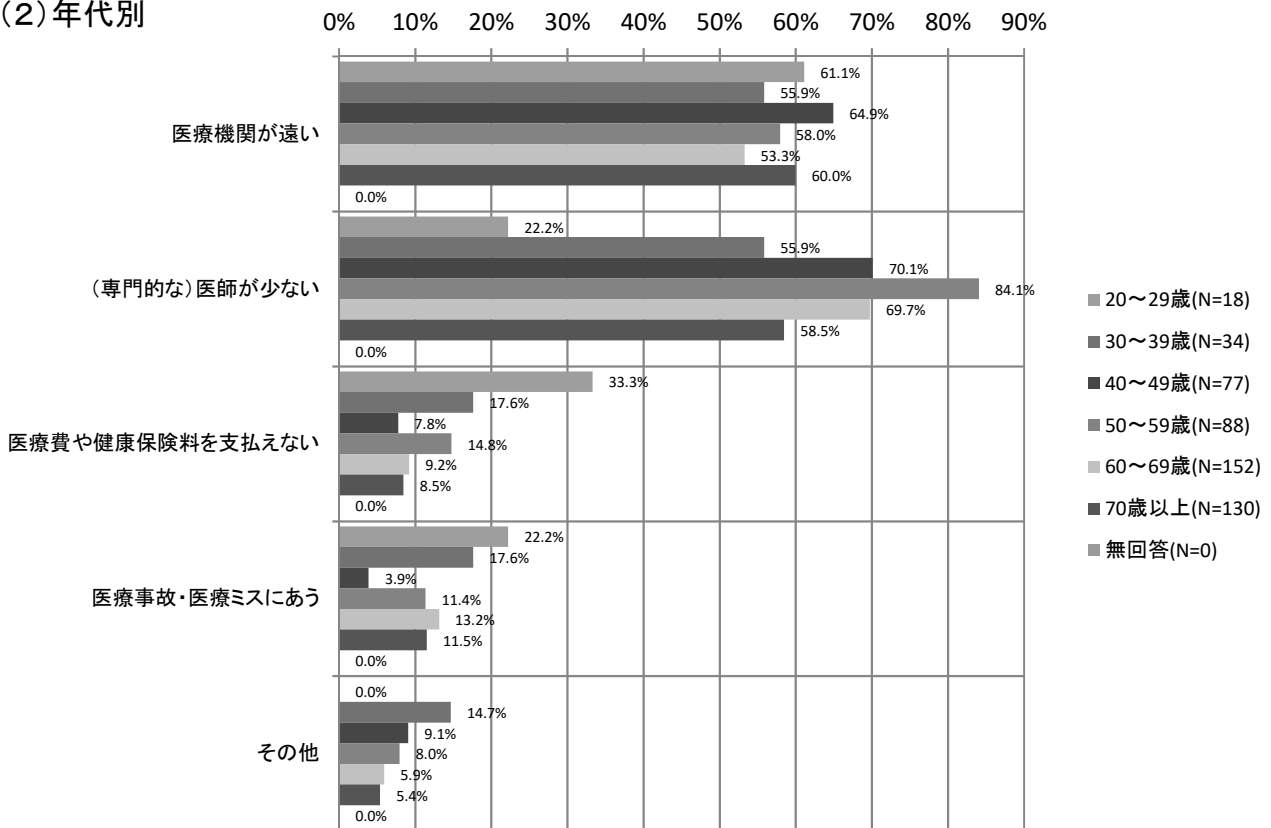
(3) 地区別



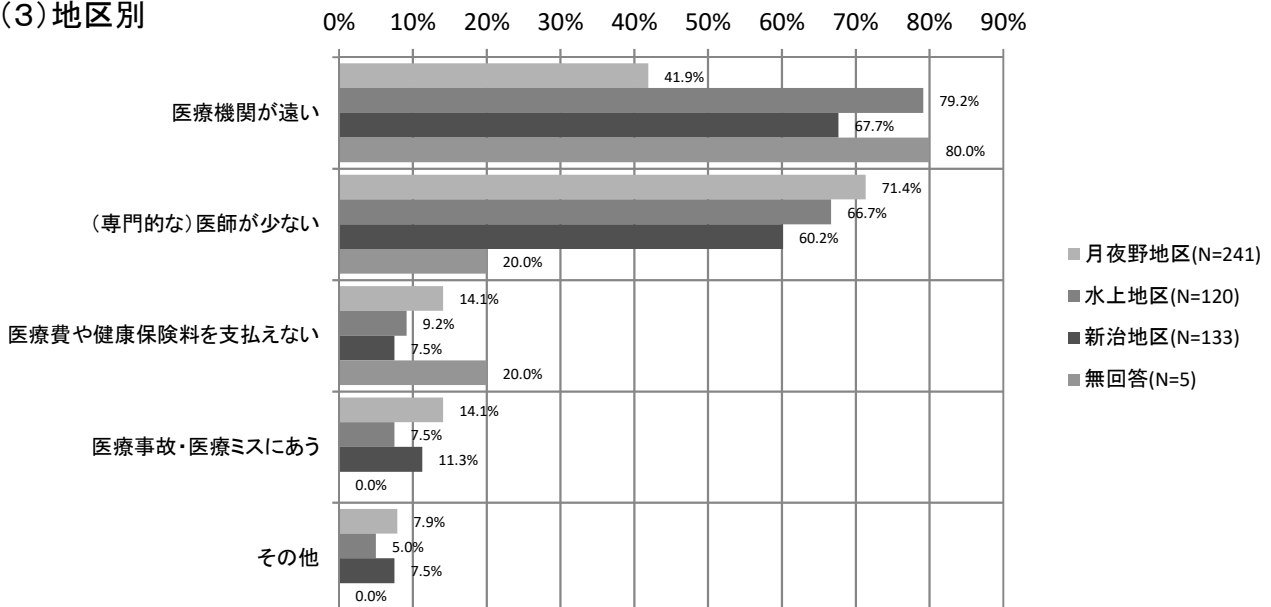
(1) 全体



(2) 年代別

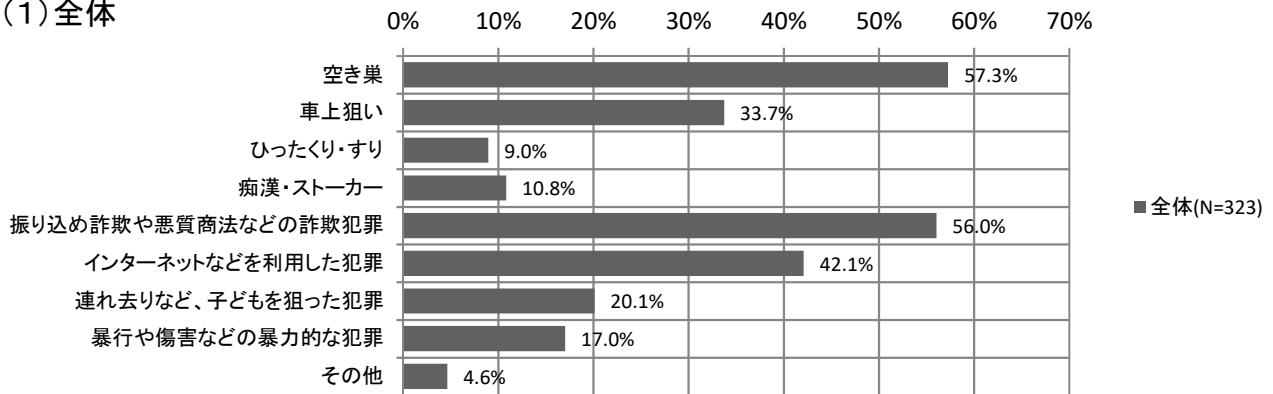


(3) 地区別

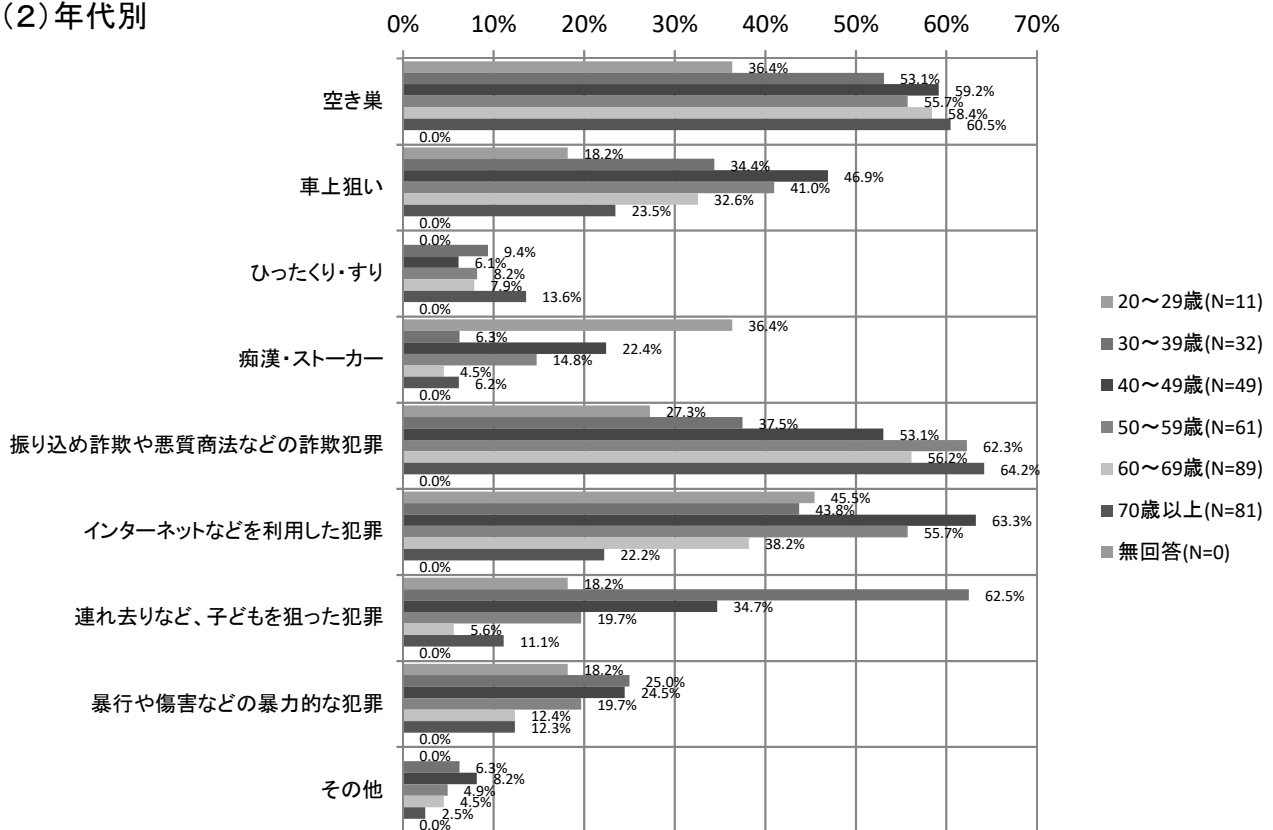


回答=323人、無回答=675人

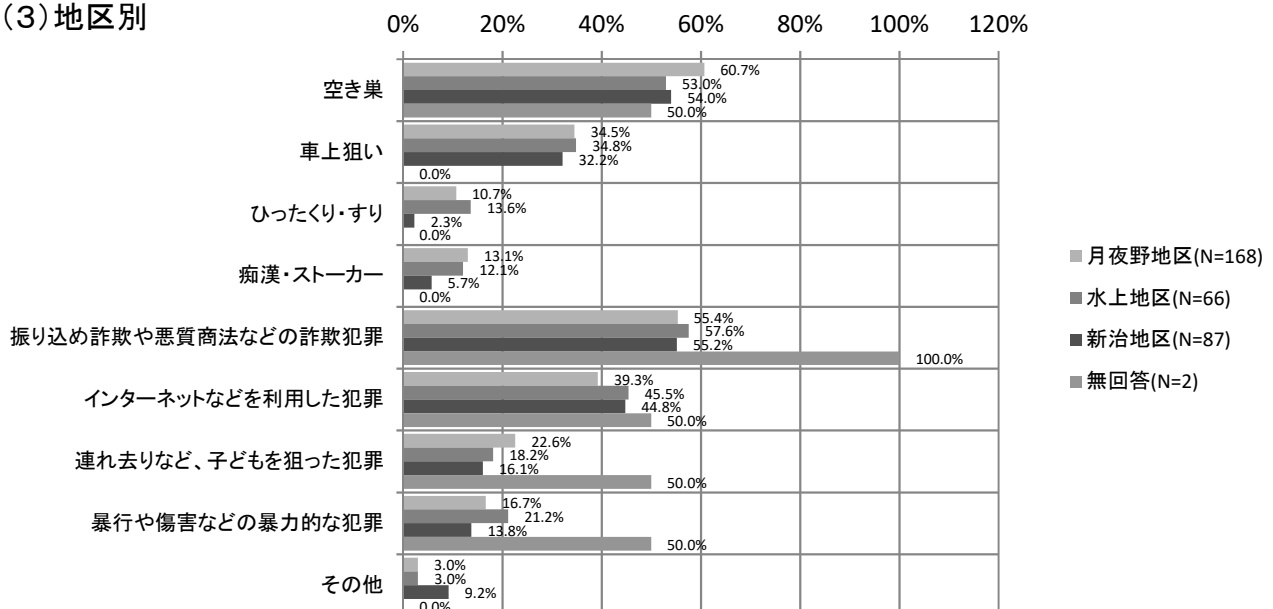
(1) 全体



(2) 年代別

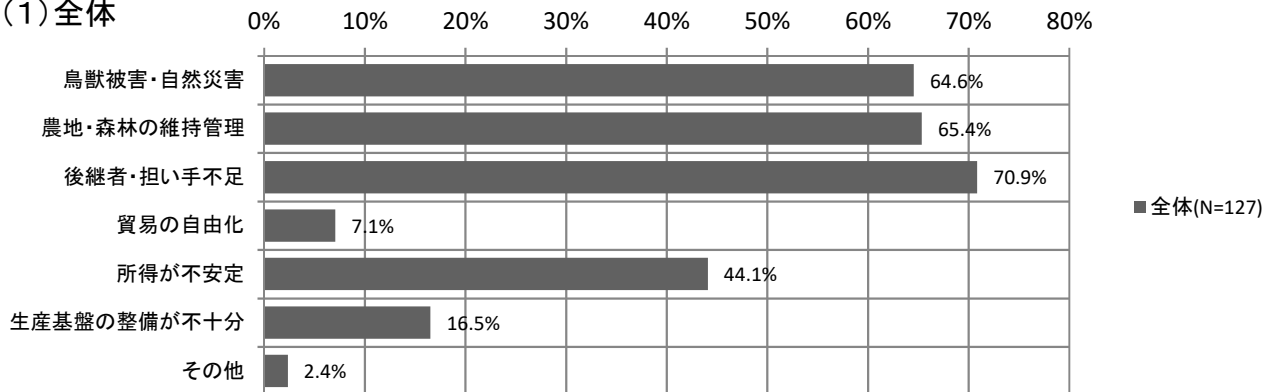


(3) 地区別

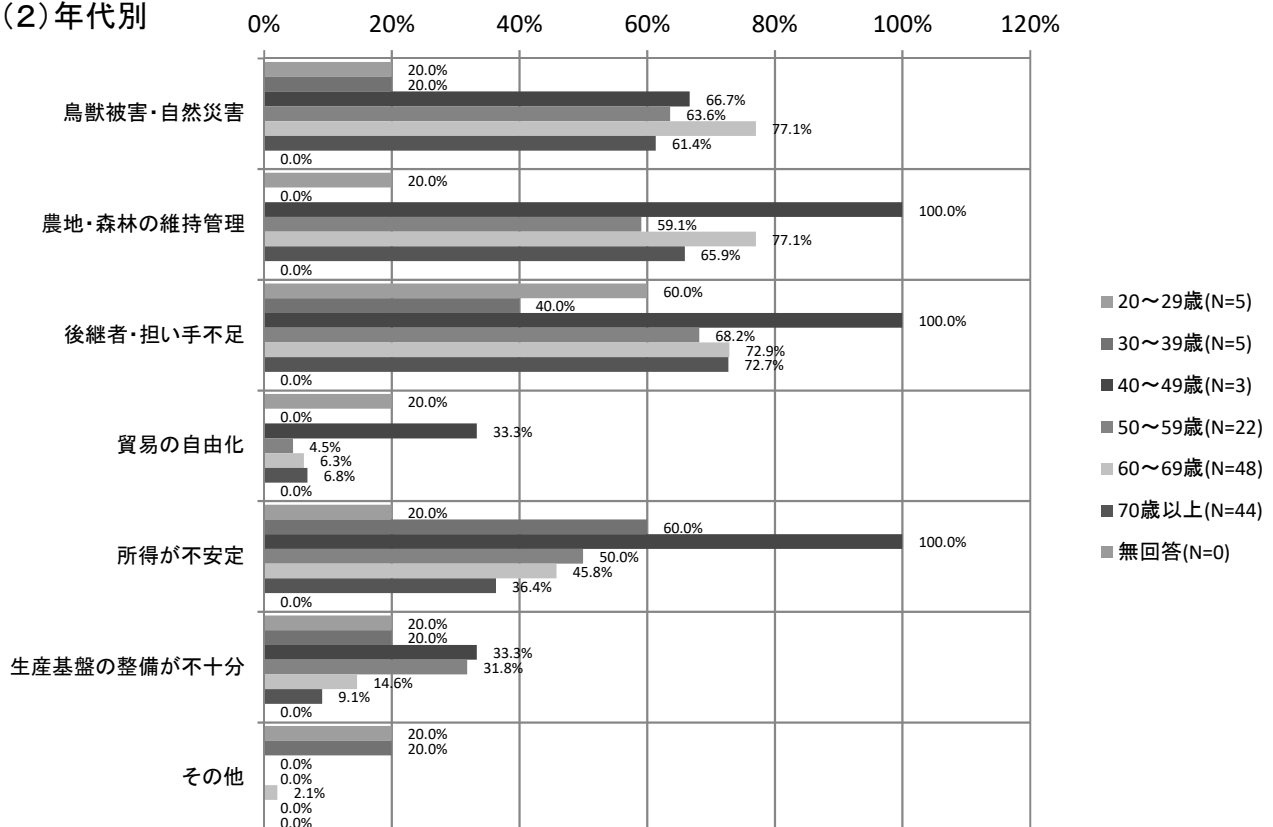


回答=127人、無回答=13人

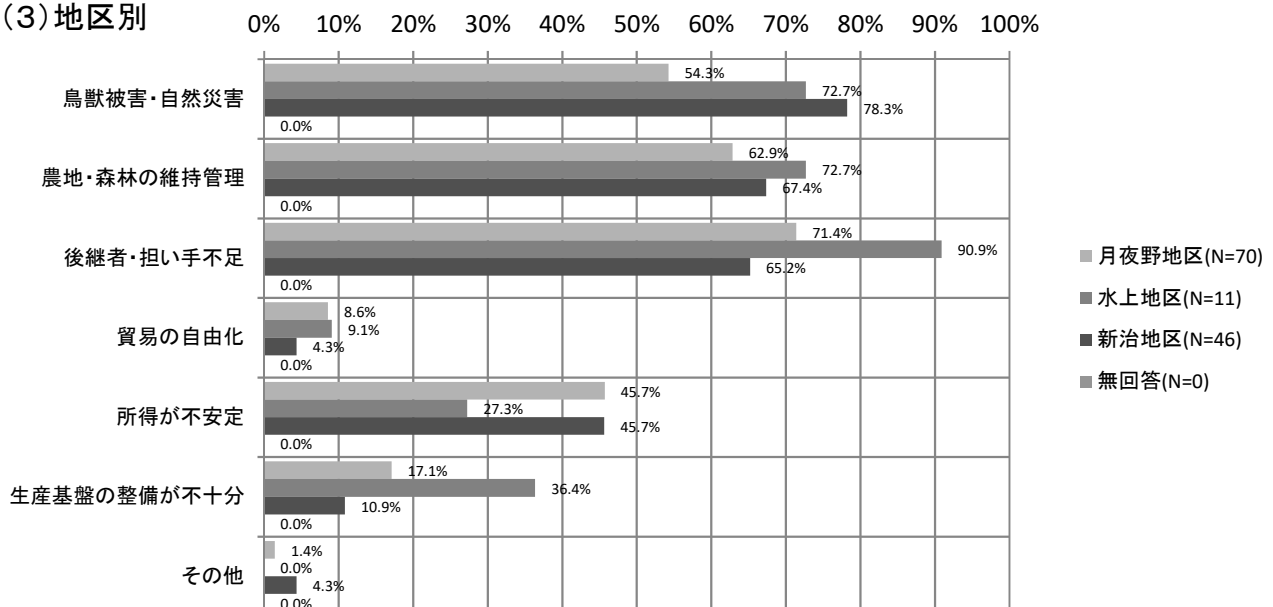
(1) 全体



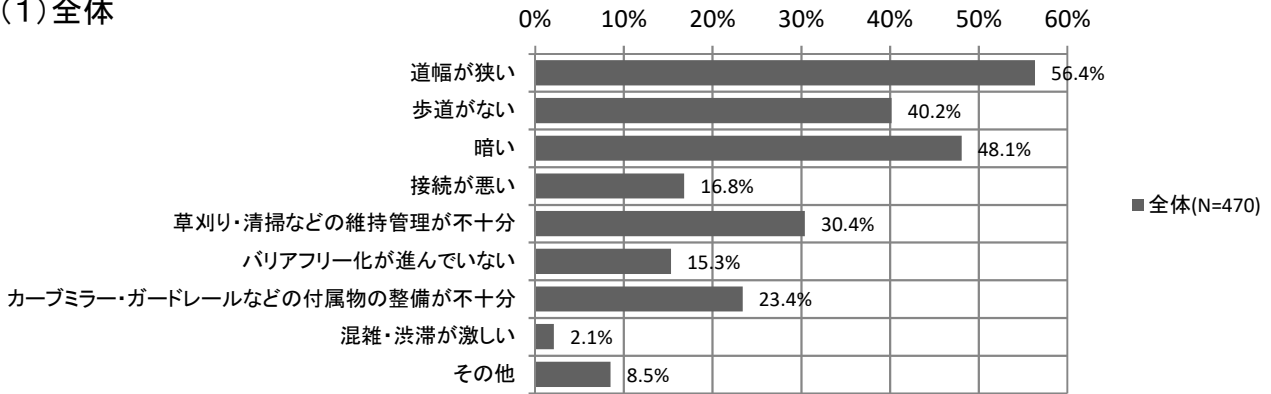
(2) 年代別



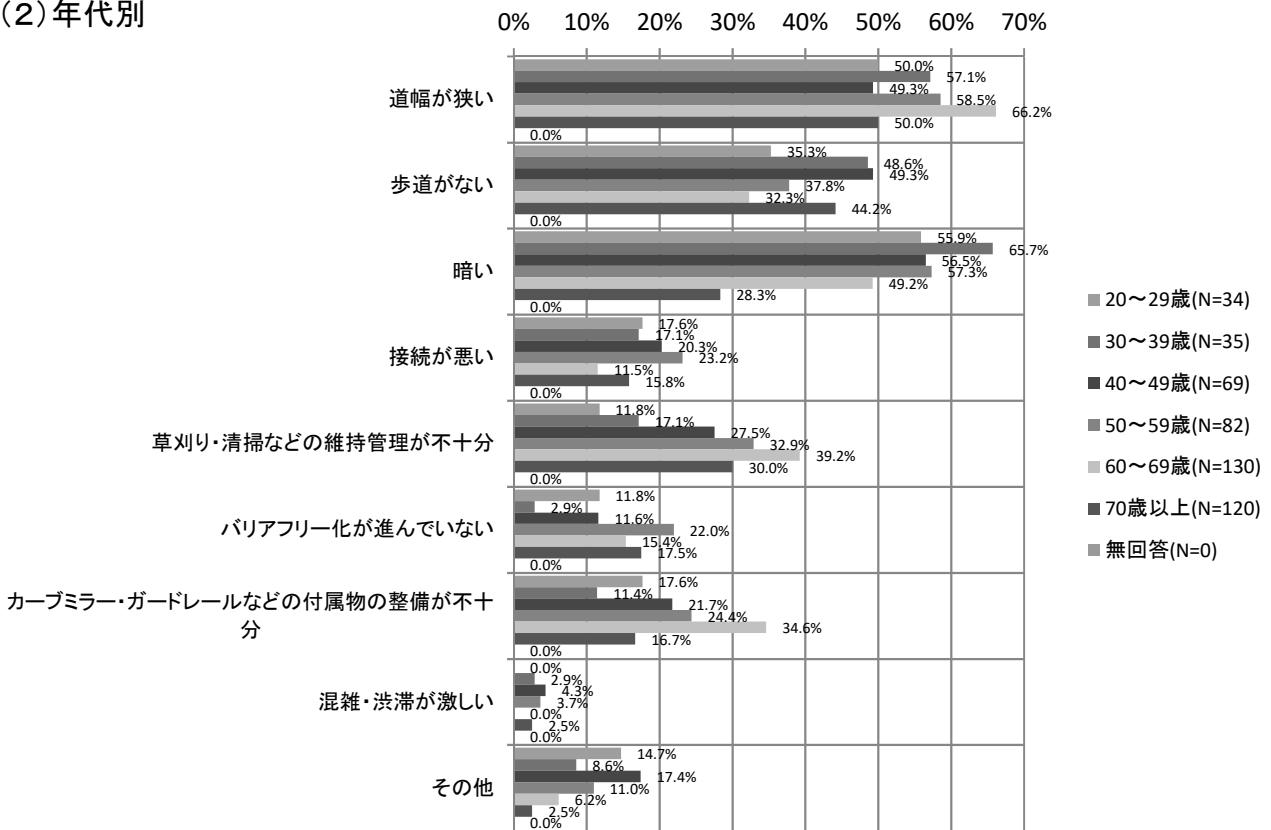
(3) 地区別



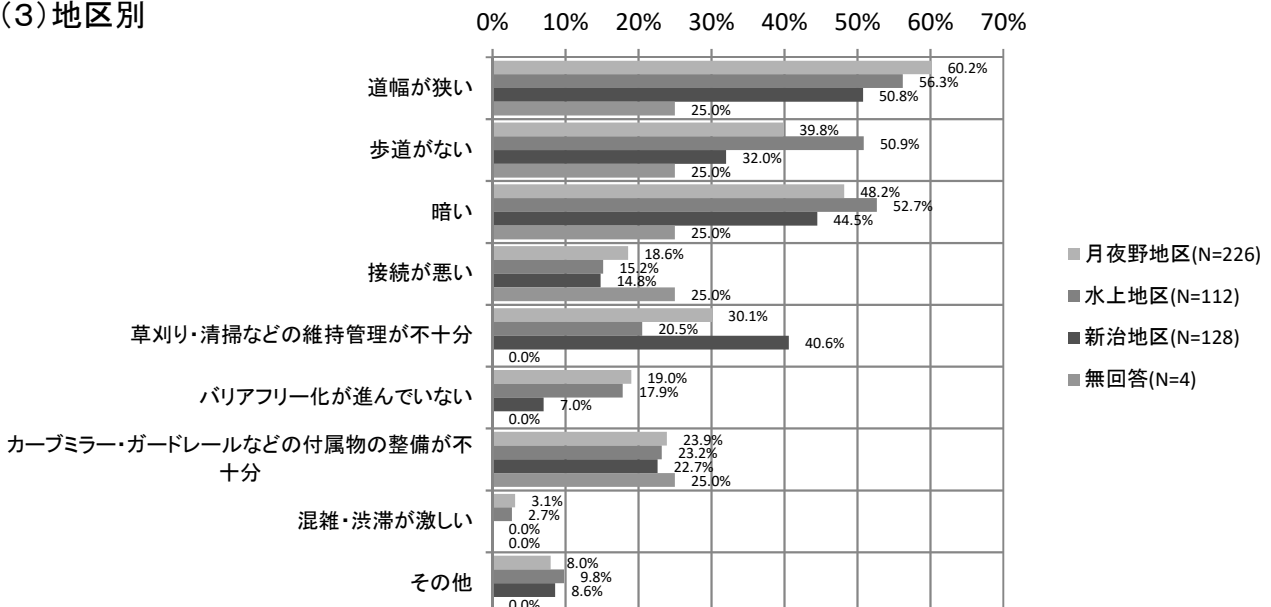
(1) 全体



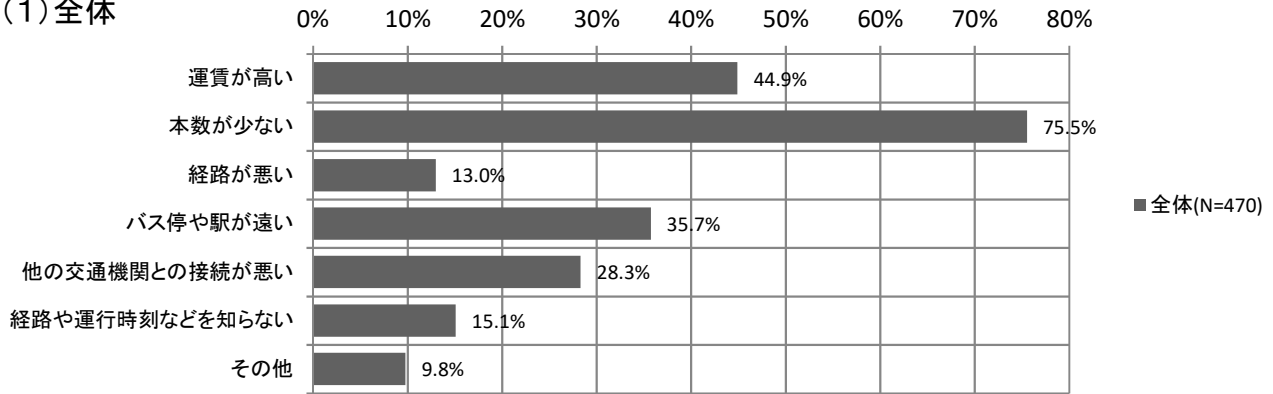
(2) 年代別



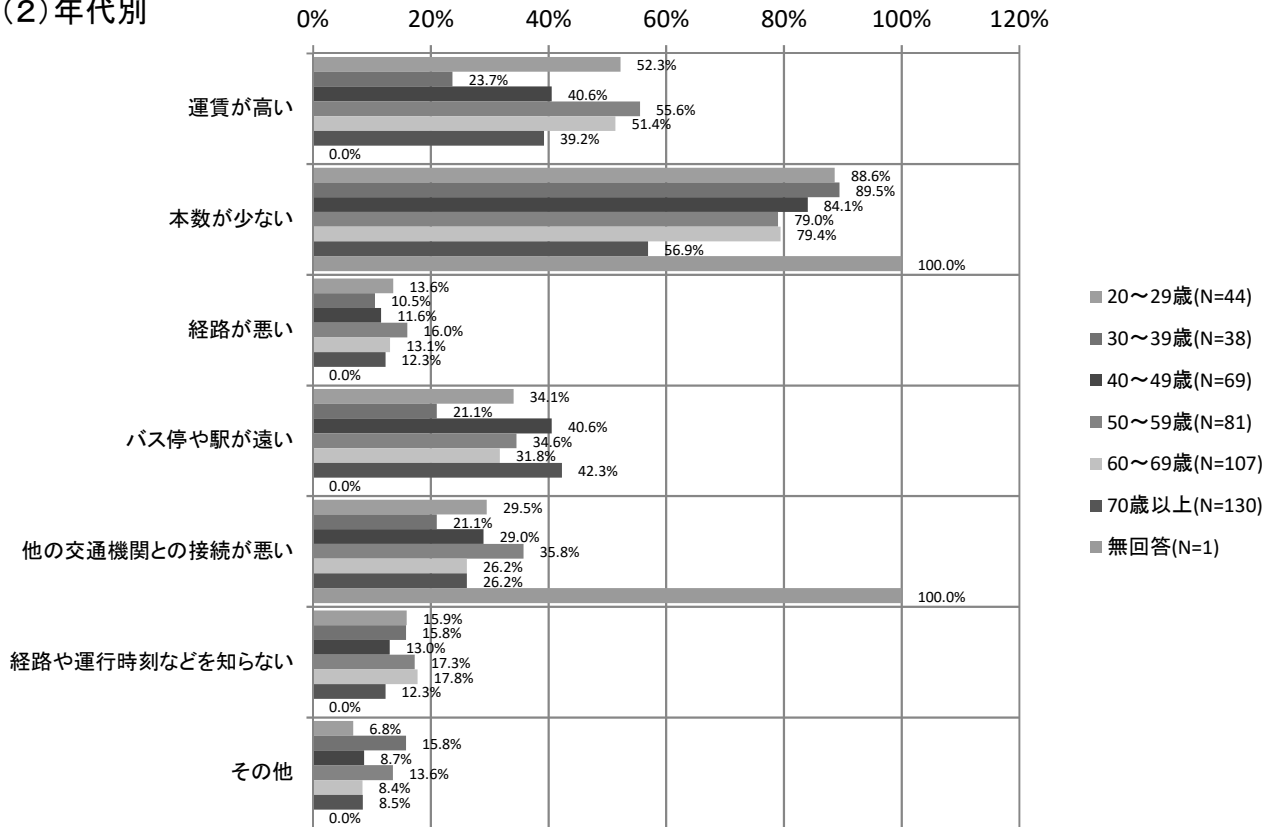
(3) 地区別



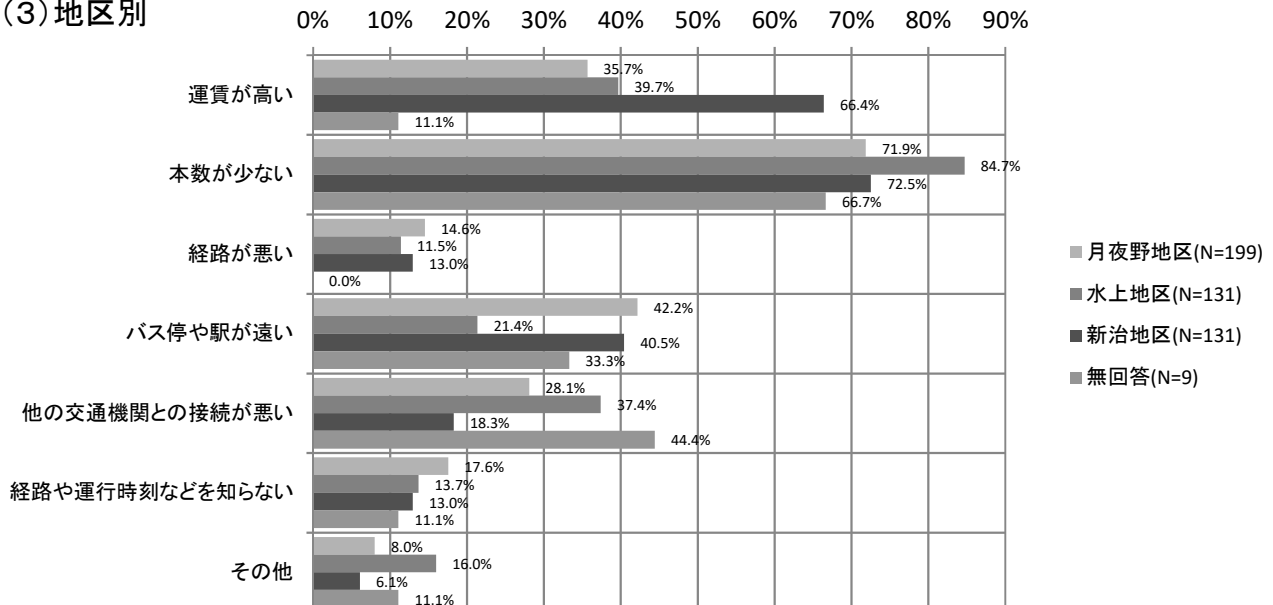
(1) 全体



(2) 年代別

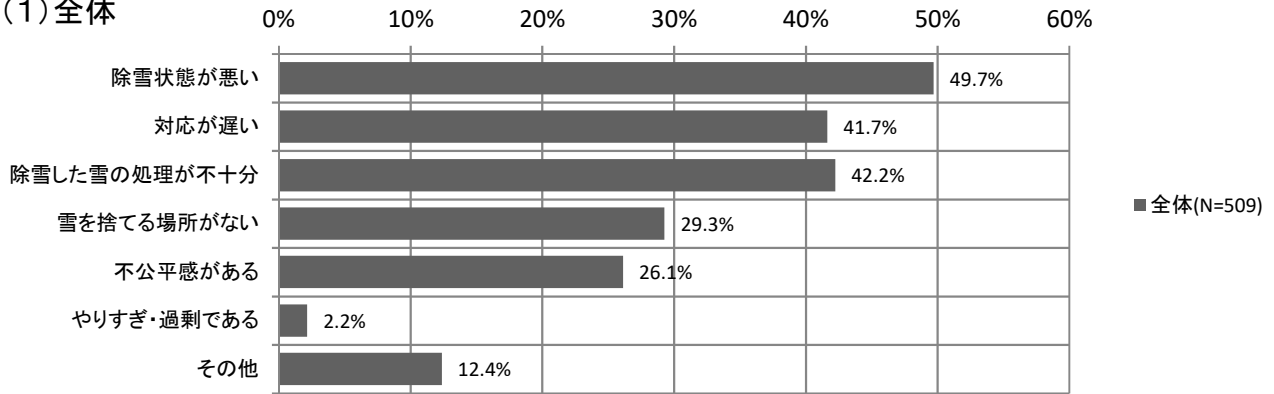


(3) 地区別

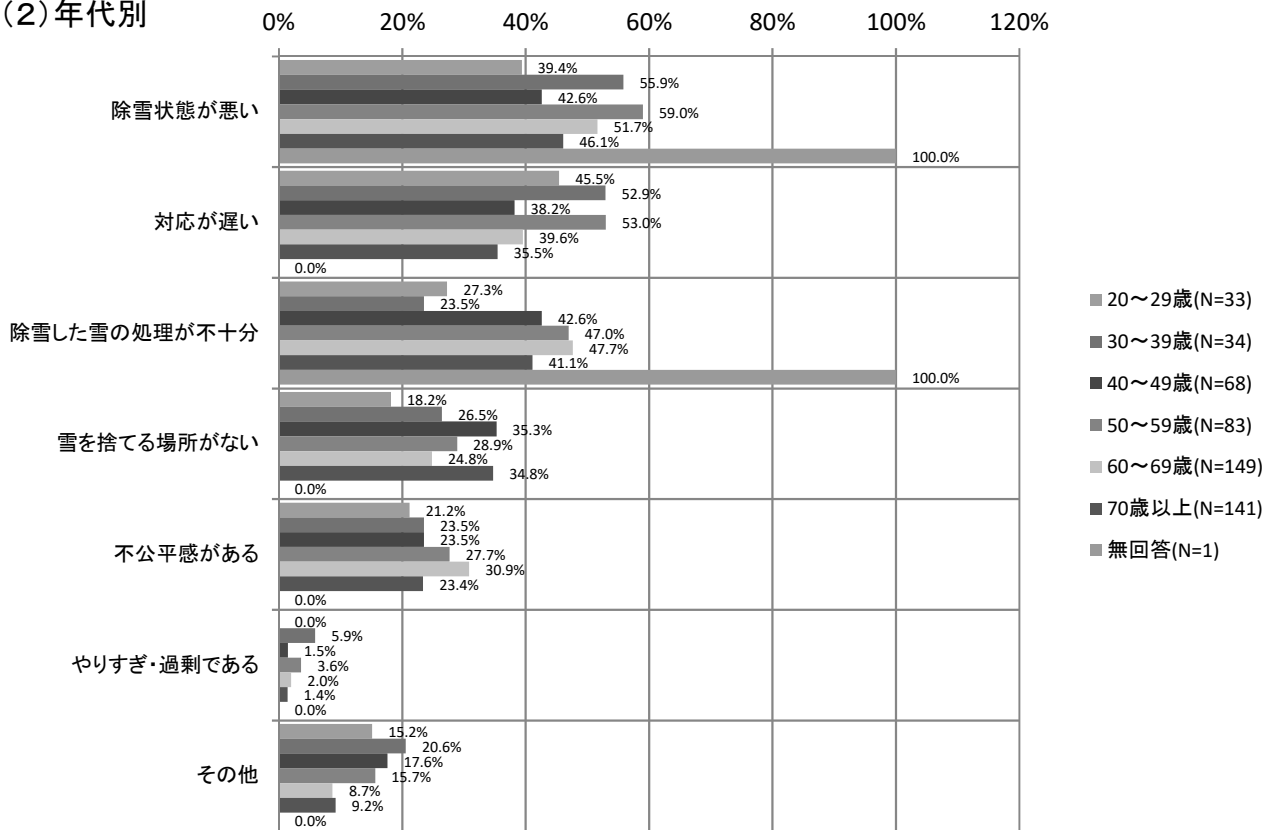


回答=509人、無回答=28人

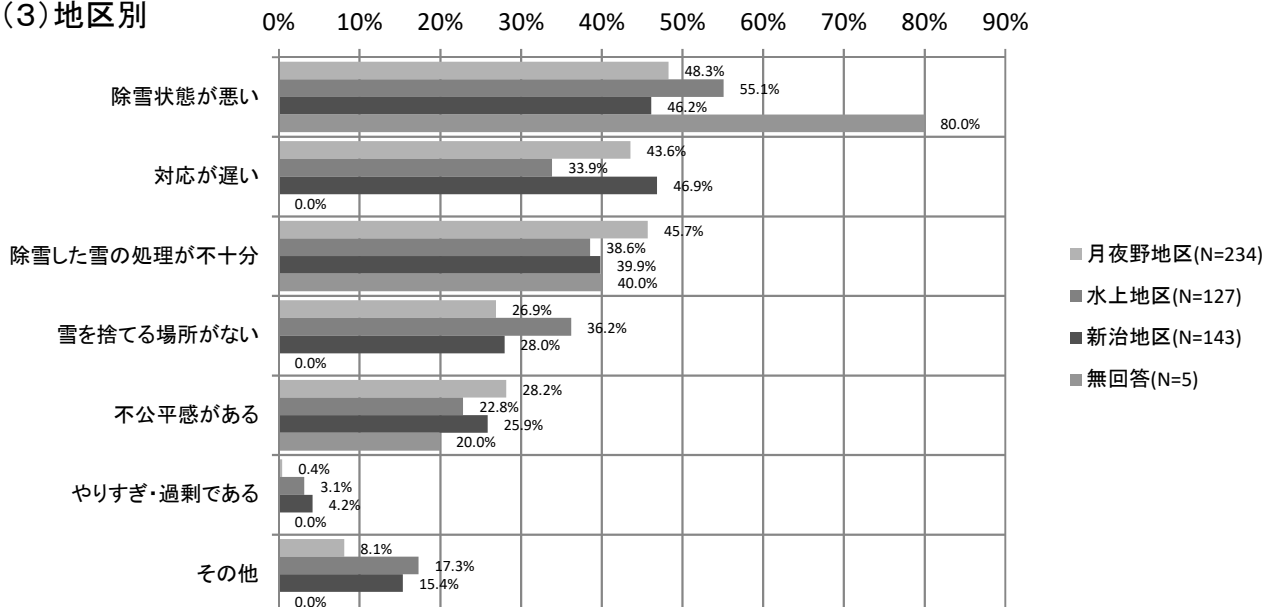
(1) 全体



(2) 年代別



(3) 地区別

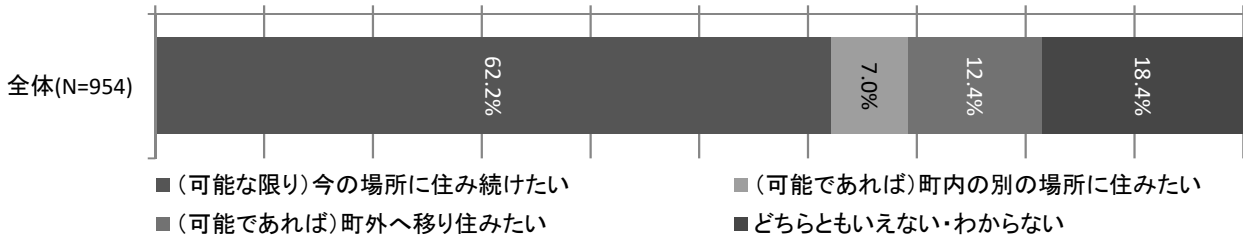


# 32

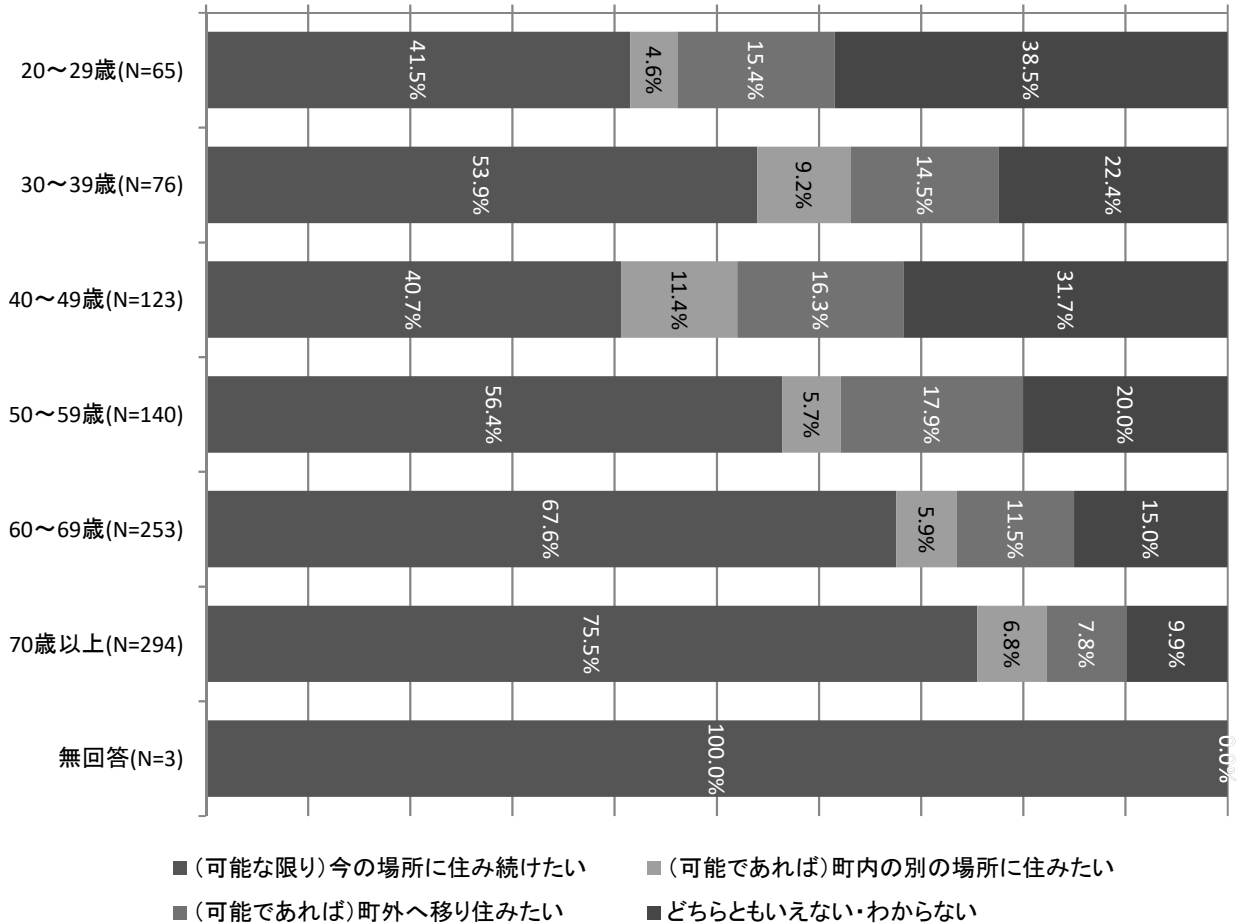
あなたは、今住んでいる場所に、これからも住み続けたいと思いますか。

回答=954人、無回答・多重回答=44人

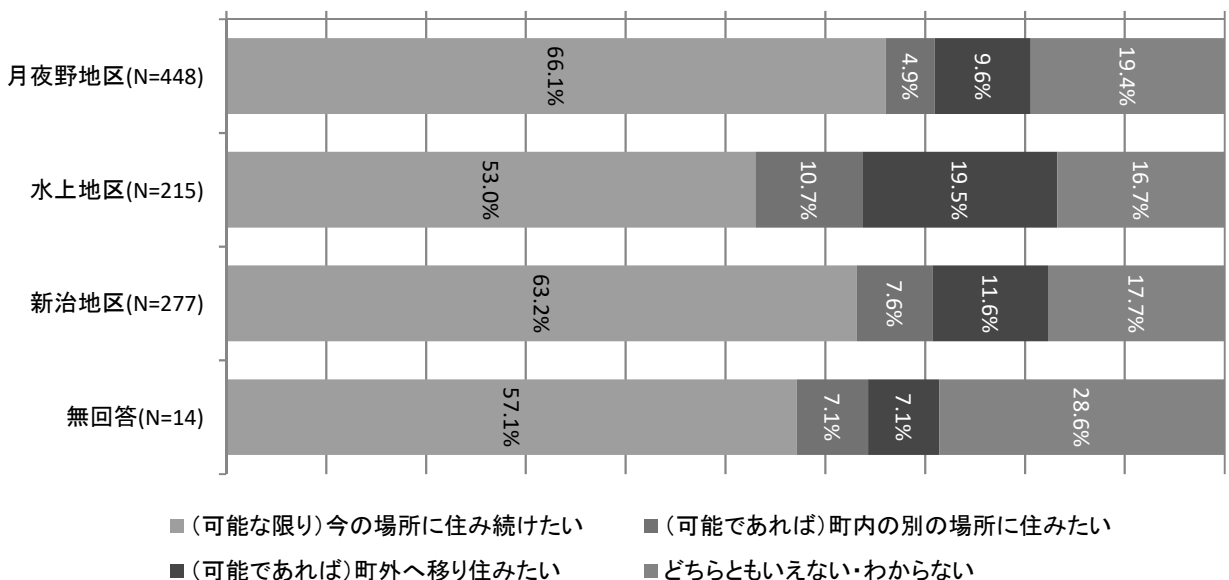
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

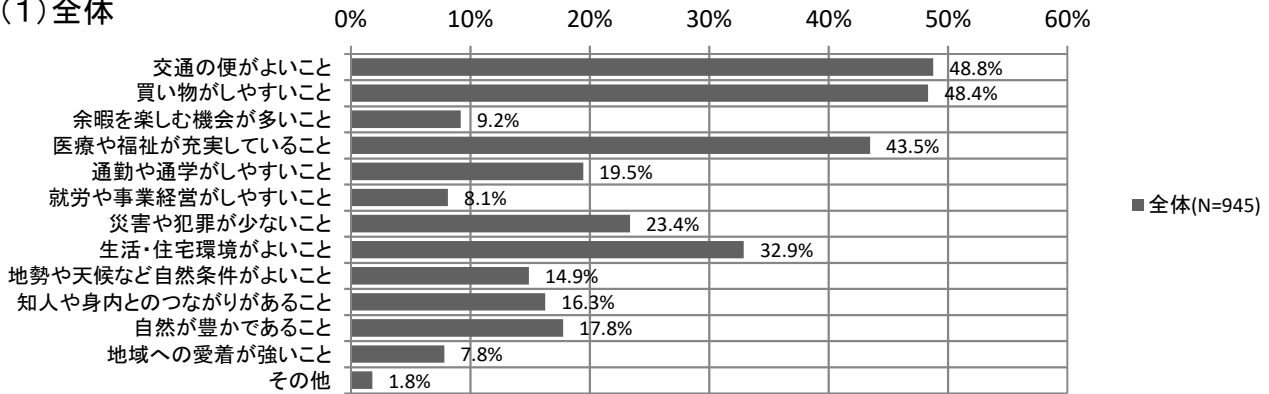


(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

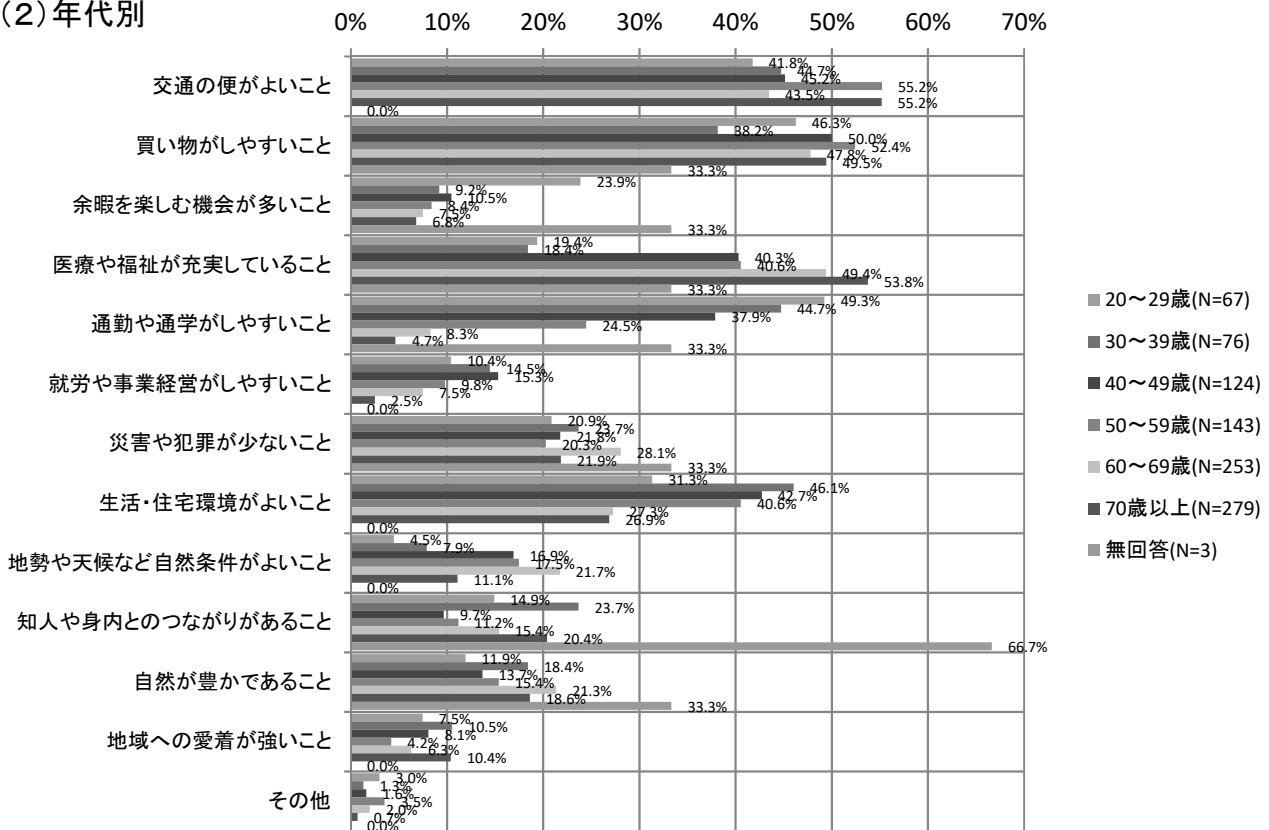


回答=945人、無回答=53人

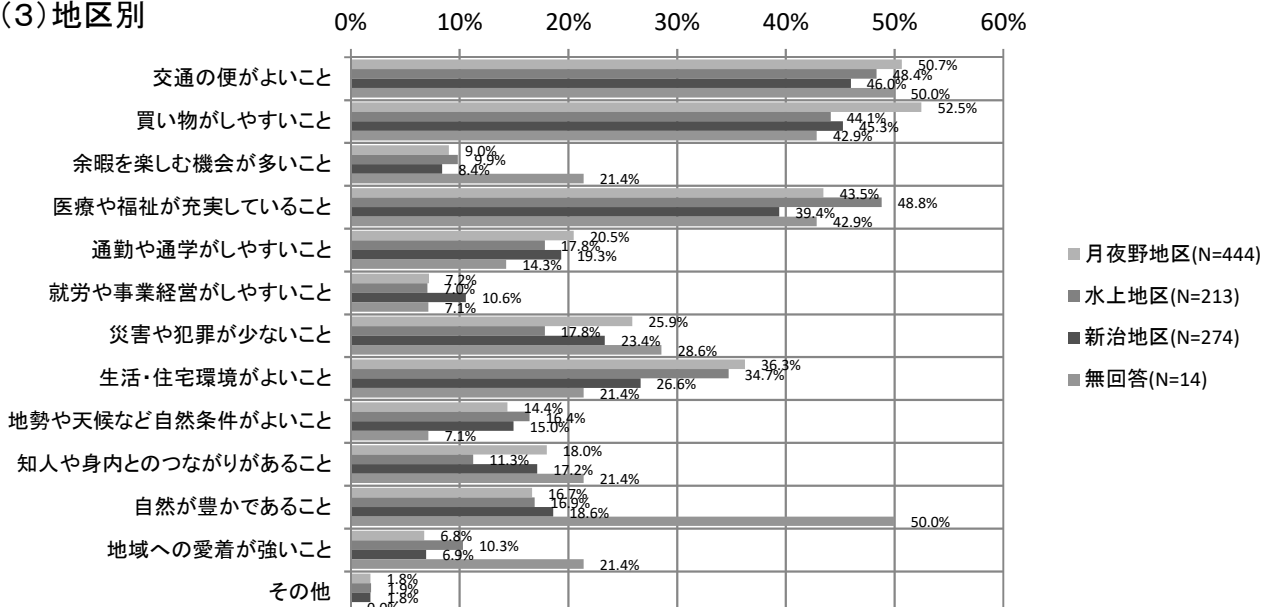
### (1) 全体



### (2) 年代別

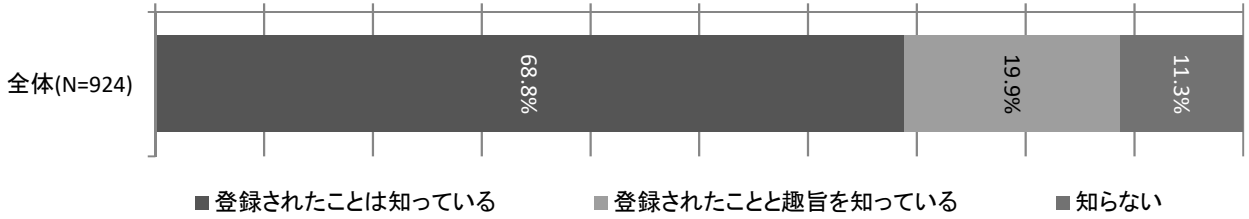


### (3) 地区別

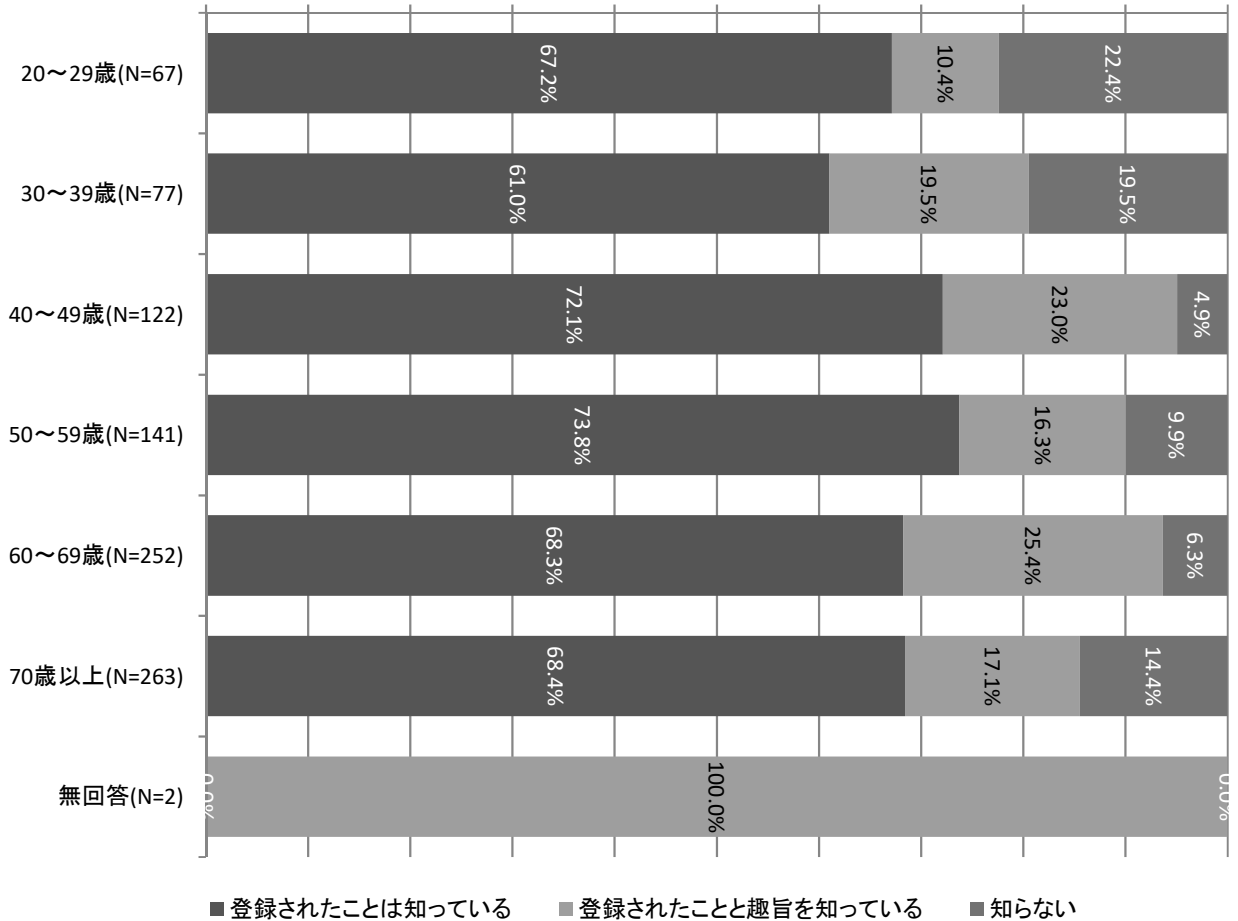


回答=924人、無回答・多重回答=74人

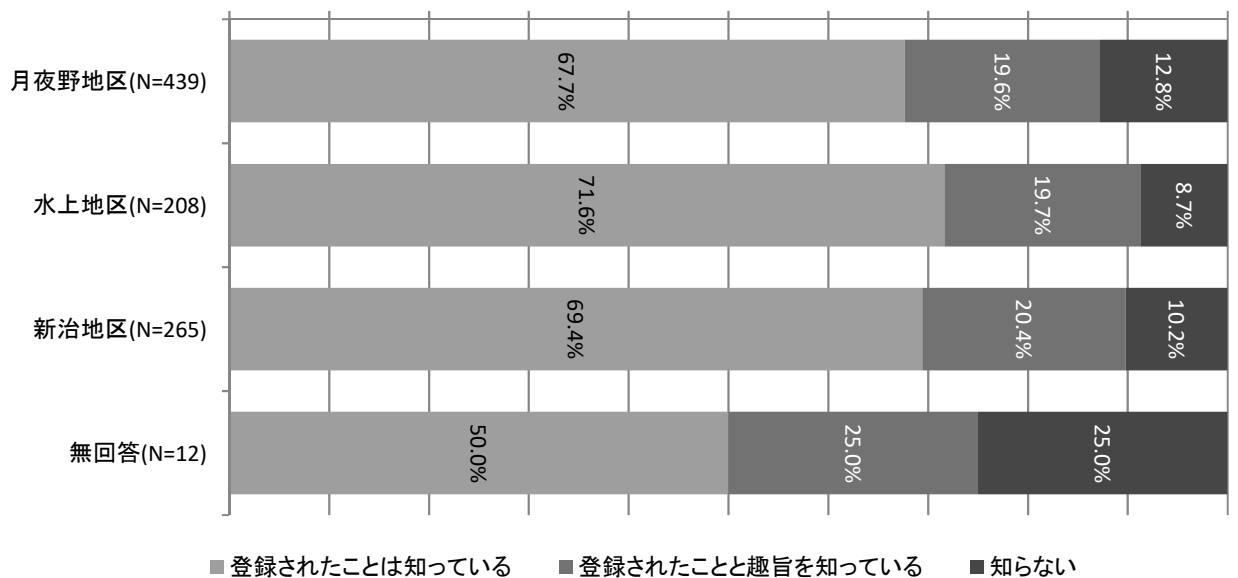
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

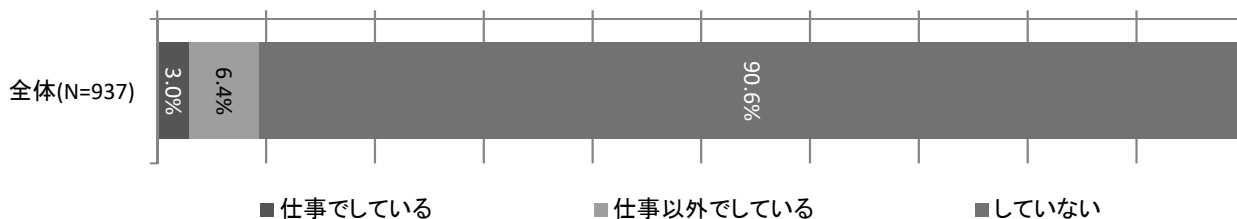


# 35-1

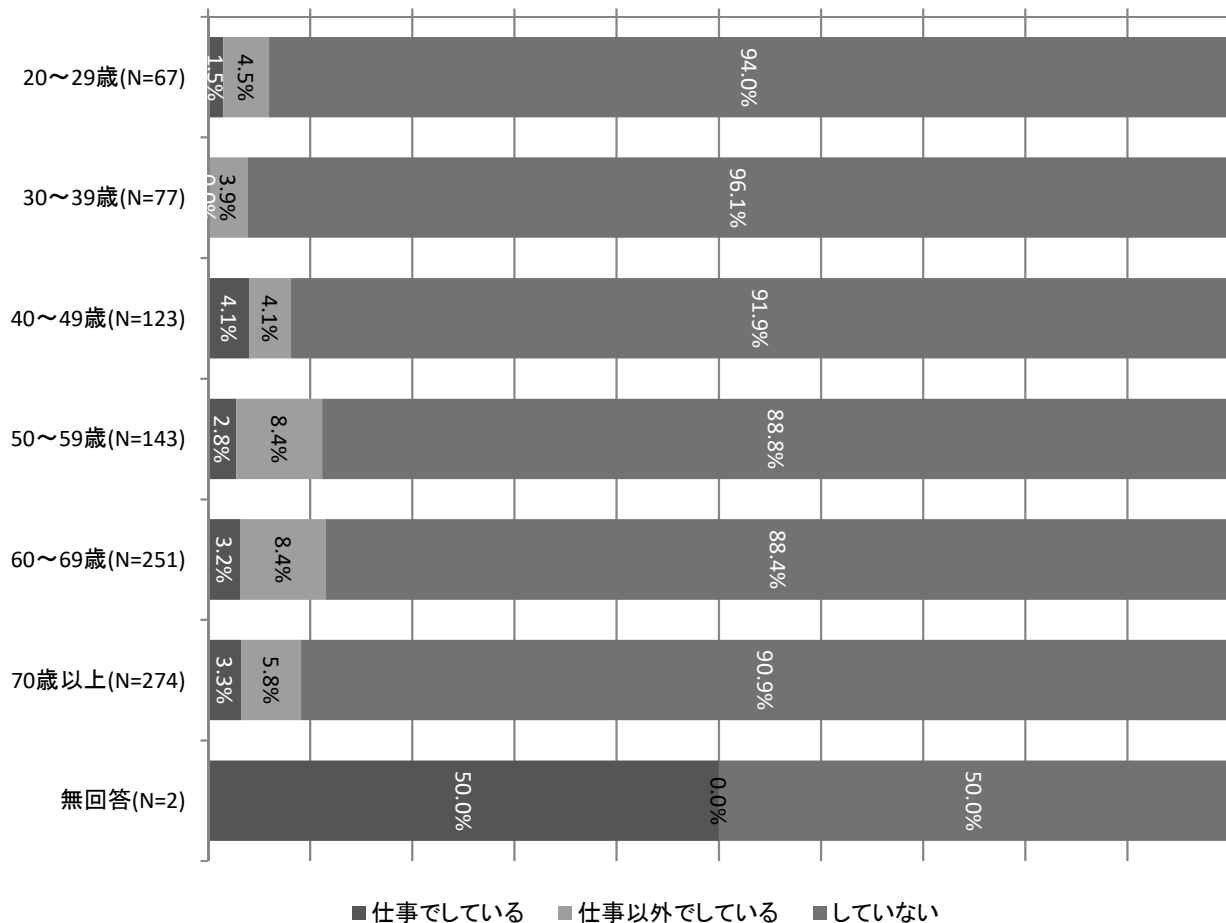
あなたは日頃、町内において自然と共生する取り組み(まもる・いかす・ひろめる)を行っていますか。  
里山などの森林整備や野生動物・植物の保全活動をしている。(まもる取り組み)

回答=937人、無回答・多重回答=61人

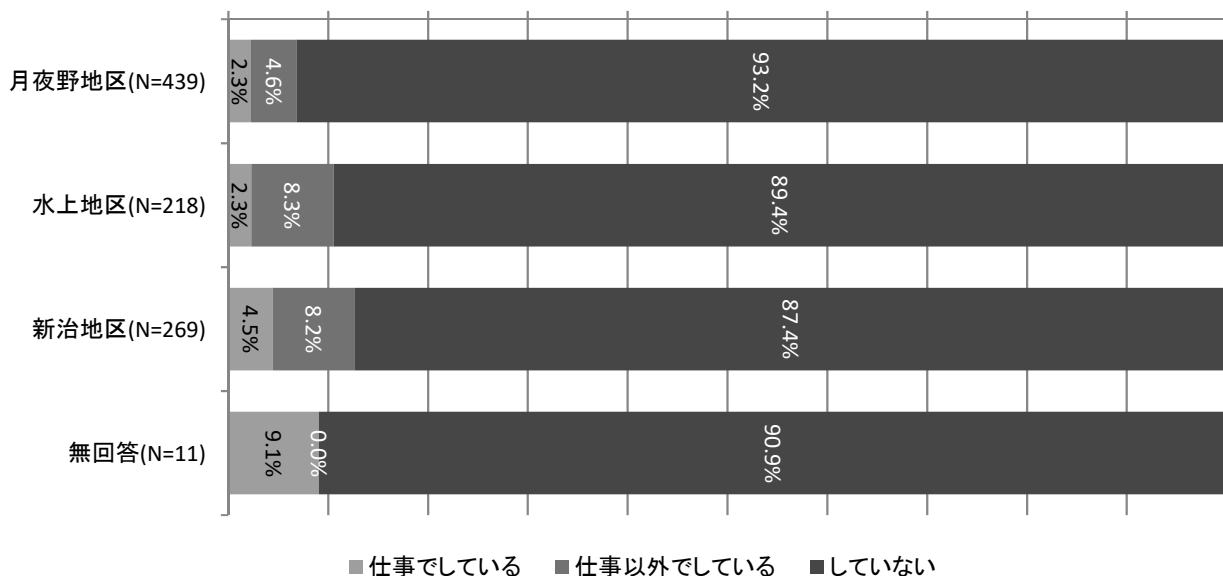
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

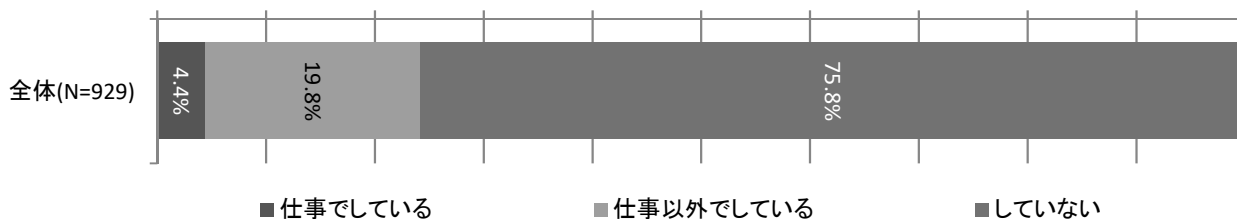


# 35-2

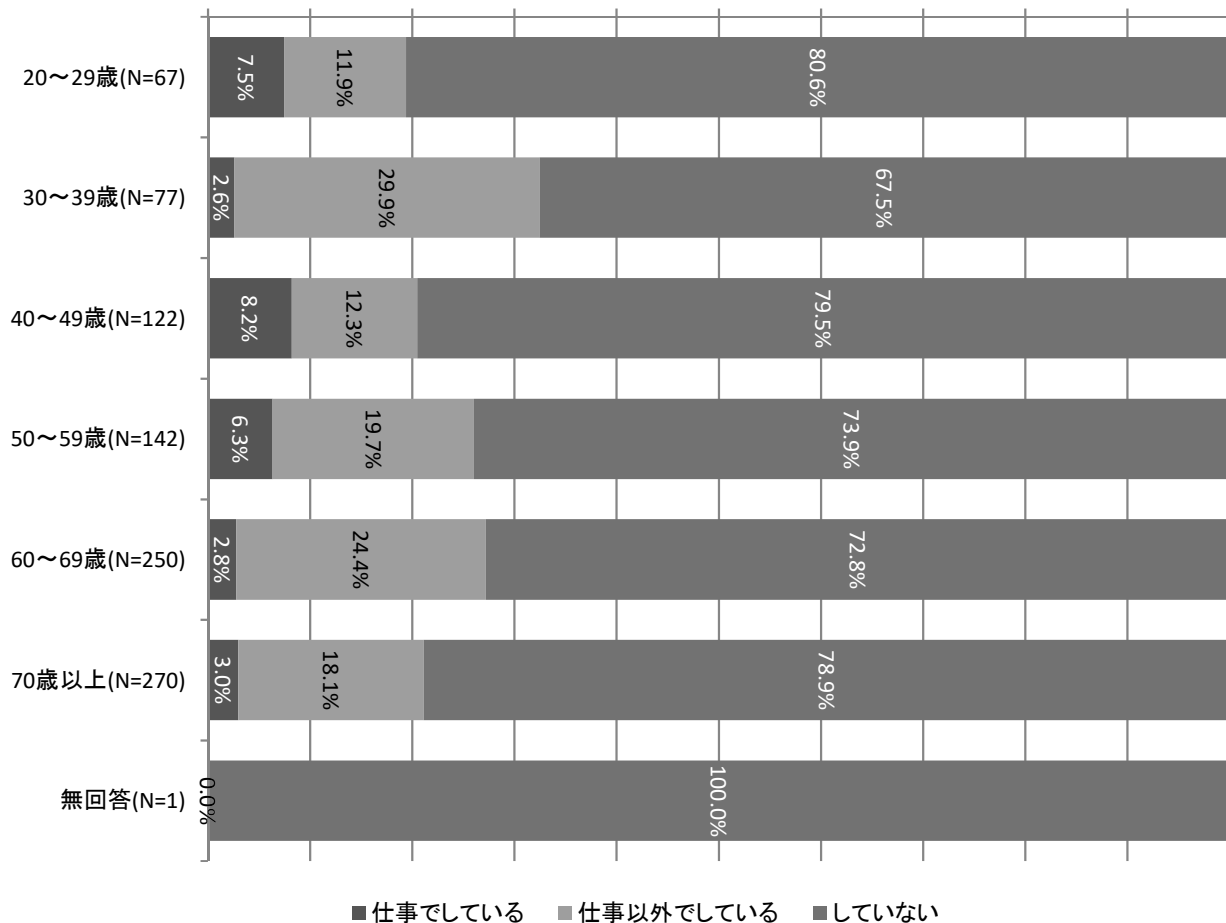
あなたは日頃、町内において自然と共生する取り組み(まもる・いかす・ひろめる)を行っていますか。  
 自然を活用したりふれあいを楽しんだりしている。(いかす取り組み)

回答=929人、無回答・多重回答=69人

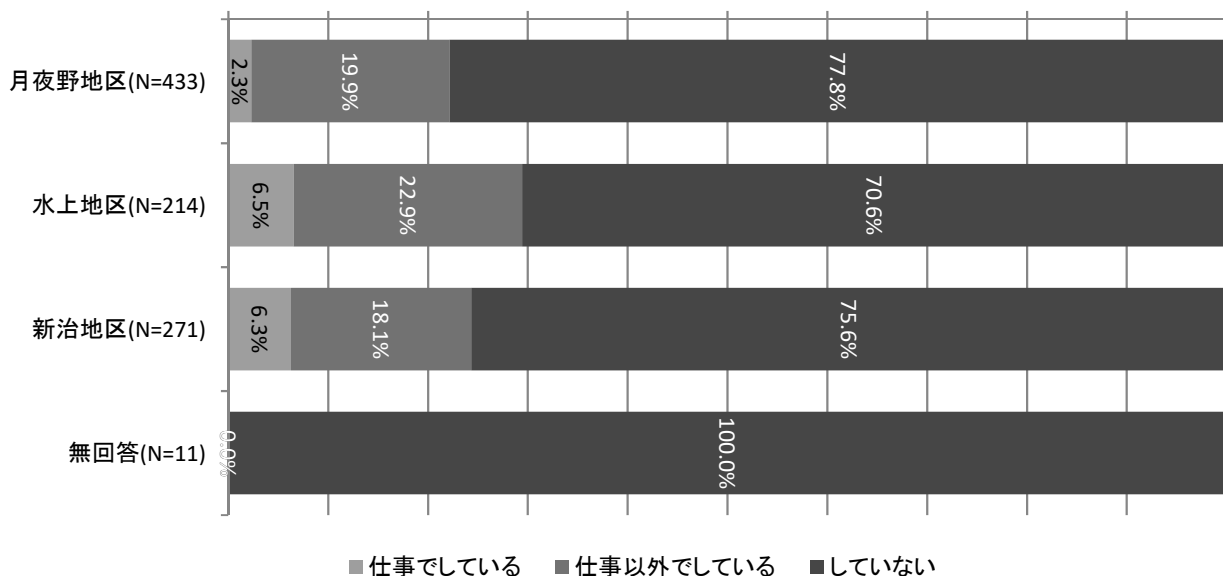
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

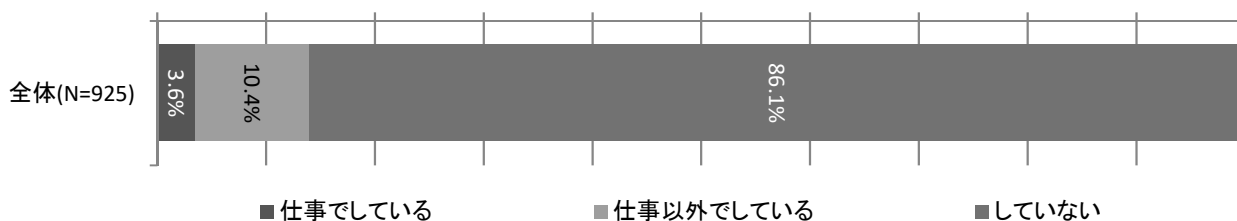


# 35-3

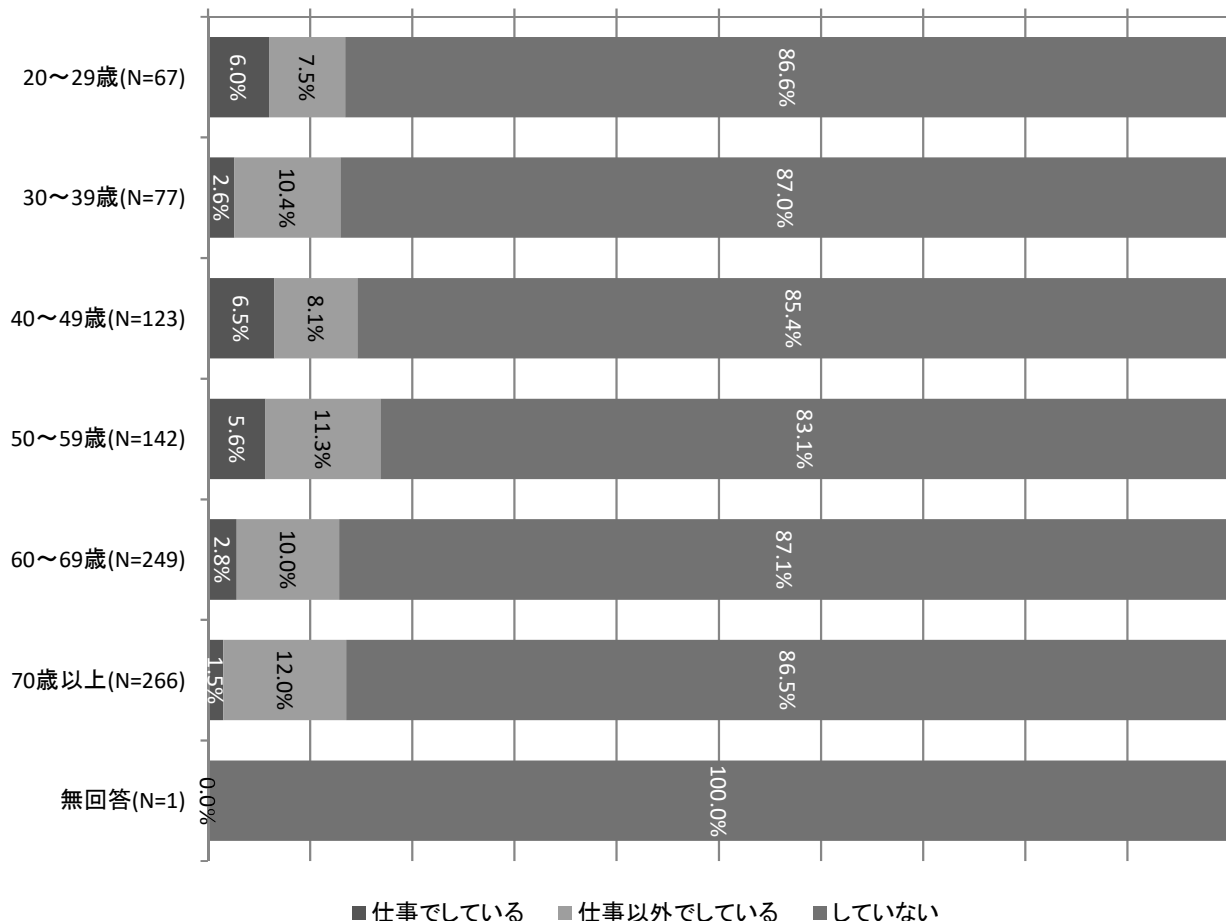
あなたは日頃、町内において自然と共生する取り組み(まもる・いかす・ひろめる)を行っていますか。  
 自然のことを学習したり他の人に伝えたりしている。(ひろめる取り組み)

回答=925人、無回答・多重回答=73人

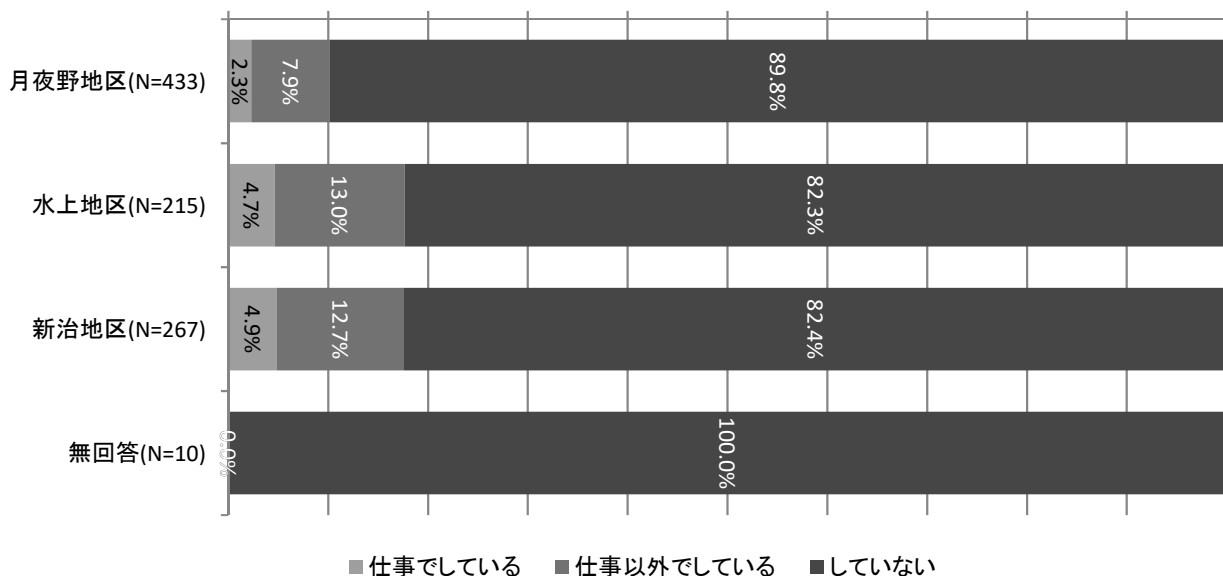
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



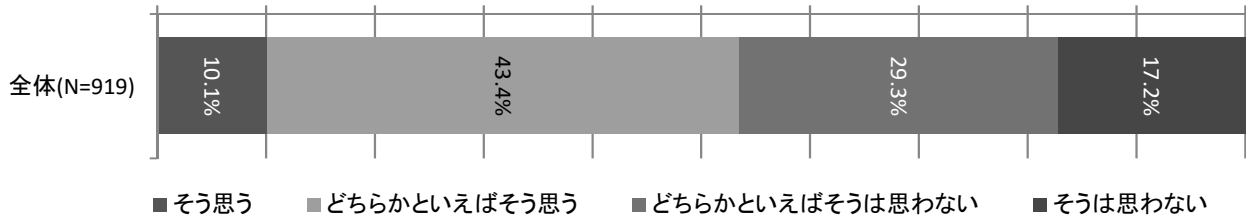
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



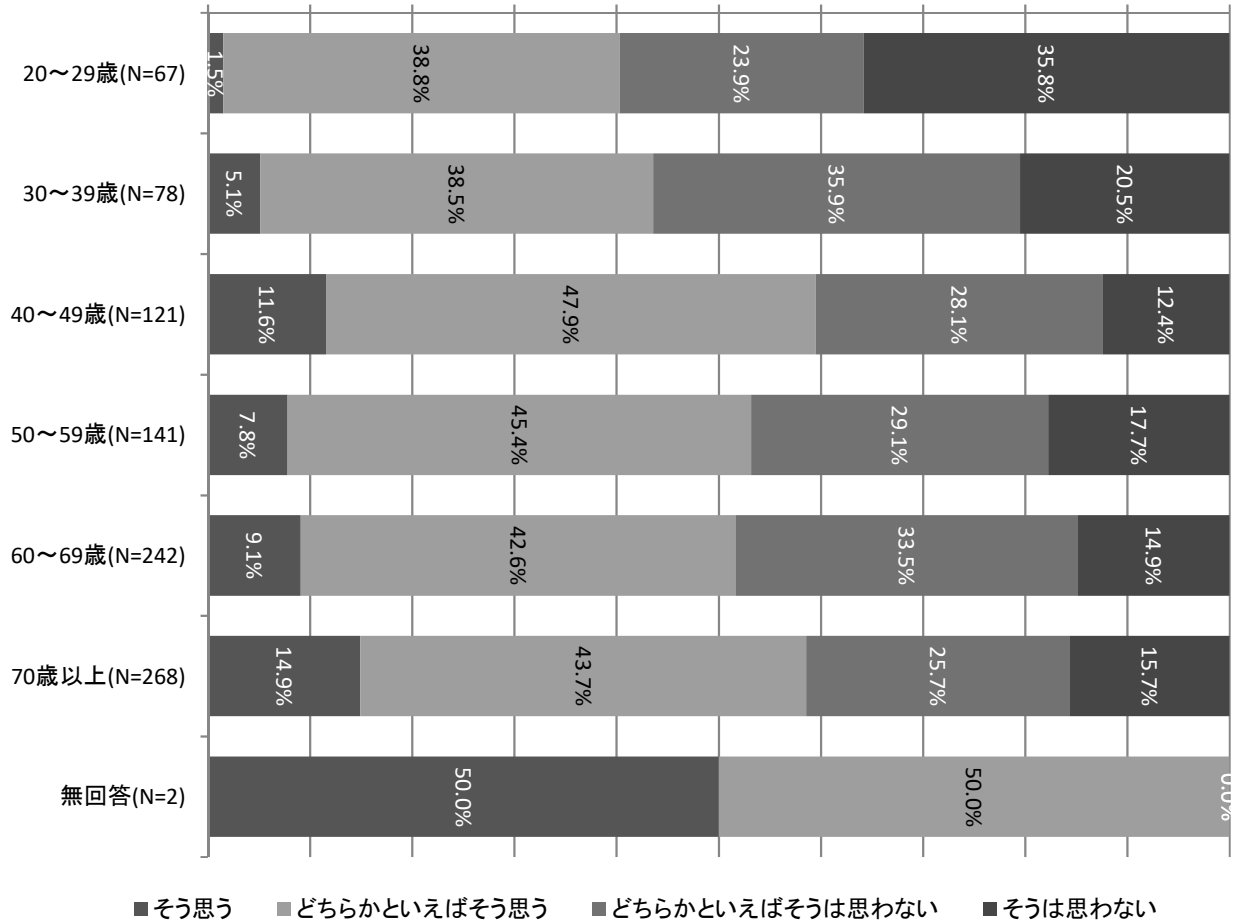
# 36-1 必要とする町の行政情報を入手できていますか。

回答=919人、無回答・多重回答=79人

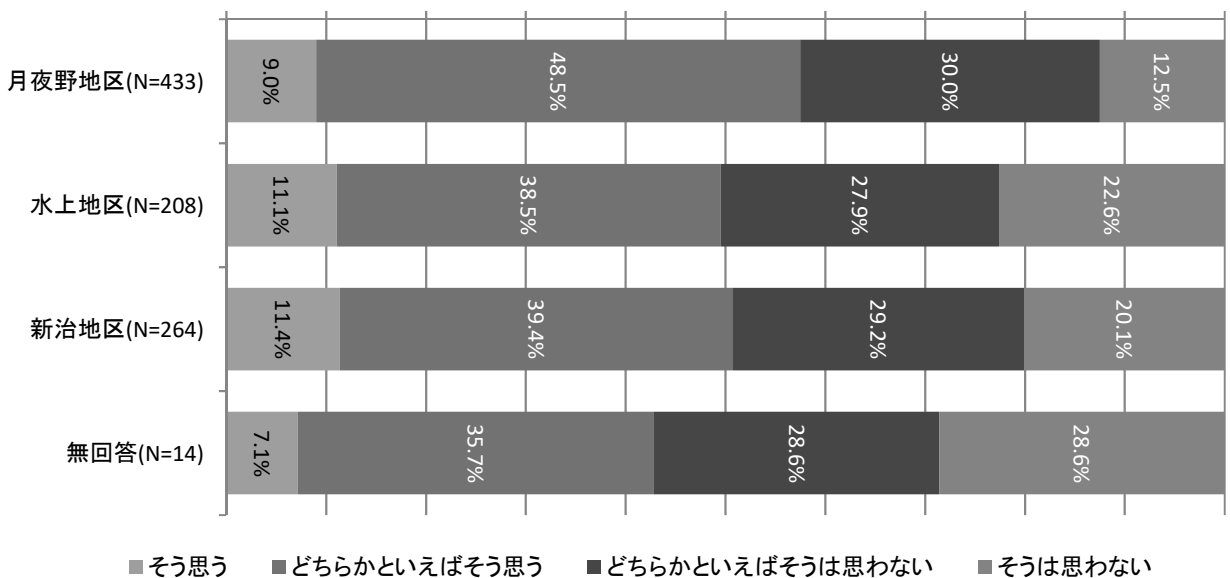
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



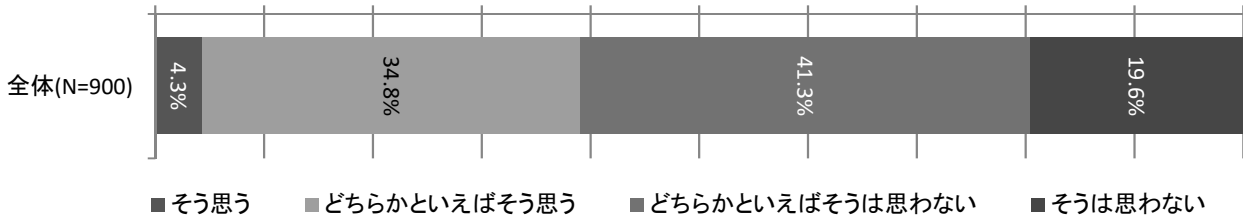
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



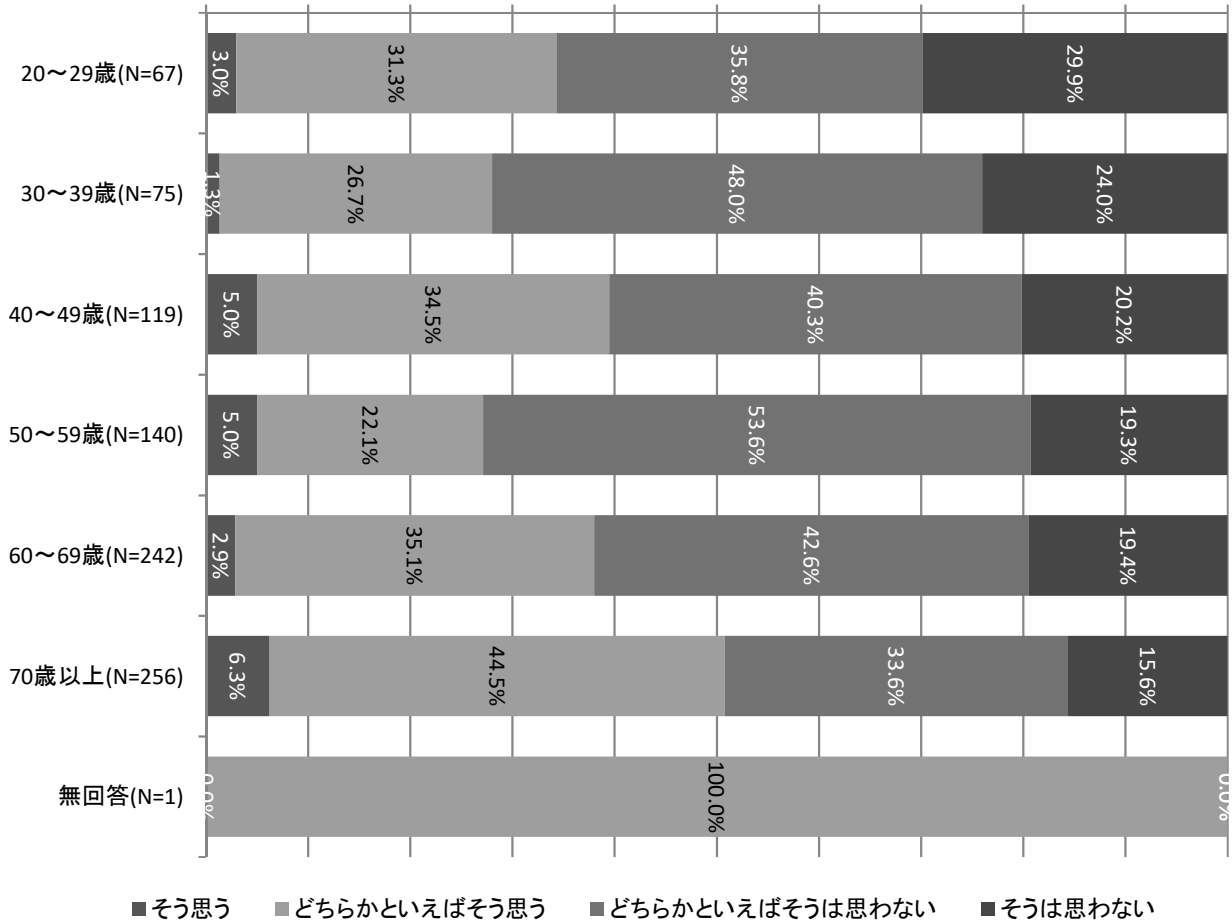
# 36-2 納めた税金が、行政サービスとして十分に提供されていますか。

回答=900人、無回答・多重回答=98人

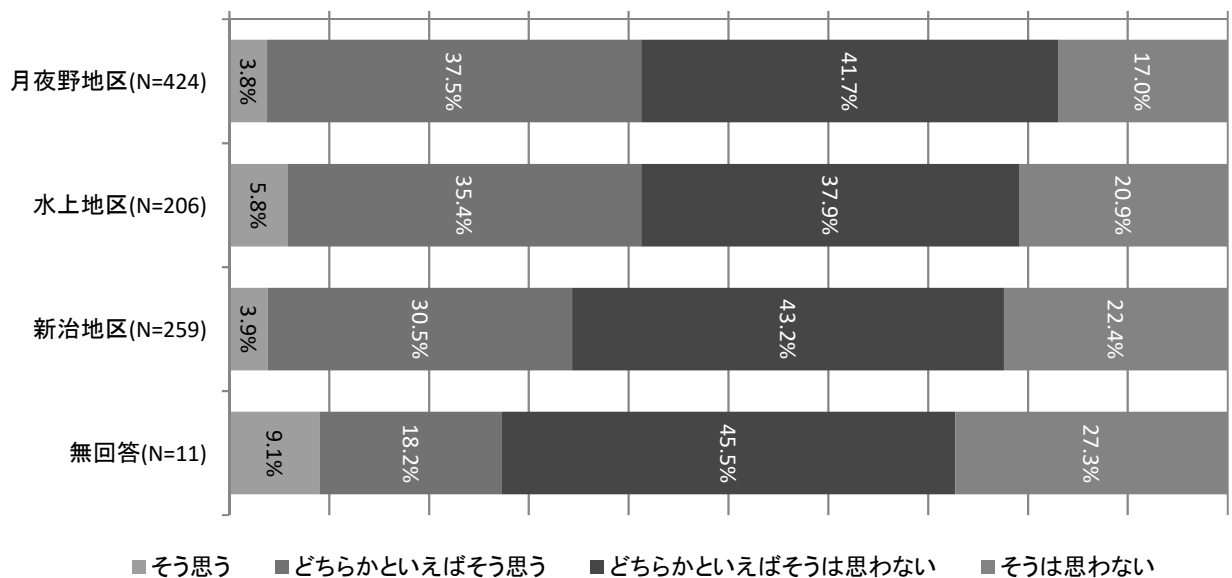
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



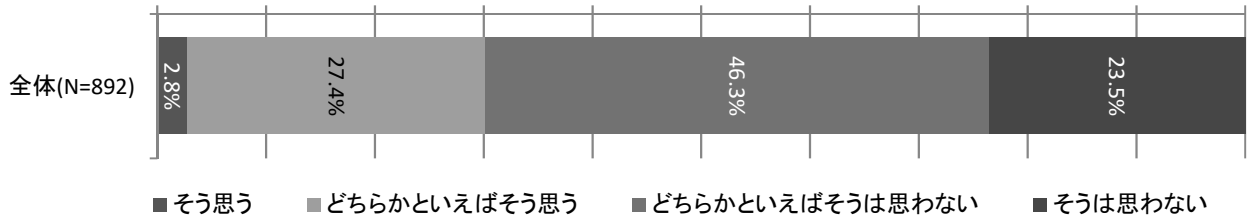
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



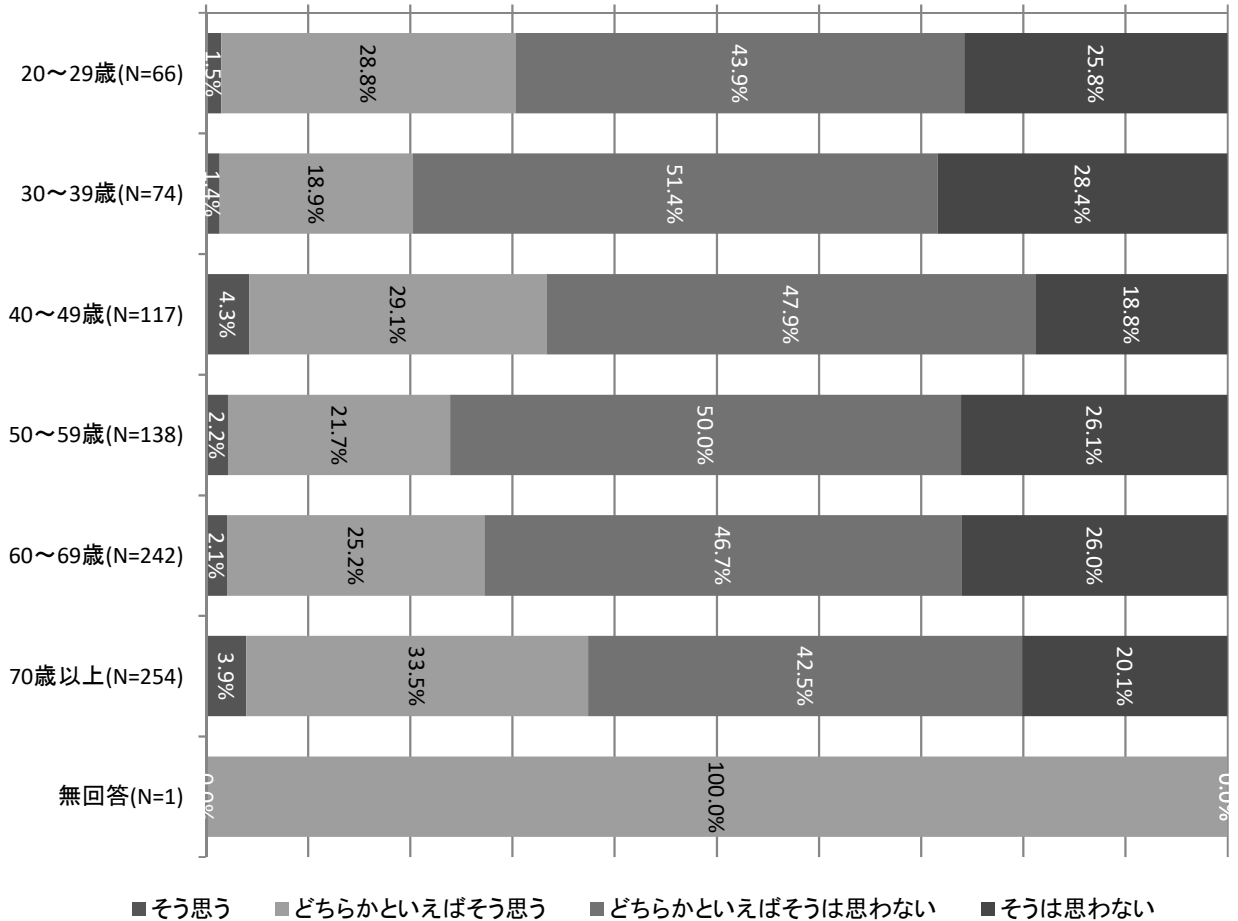
# 36-3 町政に町民の意見が十分に反映されていますか。

回答=892人、無回答・多重回答=106人

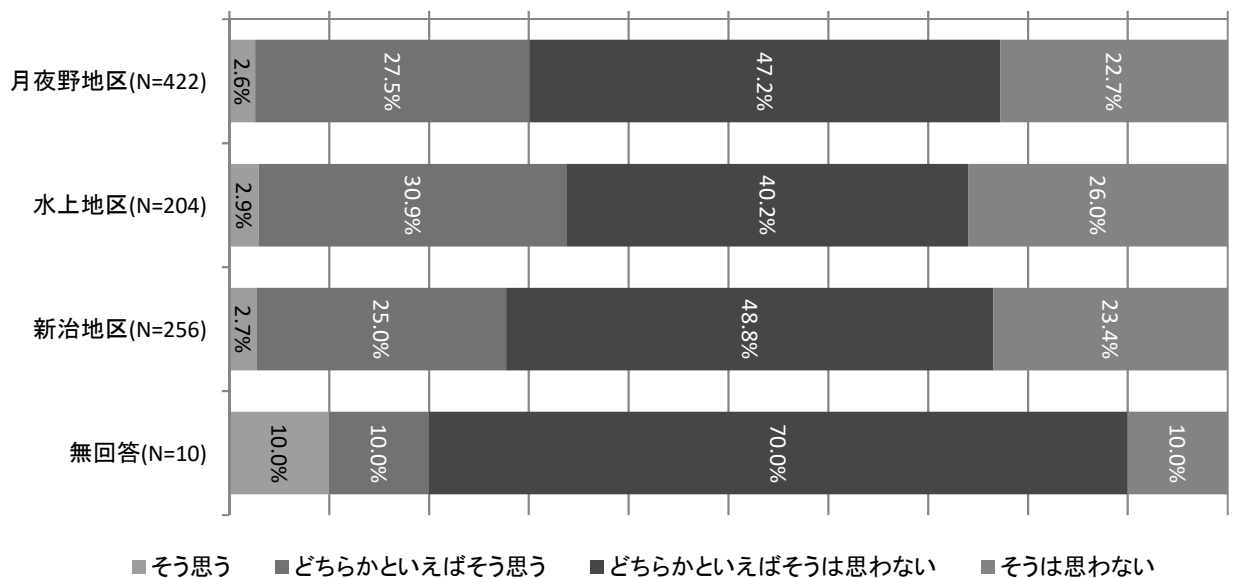
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



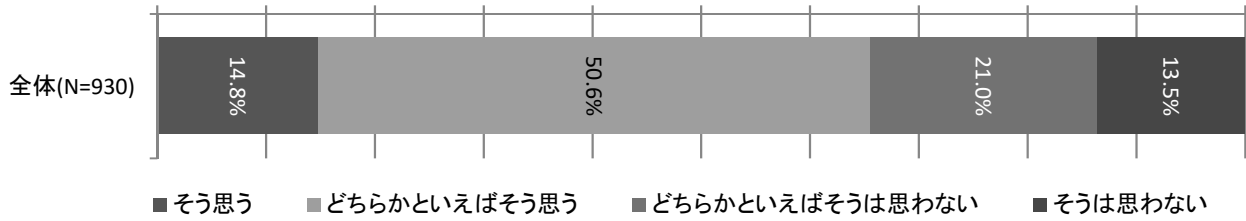
(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



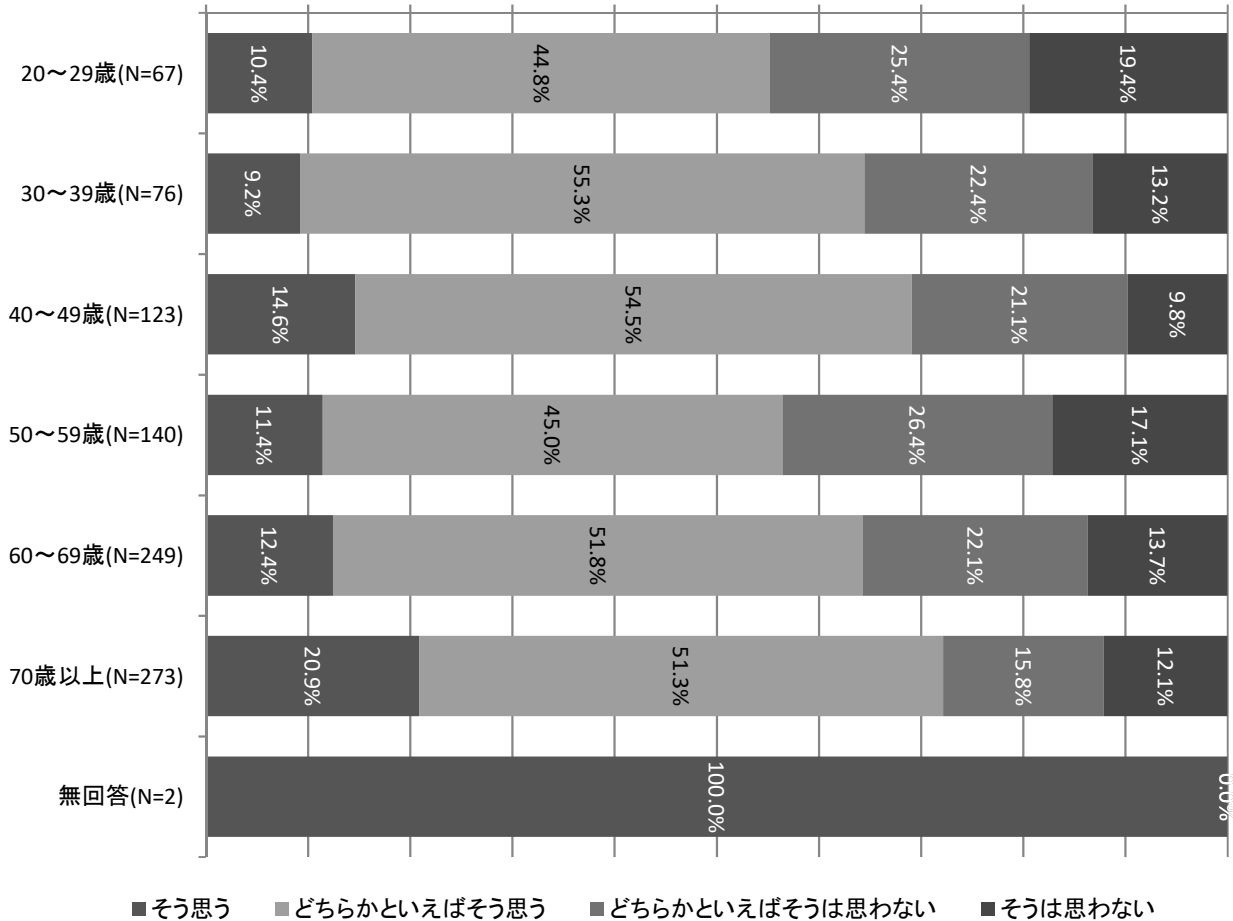
# 36-4 町役場職員の応対・接遇に好感が持てますか。

回答=930人、無回答・多重回答=68人

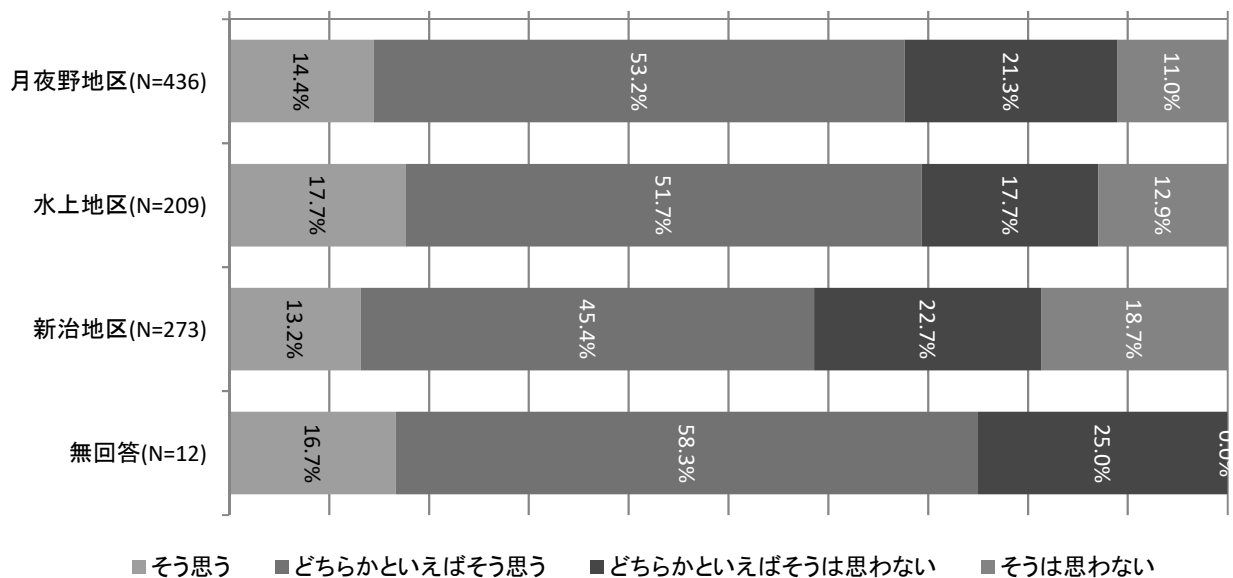
(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

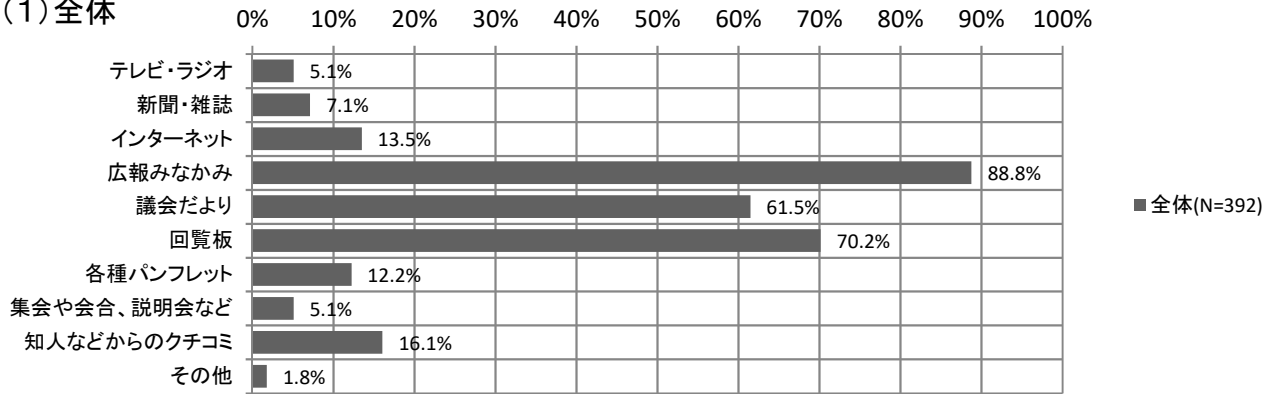


(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

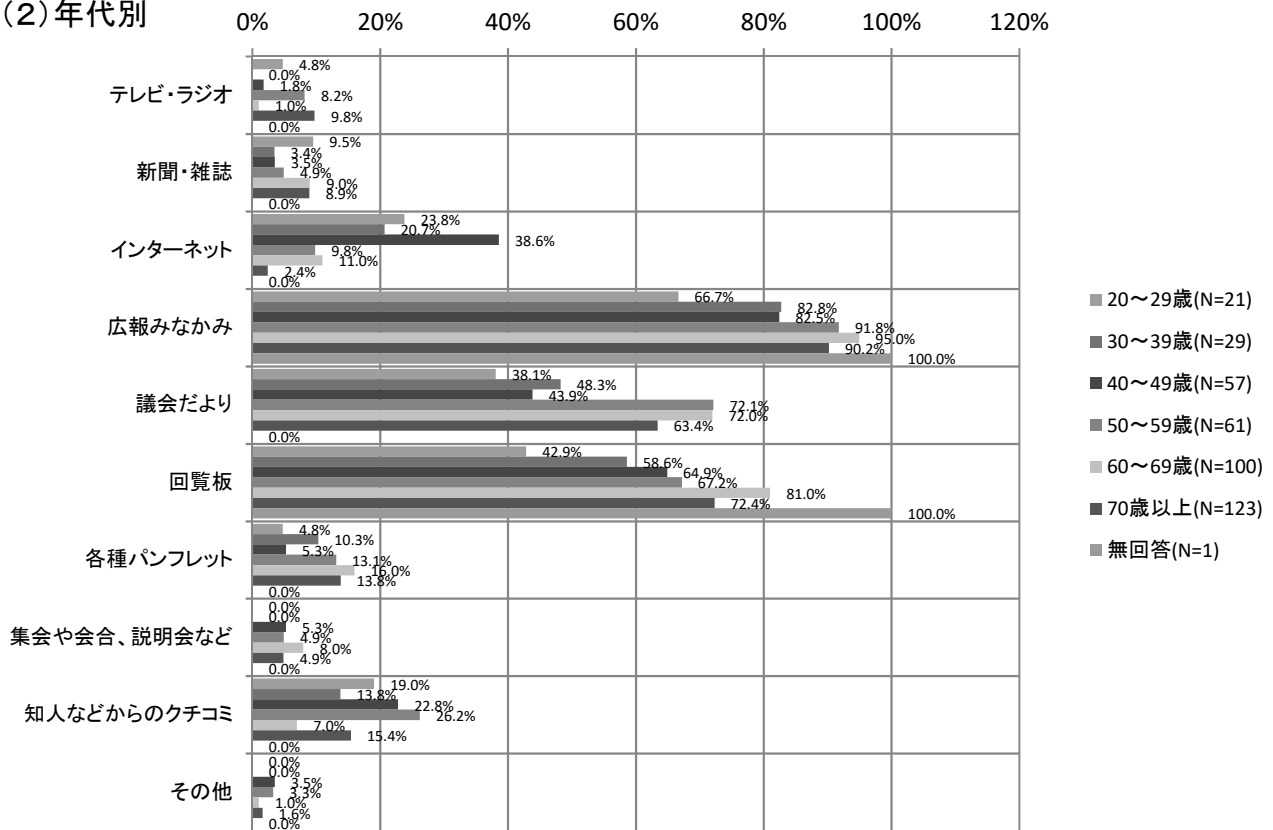


回答=392人、無回答=100人

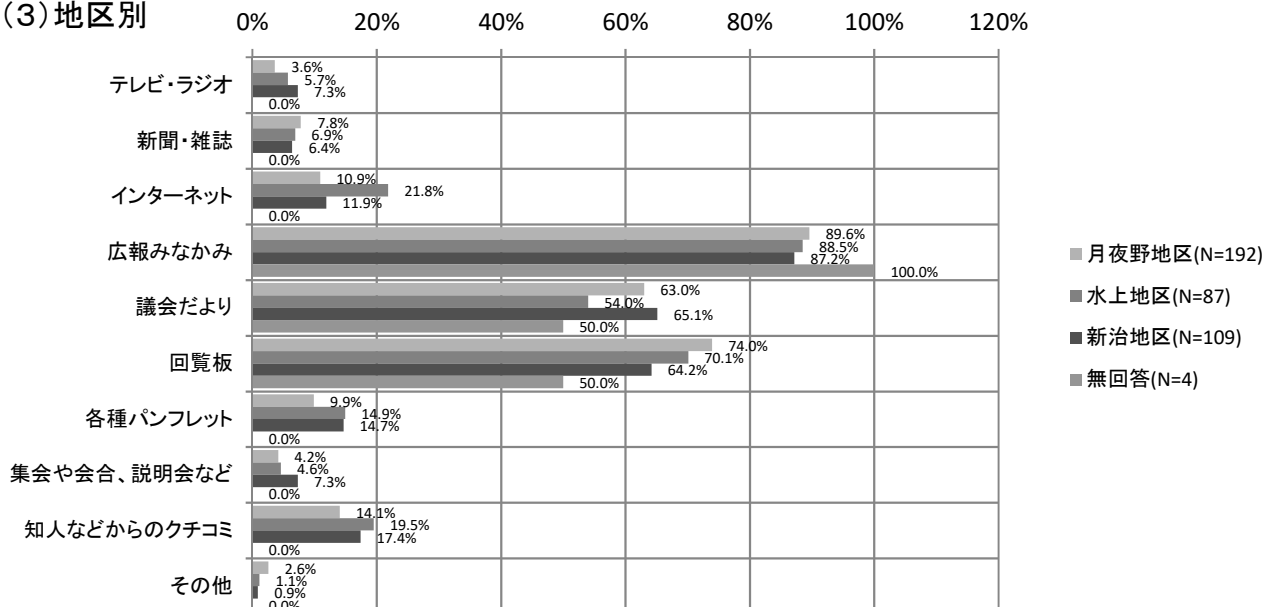
(1) 全体



(2) 年代別



(3) 地区別



まちづくりに対する提案や意見を自由に記述していただいたところ、268人の方々から回答が寄せられました。記述いただいた内容は多岐にわたりますが、項目ごとに整理したところ次の表のとおりとなりました。なお、1人の回答が複数の内容にわたる場合には、原文の内容の趣旨を損なわないよう回答を分け、それぞれの項目へ分類しました。

また、紙面の都合上、すべての回答を掲載することはできませんが、意見の多い上位10項目については、一部抜粋して内容を掲載します。

### (1) 自由回答の項目順位と主な内容

順位	項目	主な内容	件数
1	観光の振興	観光施設の有効活用、イベントの企画・開催、おもてなしの心の育成、外国人旅行客向けの整備、 など	36
2	まちなみの整備	空き家対策、まちなみの統一感、花木の植栽、 など	19
3	公共交通の維持・確保	交通弱者への配慮、バスの増便 など	15
4	商工業の振興	企業誘致、若者の働く場所 など	14
5	高齢者福祉の充実	福祉の充実、元気な高齢者の活躍、集まれる場所の設置 など	12
〃	移住定住の促進	マンションの整備、休耕地や空き家の活用、体験学習の実施 など	12
7	人と自然の共生の推進	観光客の受け入れ体制、ユネスコエコパーク など	11
8	道路の安全性と利便性の確保	都市計画道路、自転車道の整備、道路の排除雪・消融雪 など	10
〃	循環型社会づくりの推進	ごみ袋の値下げ、生ゴミ袋の使用量の調査 など	10
10	子育て支援の充実	保育施設の充実、経済的支援 など	9
〃	生活安全対策の推進	路肩・歩道の除草、子どもの遊び場整備、街灯の増設 など	9
12	地域福祉の推進	高齢者向けボランティア活動の推進、近所づきあい など	6
〃	学校教育の充実	小中学校の統廃合 など	6
〃	町民による地域づくりの推進	町民意見の町政への反映 など	6
15	医療の充実	医療体制の強化、高校生の医療費無料化 など	5
〃	事業効果の向上の推進	地域懇談会の実施、有線放送の活用 など	5
〃	税金の軽減に関すること	健全な税の運用 など	5
18	生涯学習の推進	学習サークル、図書館設備の整備 など	4
〃	議会に関すること	町議員の定数 など	4
	その他	町政全般、役場職員、消防防災対策、獣害対策、町民アンケート、生涯スポーツ、文化財の保存と活用、町村合併、駅前開発、農林業 など	70

## (2) 自由回答の記述(上位10項目の一部抜粋)

### ■観光の振興

○スキーや観光などは内外に知られているが、シーズン以外の季節も安定して遊びにこれるよう、タレントや演奏家などが来町の際は、PRを多くした方が良いかと思う。また、なつこや泉極志、泉極娘といった公認のタレントも、もっと使うべきと思う。せっかく年に何回も呼ぶのだから集客につながるイベントに参加させたりPRにどんどん使うべき。(月夜野地区、40代、男性)

○日帰り温泉施設の拡大・充実(町中の交流館は狭い)。(水上地区、30代、男性)

○観光情報の告知のチラシが多い。町内各所にモニターを設置して映像やデジタルチラシを活用し、印刷コスト余剰チラシを減らす。情報のスピード化や観光客に効果的に訴える施策を試してはどうか。(新治地区、30代、男性)

○イベントなどは地域で細々で行うのではなく、年間に数回大きなイベントを行った方が良いと思う。合併前の旧3か町村が合同で何かを行うことで、みなかみ町としてまとまるように思える。(新治地区、50代、女性)

○後閑駅北口を作り、坂上にある温泉を北口まで下げて川場田園プラザのように農産物販売等を行ったら駅周辺も活気づくと思う。(新治地区、70代、女性)

○インバウンド受け入れに対応できるように、町としても各施設へ協力していただけるとありがたい。たとえば、メニューやトイレの英語版や中国語版等。(水上地区、40代、女性)

○後閑駅、上毛高原駅周辺には何もなく観光には不向き。水上も温泉があるにもかかわらず、また訪れたいという雰囲気ではないと思う。他県より人が集まるフェスや、GWなど駅周辺を盛り上げたり何らか人を受け入れる対策をした方が良いと思う。(月夜野地区、50代、女性)

○みなかみ町には観光資源がいっぱいあり、観光客に対しおもてなしを行った方が良い。宿泊者にりんご、米、温泉券などをプレゼントしたらどうか。インター近くに道の駅を作って欲しい。知名度をもっと上げるべき。(月夜野地区、30代、女性)

○山菜、熊、鹿、イノシシなどをブランド化したらどうか。みなかみに行ったら絶対食べたいというものを作りたい。(水上地区、30代、男性)

○商品券の使える店を増やして欲しい。(月夜野地区、30代、女性)

### ■まちなみの整備

○地区の景観をそろえるための補助金があればよい。家並みが美しくない。道路脇の雑草が手入れされていない。緑の県民税の延長で、山林の保全をしてほしい。(月夜野地区、60代、男性)

○せっかくユネスコエコパークに登録されながらも、みなかみ町の景観は周辺地域に比べても大幅に整備が遅れています。主要道路の草刈りに始まり、白ペンキのガードレール問題、視界をさえぎる電柱、送電線、看板の規制、古い放置看板の撤去・・・等々が対処されれば、この地には里の景観を含めてワールドクラスのものがあることに気づけると思います。ただ単一樹種の街路樹を植えたり、洋花の花壇をつくったりすることなく、本来の自然生態系を学び育てていく活動チームづくりを進めていけたらと思います。(水上地区、40代、女性)

○温泉街に残された廃墟旅館は速やかに撤去してほしい。(水上地区、30代、男性)

○たくみの里や各温泉のある地域(水上・猿ヶ京・湯宿・月夜野・・・)に併設した公園があると町内で休日などに過ごしやすと思います。矢瀬公園のようにある程度遊具のある公園がよいと思います。前橋こども公園のような遊べて学習もできる施設があると良いです。水紀行館の一角に遊具を設置してはどうでしょうか。(月夜野地区、40代、女性)

○山里休耕地を利用して花木や花を植え大きなフラワーパークガーデンを作り、散策できたら観光客も集まり町を知ってもらえると思う。管理をボランティアにお願いすれば住民の生きがいになると思う。(月夜野地区、75歳以上、男性)

○湯原温泉街の再開発をお願いしたい。廃墟のホテルやシャッターの閉まった店が多くイメージダウンである。(月夜野地区、60代、女性)

○廃墟が多く、景観が良くない。観光客が動きたい時間に店はほぼ閉まってる。(水上地区、30代、女性)

○真庭公園に時計を設置してほしい。(月夜野地区、30代、男性)

○矢瀬公園を活かす。他にはない、谷川・水・自然をテーマに。(月夜野地区、60代、女性)

## ■公共交通の維持・確保

○交通の便は悪く、車以外での移動が困難である。地元民や外からの旅行者にも便利にみなかみ町を自由に移動できる手段があると暮らしやすくなってみたい地域になるのではないか。(新治地区、40代、女性)

○買い物難民の独居老人が多いのでなんとかしてほしい。高齢ドライバーの免許返納後の対策をどのようにしているのか教えてほしい。(新治地区、50代、女性)

○高齢者が多くなり買い物や外出に不便になります。収入も少なくなり若い人のように自由はきかなくなり、それでも気分転換等で外出はしたくなります。動けるうちに他人に迷惑をかけず楽しく過ごせるように交通機関がもっと充実すればよいと思います。(新治地区、20代、男性)

○少子化が進み、若い人の働く場所がないことで町から若い人が少なくなってしまうことでしょう。また、老後住み続けるにはとても不便を感じる地域です。バスは一定地域以外走っていませんし、買い物に行くには市街地が遠すぎますし、町で乗り物を走らせてください(バスにかわるものでも)。(新治地区、60代、女性)

○交通の便が悪いので困っている人をたくさん見かけます。バスの本数、電車の本数。特に車を持っていない外国人の方々は困っているかと思います。食べ物屋が少ない。でもみなかみはいい町です。大好きです。(新治地区、40代、男性)

○後閑駅に北口を作ってもらいたい。沼田駅と同じように後閑駅の北側、南側行き来できるようにしてもらいたい。北側にも設置してもらいたい。無人駅になるわけだし、朝の混雑も緩和され、事故のリスクも下がる。(新治地区、50代、女性)

○循環バス(町営)があるとよい。(他県では、市内を循環する何通りかのバスがあり、老人は無料、他の利用者は100円～150円で、市内をどこまでも行くことができるバスがある。免許を返納した老人には自分の足として活用できる。)(月夜野地区、20代、女性)

○インバウンドに力を入れるなら、もっと交通の便を良くするべき。(水上地区、30代、女性)

○大間々町のように町のタクシー・バスがあると便利と思う。真政・名胡桃地区にもスクールバスを運行して欲しい。(月夜野地区、50代、女性)

## ■商工業の振興

○企業誘致をしないと働く人が地元に残らず人口が流出してしまう。老人ばかりが残るし、子供が増えない。(月夜野地区、60代、男性)

○就労場所が少ないように思います。老若男女、多くの世代が働ける場所が増えることを希望します。(月夜野地区、50代、女性)

○普段の買い物を、ベイシアはあるもののドラッグストアや¥100ショップが町内にないので、それがあってもっと町内で買い物をすませられるのに…と思う。(月夜野地区、60代、男性)

○産業を町に引き込み働く場所を作らないと益々人が町外に出ていってしまう。人が減っていく町に発展はない！残るのは老人ばかり、観光産業みたいな少人数の就労では、出て行く町民を引き留められない。渋川市のように大規模工場が欲しい。(月夜野地区、60代、女性)

○若い女性の働く職場の誘致。(新治地区、60代、女性)

○町内の雇用を増やす施策を検討し実施する。(新治地区、50代、男性)

○経済・景気回復について、国・行政は大手企業が有利になるような方策ばかりであり、中小企業は大変である。中小企業を手厚く支援するべきであり、中小企業あつての大企業であることを忘れてはならない。(月夜野地区、70代、男性)

○若者の働く場所がないので、子どもがみなかみ町に帰って来られない。少子化に繋がる。(月夜野地区、60代、男性)

## ■高齢者福祉の充実

○だんだん高齢者が多くなります。家にこもりがちになります。歩いて行ける公民館等で運動や勉強ができるといいなと思っています。(月夜野地区、70代、女性)

○現在自動車の運転をしていますが、いずれ出来なくなる時、不安です。そのとき月2回位でもいいですから、行政で心配してくださることを願っております。もう目の前に来ていると感じております。(月夜野地区、30代、男性)

○高齢者の交通事故防止が普及しているが、高齢になったら自家用車をもたなくても近隣への買い物や通院等に困らないよう、交通手段を確保してほしいです。足や腰の筋力の衰え始めた高齢者にとって、乗り降りのしづらい大型車ではなく、車高の低い中型や小型車で1日に数回運行していただくと理想です。(水上地区、60代、女性)

○車をもたない年寄りが医者、郵便局、役場、銀行などに行かなくてはならない時、気軽に利用できる公共的な車のサービスがあるといいなあとよく思いますが…。(新治地区、75歳以上、女性)

○季節ごとでもいいので、高齢者に魅力的な何かを考えて実現できたら。たとえば、空き屋を利用してもらうとか。(水上地区、75歳以上、男性)

○高齢化社会の現代、高齢者は元より若年層の食育・運動・ライフスタイル等、具体的かつ切実に意識を町民に浸透させて健康社会をつくり上げて欲しい。(例えば)近くの空き地、公園etcを利用し、ラジオ体操や太極拳を毎朝する。(高齢者)カラオケ中心の集い場所を設ける。(月夜野地区、30代、女性)

○町主催の料理教室やヨガなどは年齢制限が有り、70歳以上の参加条件がない。介護予防や医療費削減のため、改善して欲しい。住民の増加、働く場の確保、地元への愛着等の政策を願っています。私たちにできることがあれば情報を入れてください。免許証返納後の生活の不安(特に交通)を取り除くようお願いしたい。(月夜野地区、60代、女性)

○高齢者が増えるので仕事を長くできるようにして欲しい。例えば、高級料亭で使う飾り用の山野草を提供し、副収入を得るなどは高齢者でもできると思う。(水上地区、75歳以上、女性)

## ■移住・定住の促進

○移住者等(1ターン、Uターン)若者が住みたくなるような町づくりに期待します。(月夜野地区、50代、女性)

○個人的なことになってしまうが、都内等の新幹線通勤者に対して、補助的なものがあってもよいと感じる(他の市町村ではある場合も)。(月夜野地区、40代、男性)

○災害の無い安全な良環境をPRして定住者を促進する。(新治地区、40代、女性)

○少子化が進んでいるので、都市部等から山村留学、体験学習を増やし、移住者増加につなげていきたい。(月夜野地区、75歳以上、女性)

○上毛高原駅周辺の住宅、マンションを整備し、他県からの永住者を確保する。(月夜野地区、70代、男性)

○休耕地や空き家を有効に活用し、移住対策を考えるべきと思う。(月夜野地区、70代、男性)

○空き家バンクがあまり活かされていない気がする。(水上地区、30代、女性)

○空き家情報を強化して欲しい。(月夜野地区、30代、男性)

## ■人と自然の共生の推進

○地元の自然愛があまりないように思う。アウトドアへの興味や雪があるこそその良さや四季折々の景観の素晴らしさなど、地域全体で子供たちにも伝える機会をたくさんつくってほしい。(新治地区、40代、女性)

○ユネスコエコパークやエコツーリズムは、名前や登録が先行しすぎて、現場のお客受け入れ整備が行われていないのが現状です。名実を行動へ速やかに行ってください!!お願いしますよ!他の観光地やフィールドを勉強してね!(水上地区、70代、男性)

○谷川岳をもっと身近に感じられるよう、車でも観光できるようにしてほしい。(水上地区、60代、男性)

○ユネスコエコパークの登録を機にピオトープを作り生態系を守りつつ、自然との共生を他にアピールする。また、ピオトープが俯瞰できる場所を作り観光客を呼ぶ。(水上地区、50代、女性)

○エコパーク登録で終わるのでなく、どう活かしていくか町民に説明して欲しい。(月夜野地区、50代、女性)

### ■道路の安全性と利便性の確保

○自転車道の整備もしてほしい。ランニングやサイクリングができる場所がほしい。(新治地区、40代、女性)

○都市計画道路の早めの促進、実現(月夜野地区、75歳以上、女性)

○雪国の弱みを強みに変える、消雪の方法を開発することが一番大切だと思います。一般道はもちろん、各家庭の道路駐車場等が消雪されれば、雪国は一年中最高の地域になります。具体的には各家庭の熱源を利用することができれば、公費の負担も少なくなると思います。参考として太田市でアンモニアを使い水素を発生する装置が開発されました。藤沢電気です。(水上地区、60代、男性)

○除雪を早めに願う。(月夜野地区、50代、男性)

### ■循環型社会づくりの推進

○ゴミ袋無料化が早く実現してほしい。(水上地区、50代、女性)

○生ゴミ(赤)の使用量の調査について。使い切れずに大量に残っている話を聞きます。アンケート等により調査、検討して税金の無駄遣いにならないように。(水上地区、70代、女性)

○生ゴミの赤袋が大きすぎて2/3位は空きがあるので、1/2の大きさが良いと思う。(新治地区、30代、男性)

○燃えるゴミ袋が異常に高い。榛東村では大袋190円、小袋70円です。みなかみ町と600円近くも差があるのは何故？(水上地区、60代、男性)

### ■子育て支援の充実

○子育て・教育を一番にしてほしいです。少子高齢化の時代です。高学歴・エリートを目指す政策ではなく、母子、子育てにお金のかからない行政をお願いしたい。百年後の町、国策をしないと結婚したくない若い人が多いと思います。将来に不安がありすぎるからだと思います。一夫婦で5人ぐらい子どもをもってもらいたい。子育てに、お金がかからない政策を、町人口も増加すると思います。(新治地区、20代、男性)

○少子高齢化に歯止めをかけるためにも子育てしやすい環境づくりをする必要がある。新幹線の駅もあり、首都圏へのアクセスにも恵まれていることなら、子育て世代の家庭が優先的に入居できるアパート等を建設し、税制優遇処置などを実施してはどうでしょうか。(水上地区、50代、男性)

○子どもの支援を積極的にやればみなかみ町にもっと若い人がきて、にぎやかになると思います。(水上地区、50代、女性)

○旧月夜野町内に学童が1箇所あるが、定員オーバーで現在は小学4年生までとなっている。小学5・6年生は、預けられず家で親の帰りを待っている状態なので心配であり、改善して欲しい。(月夜野地区、40代、男性)

### ■生活安全対策の推進

○子供たちが伸び伸びと遊べる場所がもう少し増えたらうれしい。そして、通学路の危ない場所(横断歩道等、車から見えにくいところ)に何かしらの標識があるといいと思う。(新治地区、50代、男性)

○見通しが悪く危険箇所があるので、路肩や歩道の除草作業を定期的実施して欲しい。(水上地区、20代、女性)

○街灯を増やし夜道を明るくする。(新治地区、50代、男性)

## ■その他

○少子化で近所に同学年の児童がおらず、一人で下校が心配です。前橋(元総社小学校)では、朝と帰り集団下校で安全です。高学年生の授業が終わるまで、校庭や空き教室で、ボランティアの人が遊んでくれます。そんな取り組みができればありがたいです。(月夜野地区、75歳以上、女性)

○災害時の地域の人たちの安全確認と助け合いの組織を作成する必要。横のつながりがほとんどないので。(月夜野地区、50代、女性)

○山間部などの水路が野生動物の被害で水の流れが畑や住宅の方へ来て、ぐちゃぐちゃになるので町の職員の方も巡って住民に聞いてほしいです。(月夜野地区、75歳以上、女性)

○自然林からわき出る水でおいしい米作り、末永く町に若い人が多く住む町にしたい。(新治地区、70代、男性)

○図書館が古すぎるか遠すぎると思います。いずれ中学校も月夜野に統合されるような話もあるように聞いているので、月夜野中学校の近くにあると利根商や中学校の生徒が寄れるので良いと思います。沼田の学習室はいつもいっぱいです。子育ての時はみんな沼田まで行っていました。図書館があると人が集まるかなと思います。(月夜野地区、50代、女性)

○町内の古墳等の文化財にもっと手を入れて、歴史・文化の町にしていきたい。私物や私有地ということで町で手を出さないなど消極的な姿勢もみえる。貴重な古墳などほったらかしになっているところが多い。(月夜野地区、70代、男性)

○みなかみ町に住んでいてとても自然に恵まれた環境の良いところだと思います。子育てや教育関係のイベントや行政の取り組みにも感謝しています。もっと地域の皆さんが積極的にまちづくりに興味や関心を持ってもらえるような企画があると良いと思う。町が一つになって夢のあるみなかみ町になるように町民の1人としてこれからも協力したい。(月夜野地区、20代、女性)

○みなかみ町に住み東京などに仕事に行っている人が、以前より増えているように思います。ところが新幹線の駐車場が少なく(無料の)、せっかくみなかみ町に住んでいてもいずれ県外に移り住んでしまうのではないのでしょうか？後閑駅もそうだと思います。(結局後閑駅を利用している人は役場にためています。)(月夜野地区、60代、女性)

○大学生の暇なときになにか手伝えることは無いかと思い、役場にいきました。東京の物産展でのお手伝いはとても楽しかった(ボランティア)。時間があるから、みなかみ町に貢献したいと考える大学生はとても多い。人件費もかからないので、地元に興味を持たせるためにも、巻き込むとよい。冬はスキーやスノーボ、夏はラフティングやキャニオニングに県外の友達を連れて行きたい。学生の友達割を作ってほしい。町づくりに興味を持つきっかけになると思う。大学生は暇です。とっても。(新治地区、20代、女性)

○バードゴルフ、グランドゴルフ、ゲートボール等、高齢者は夢中になって楽しんでます。若者たちにもそんな楽しみの場所があれば活性化につながるのではないのでしょうか。(新治地区、40代、女性)

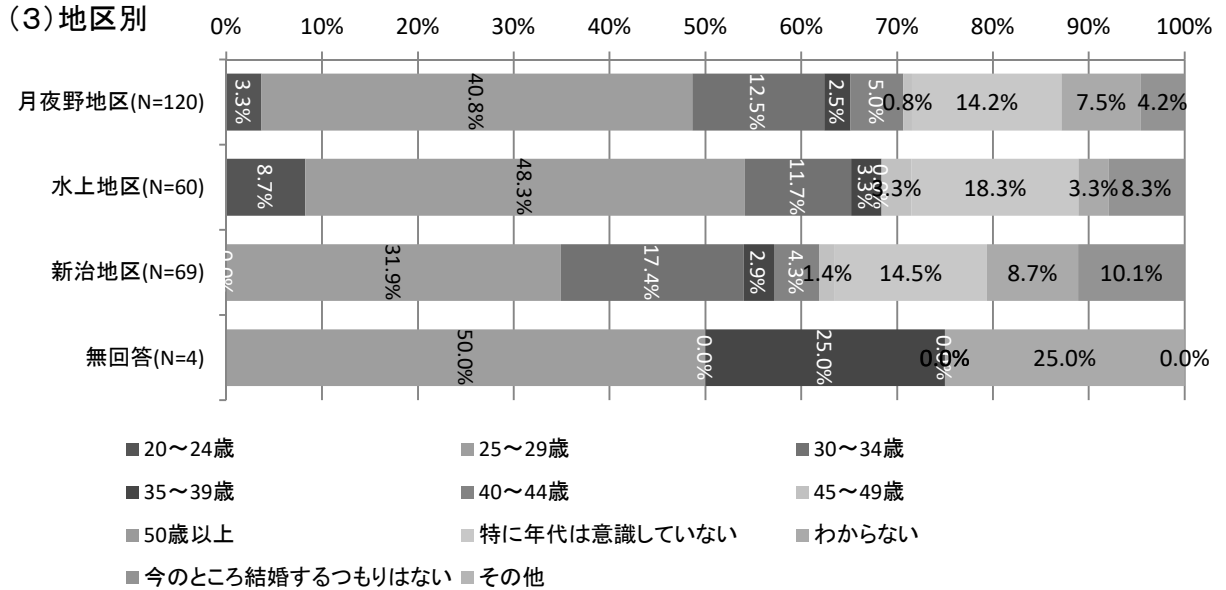
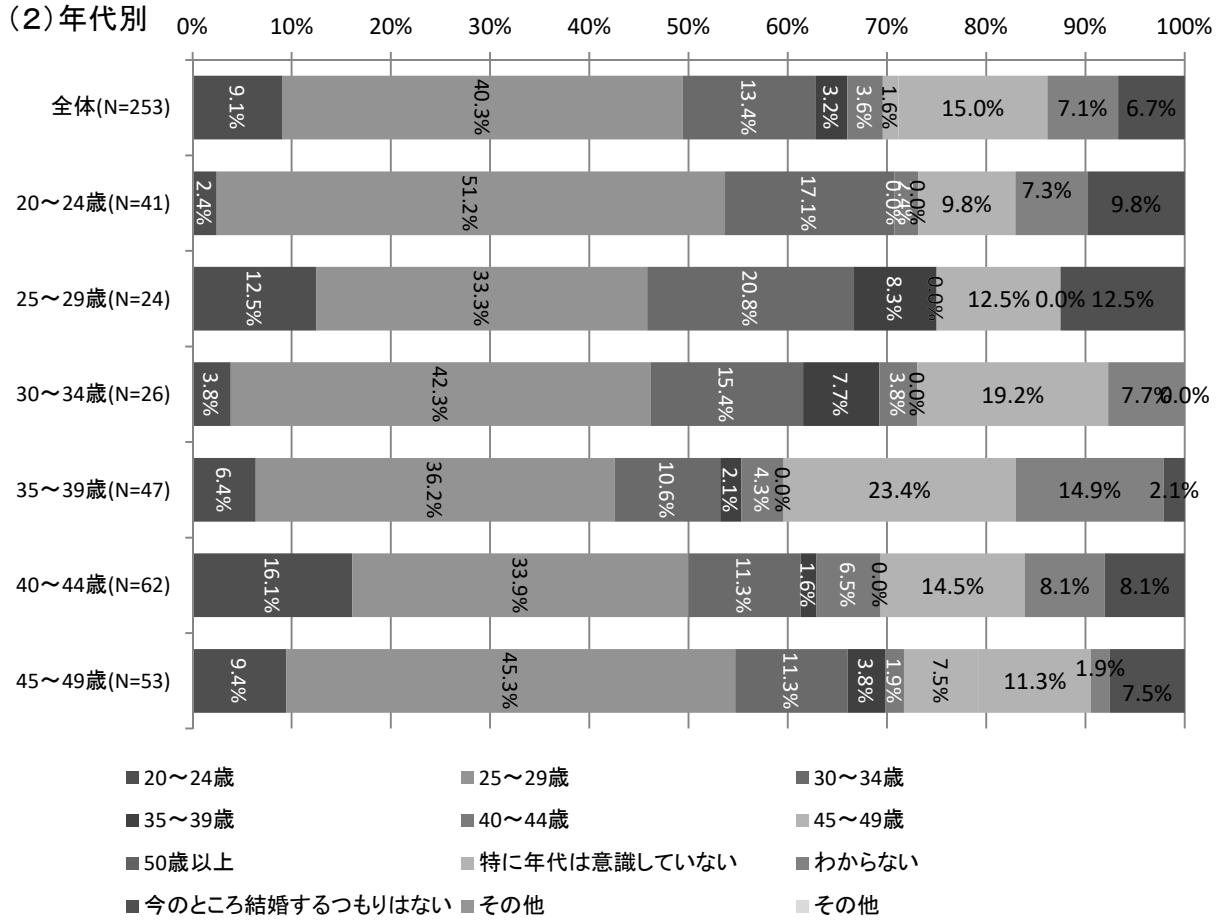
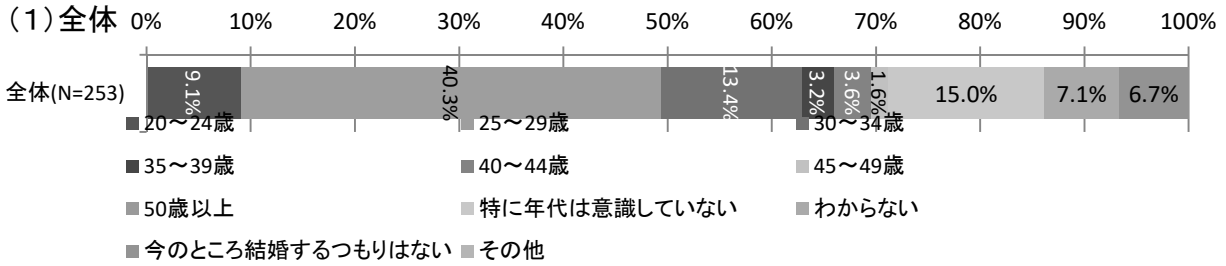
○長期的なビジョンに立って、町民のことを考えてほしい(目先のこと、たとえば〇〇の無料化などは、政策が消極的である。受益者負担でよい)。(月夜野地区、60代、男性)

○町について本当に必要なことに税金を使用してください(精査を)。(月夜野地区、30代、女性)

○現在、まちに暮らす若人達に活気をもっと持ってほしい。しがらみやこれまでの習慣にとらわれずのびのびと一步を踏み出して欲しい。田舎ならではの暮らしを楽しみ、都市のマネをすることなく発展でなくとも、日々の生活を維持することの中に楽しさを見つけて欲しい。体を使って自身で体験したことには自信を持ってね。(水上地区、60代、女性)

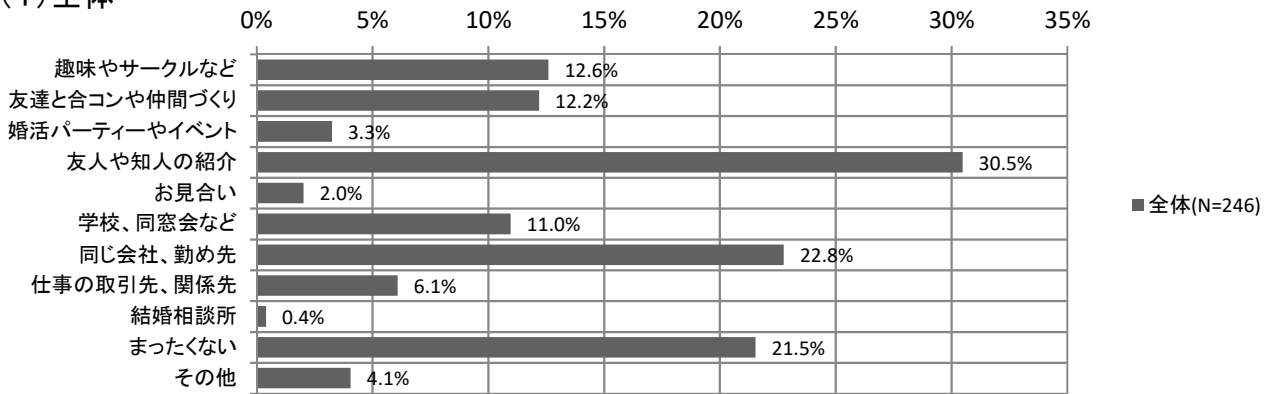
あなたは、いつまでに結婚をしたいと考えていますか。  
結婚されている方は、いつ頃までに結婚したいと思っていましたか。

回答=253人、無回答・多重回答=16人

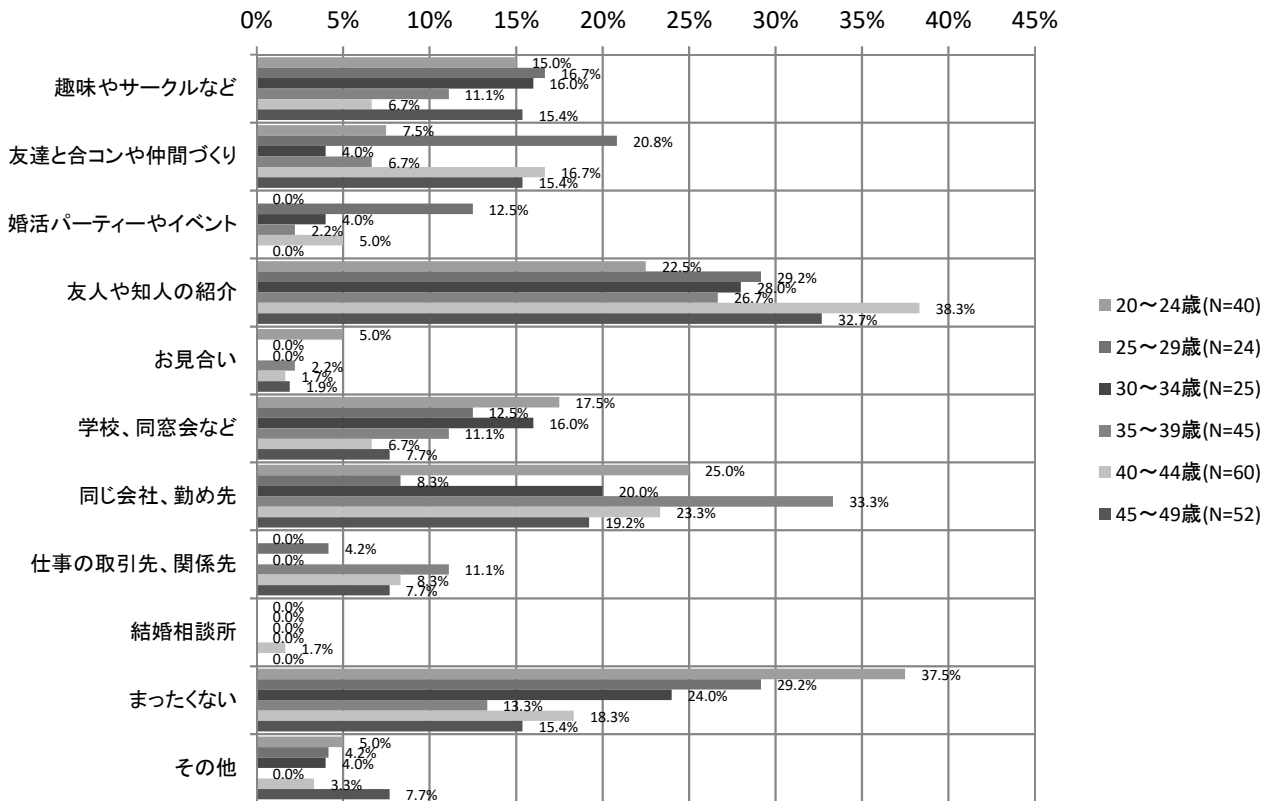


回答=246人、無回答=23人

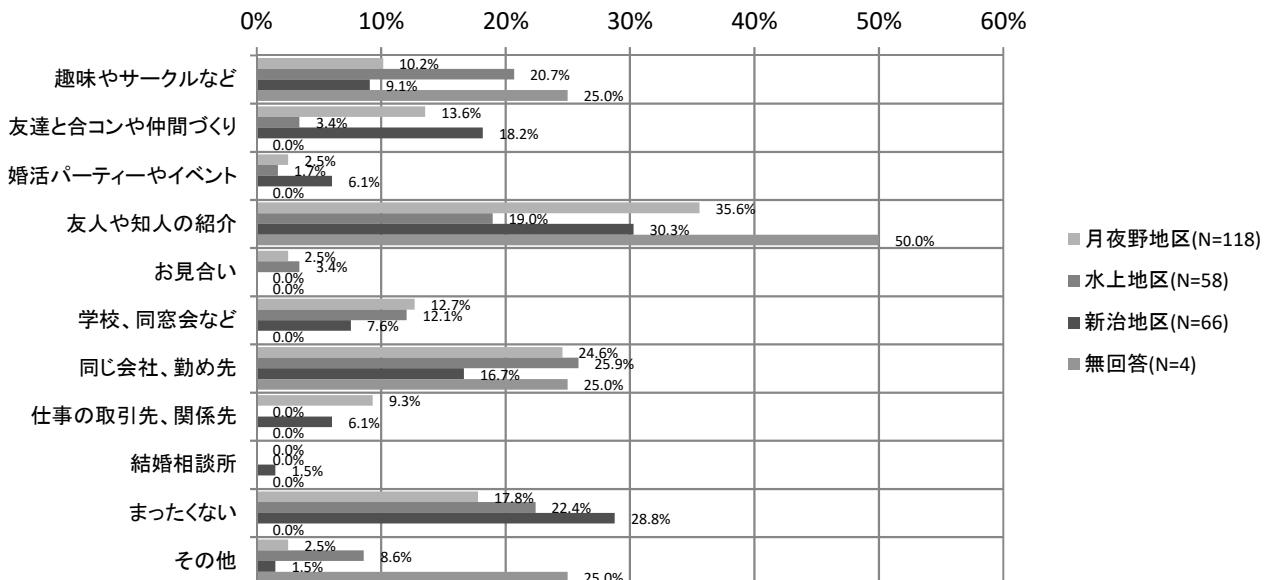
(1) 全体



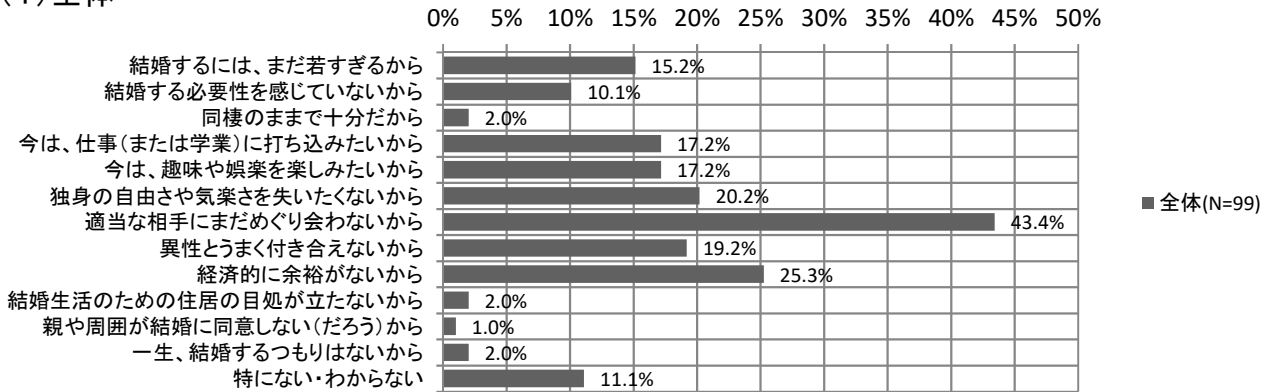
(2) 年代別



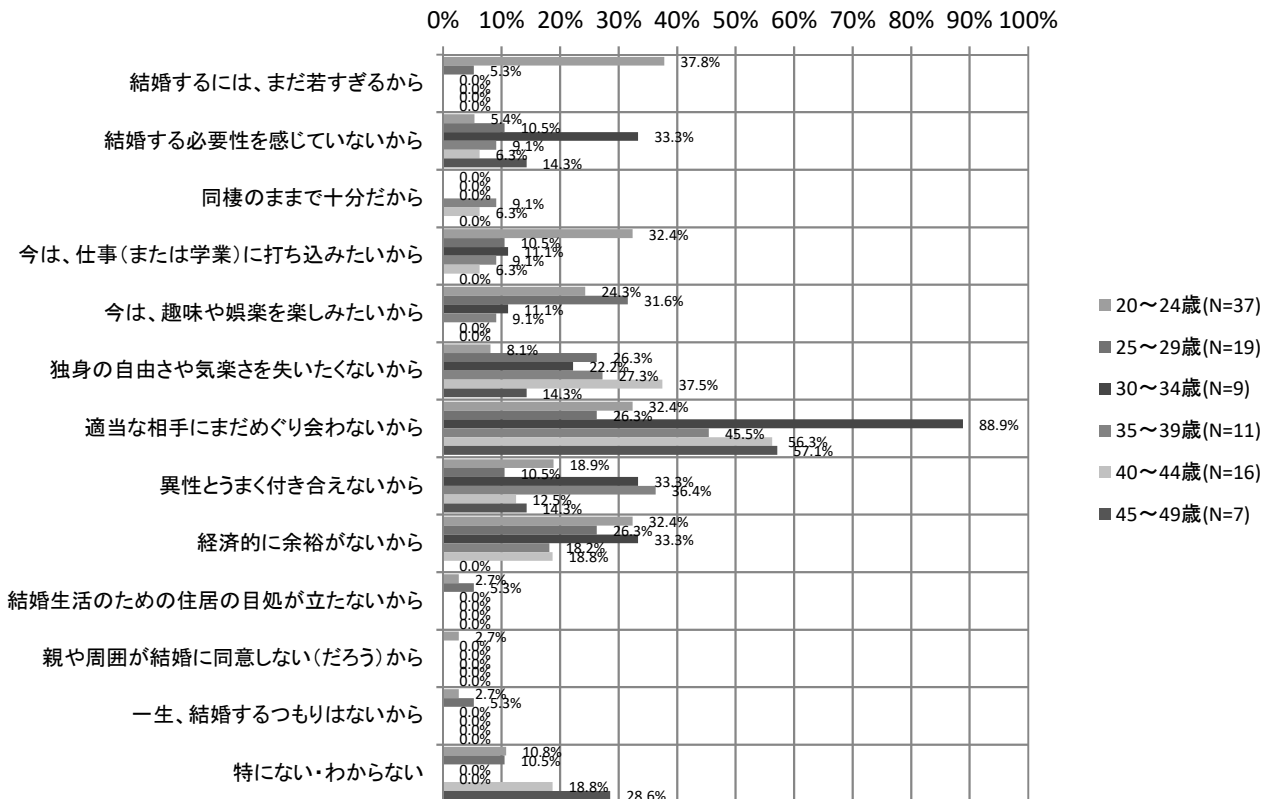
(3) 地区別



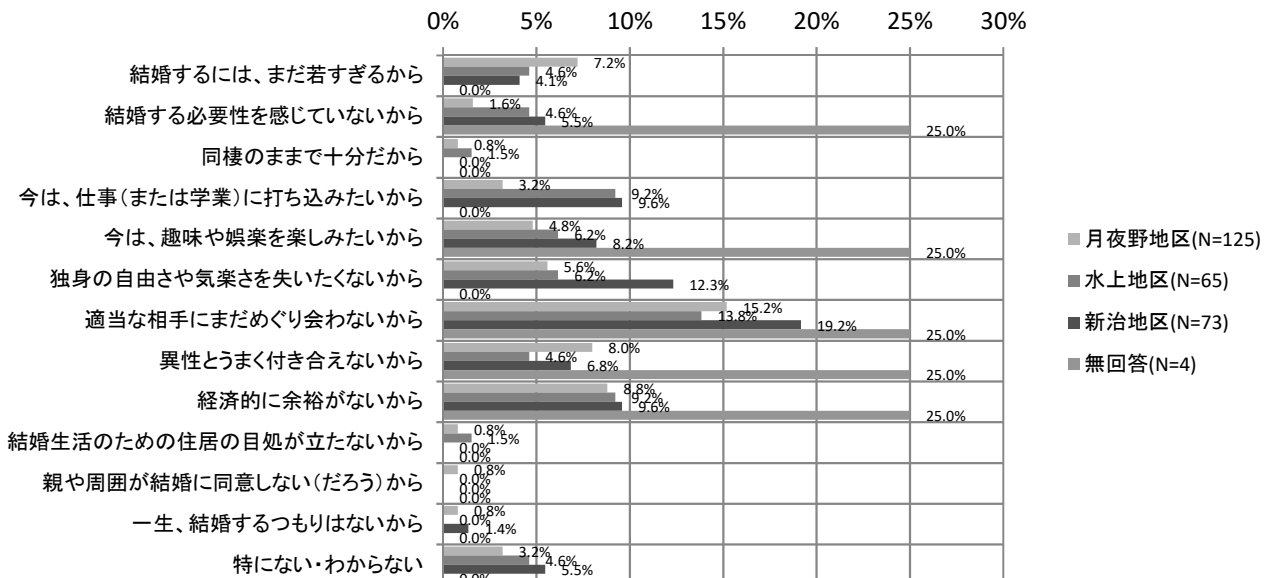
(1)全体



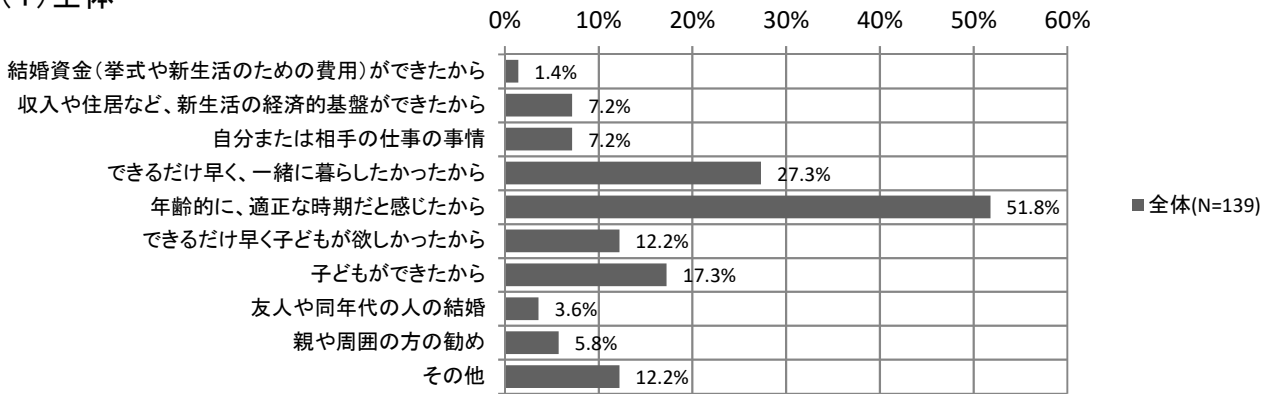
(2)年代別



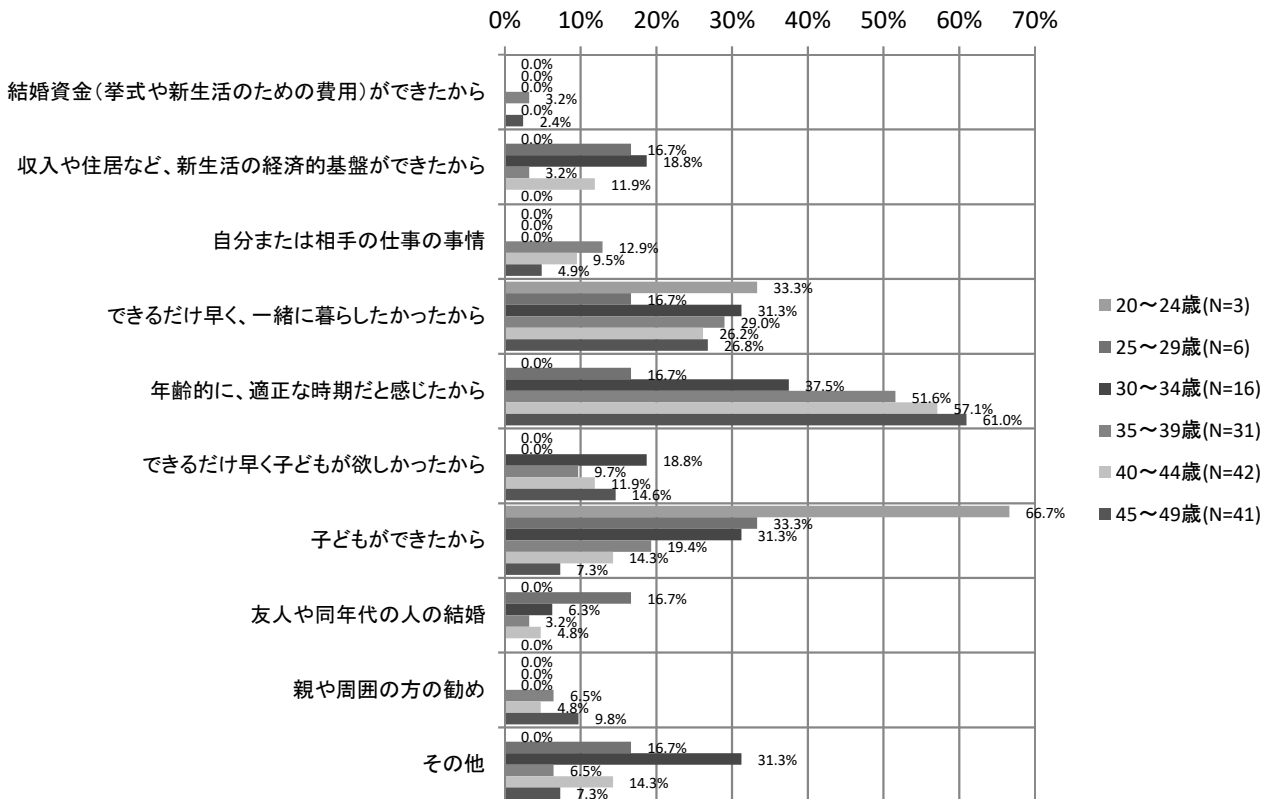
(3)地区別



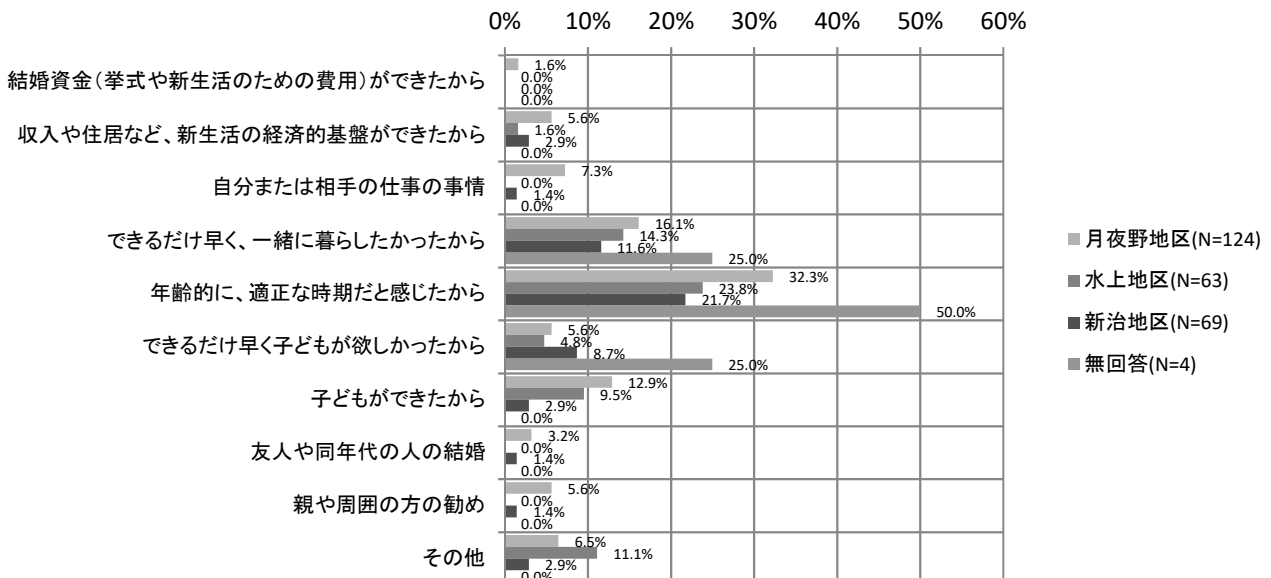
(1) 全体



(2) 年代別

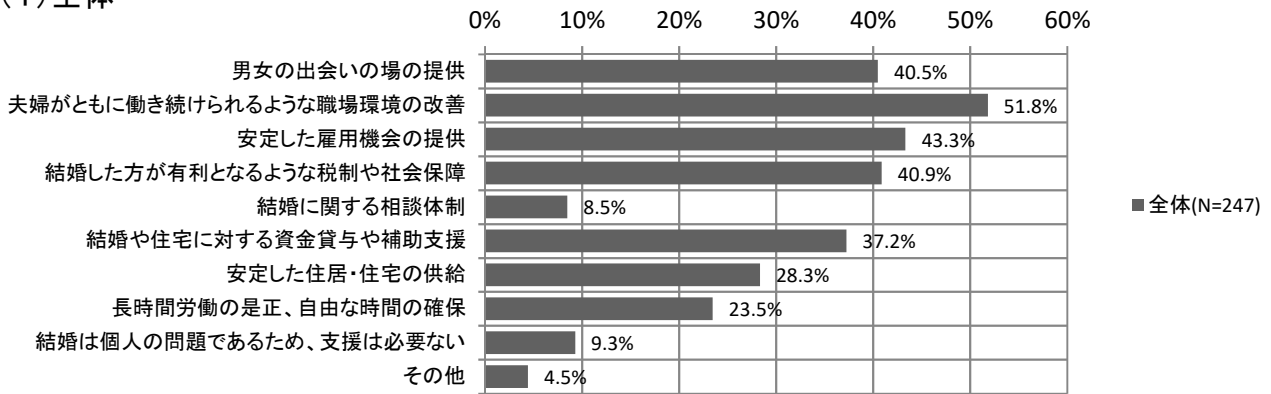


(3) 地区別

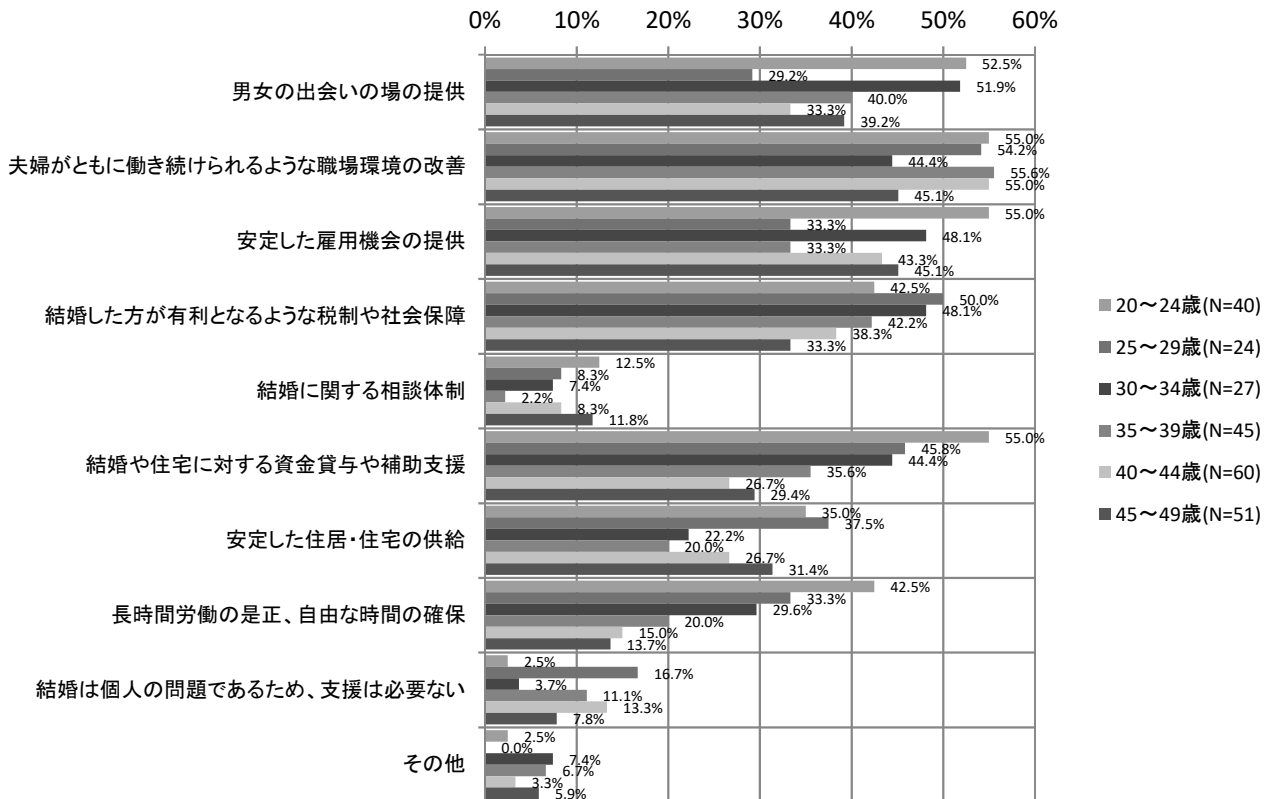


回答=247人、無回答=22人

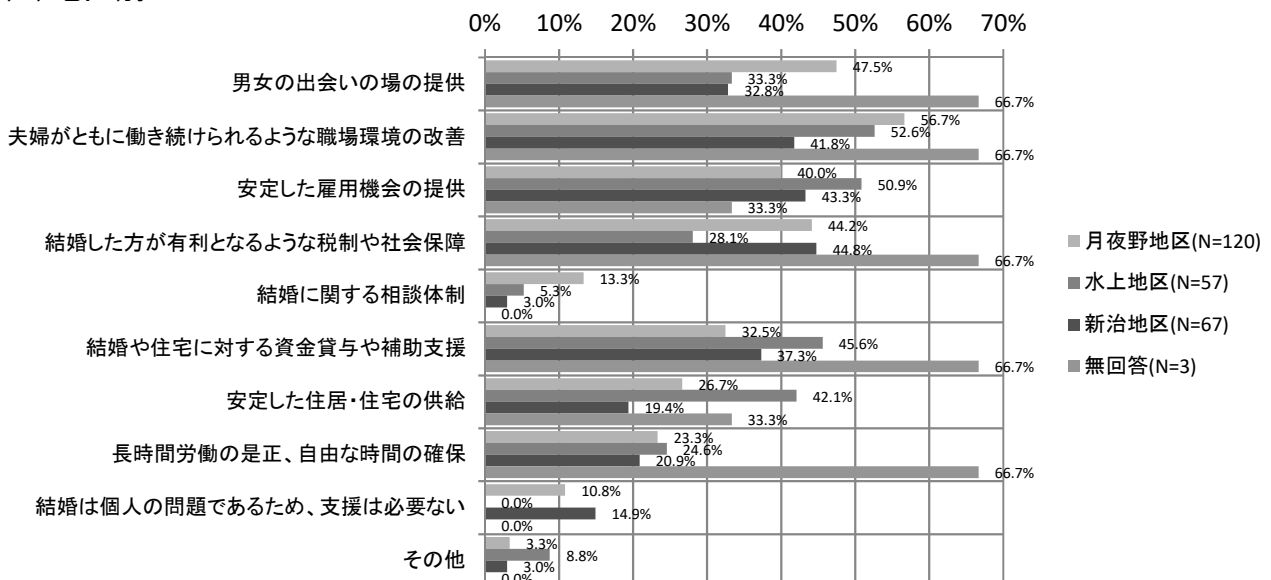
(1) 全体



(2) 年代別



(3) 地区別



# 44-1 あなたは現在、何人の子どもがいますか。

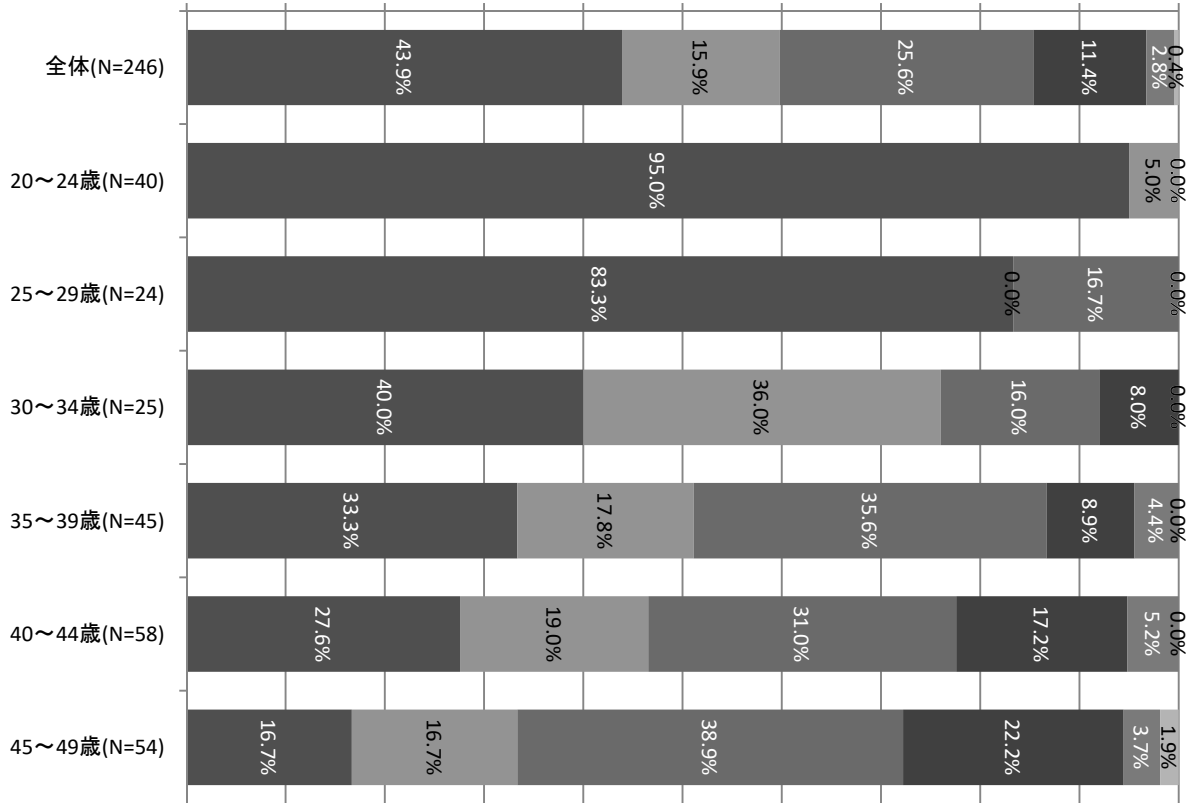
回答=246人、無回答・多重回答=23人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



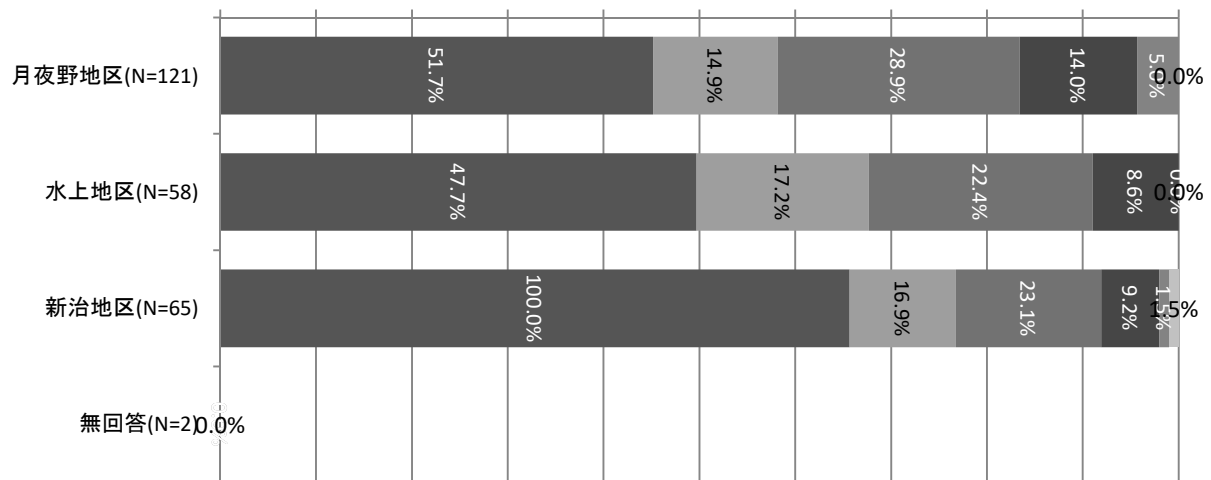
■ 0人 ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 0人 ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 0人 ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

# 44-2 あなたは、全部で何人の子どもを持つ予定ですか。

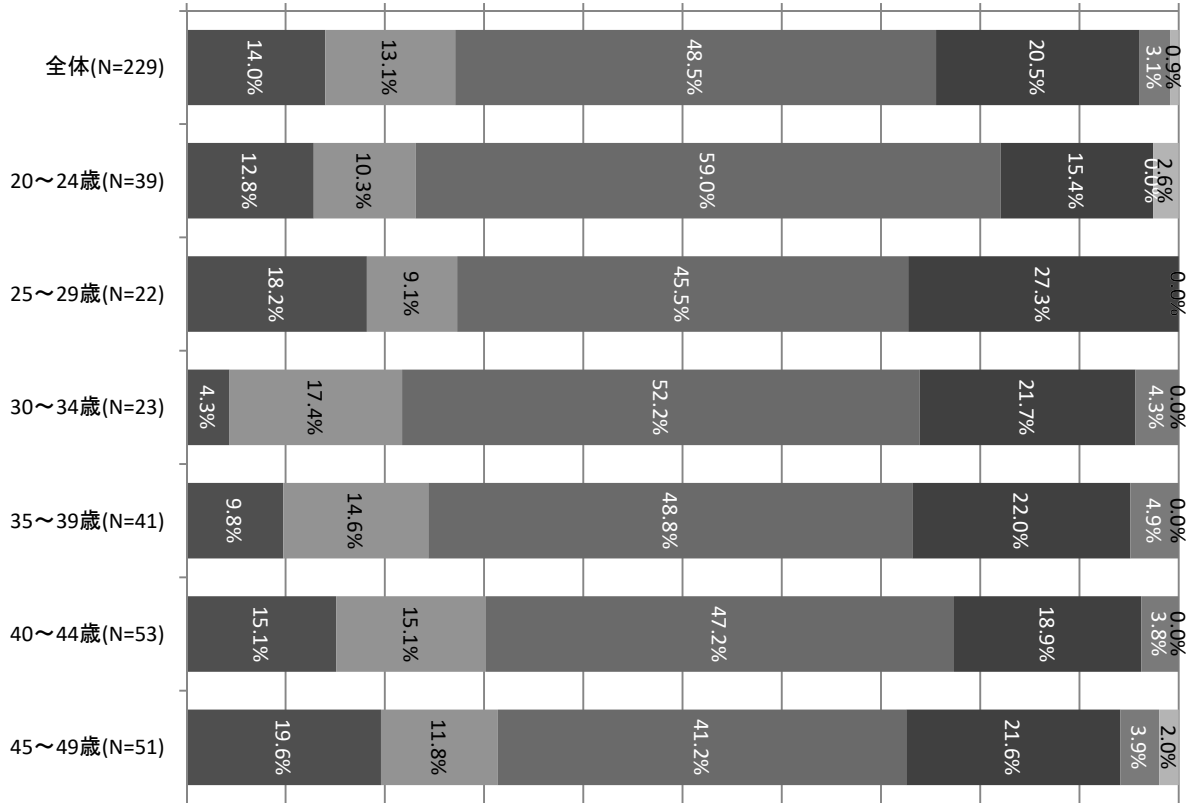
回答=229人、無回答・多重回答=40人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



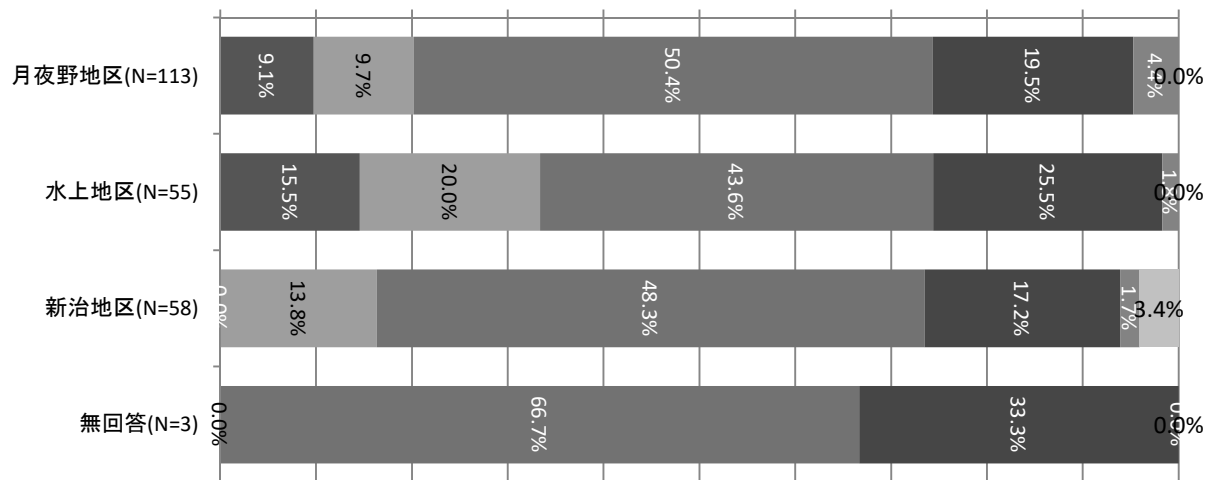
■ 0人 ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 0人 ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 0人 ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

# 44-3 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。

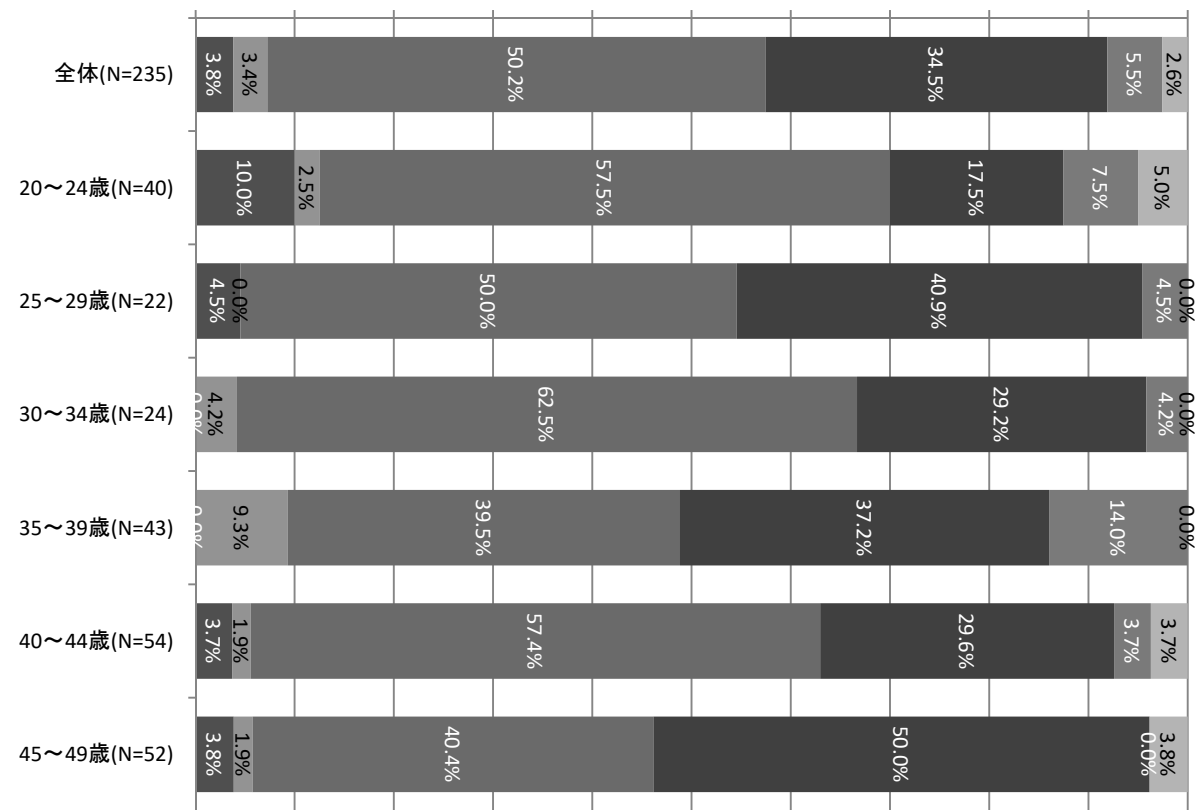
回答=235人、無回答・多重回答=34人

(1) 全体 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



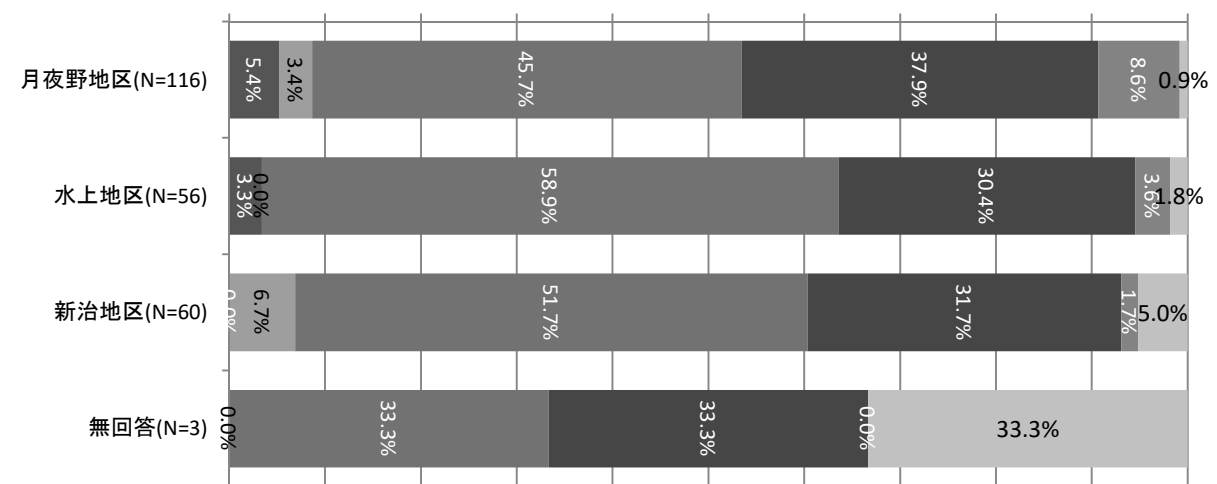
■ 0人 ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

(2) 年代別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 0人 ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

(3) 地区別 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

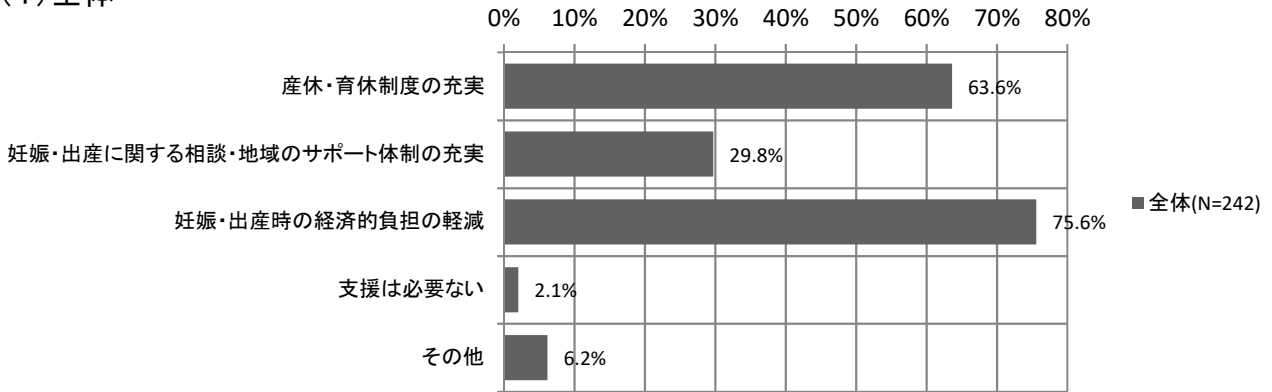


■ 0人 ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

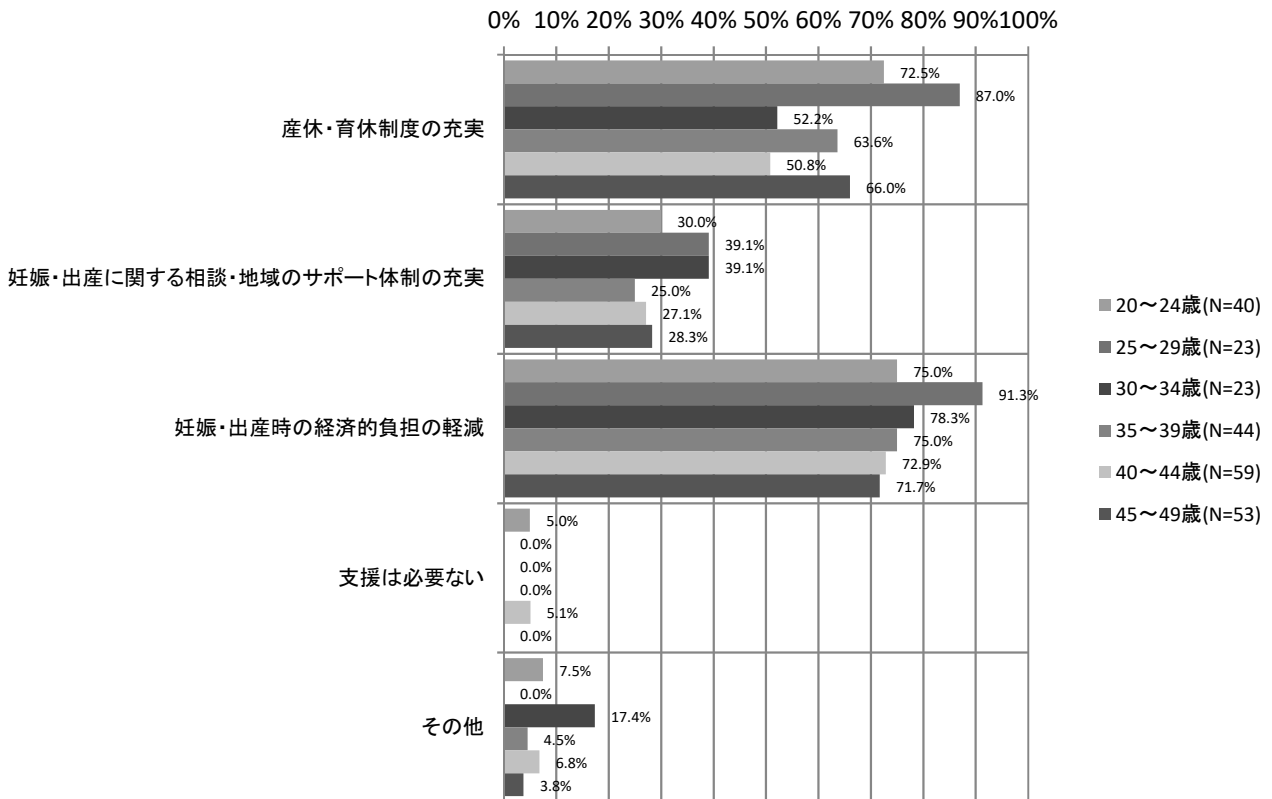


回答=242人、無回答=27人

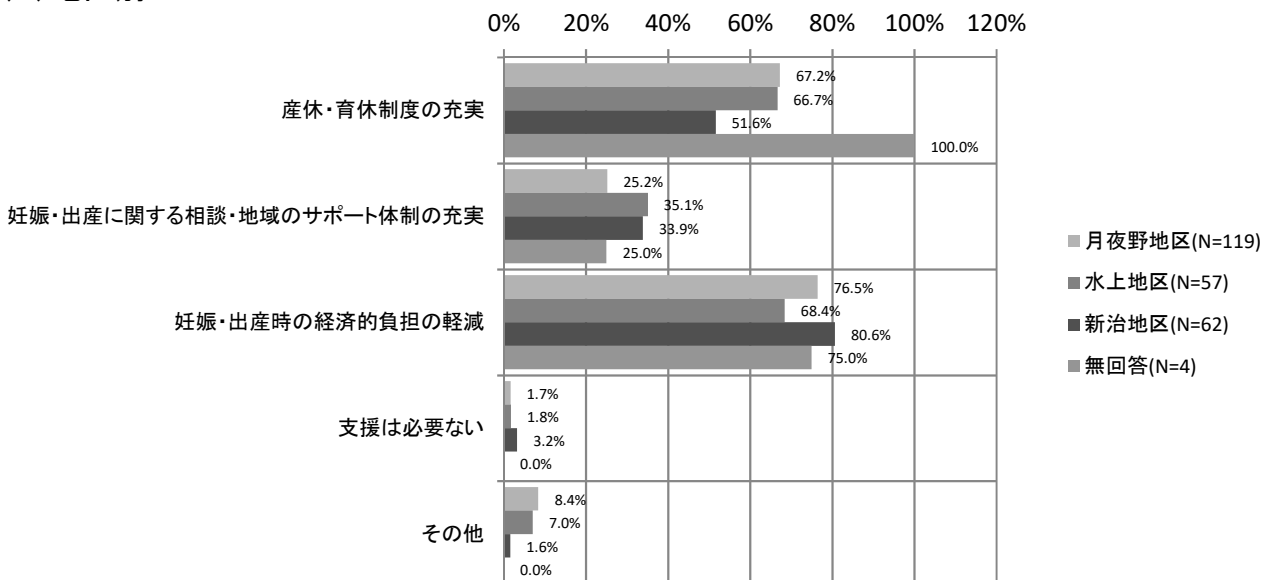
(1) 全体



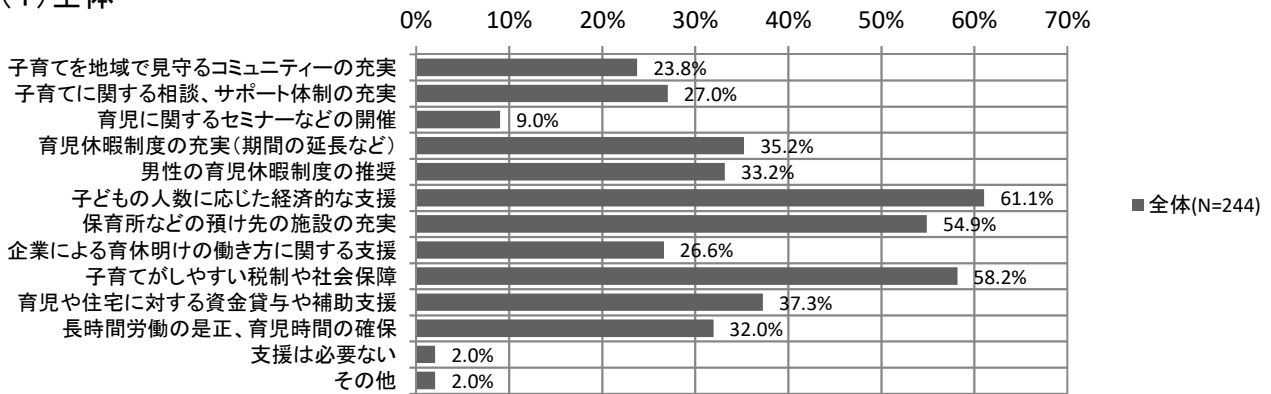
(2) 年代別



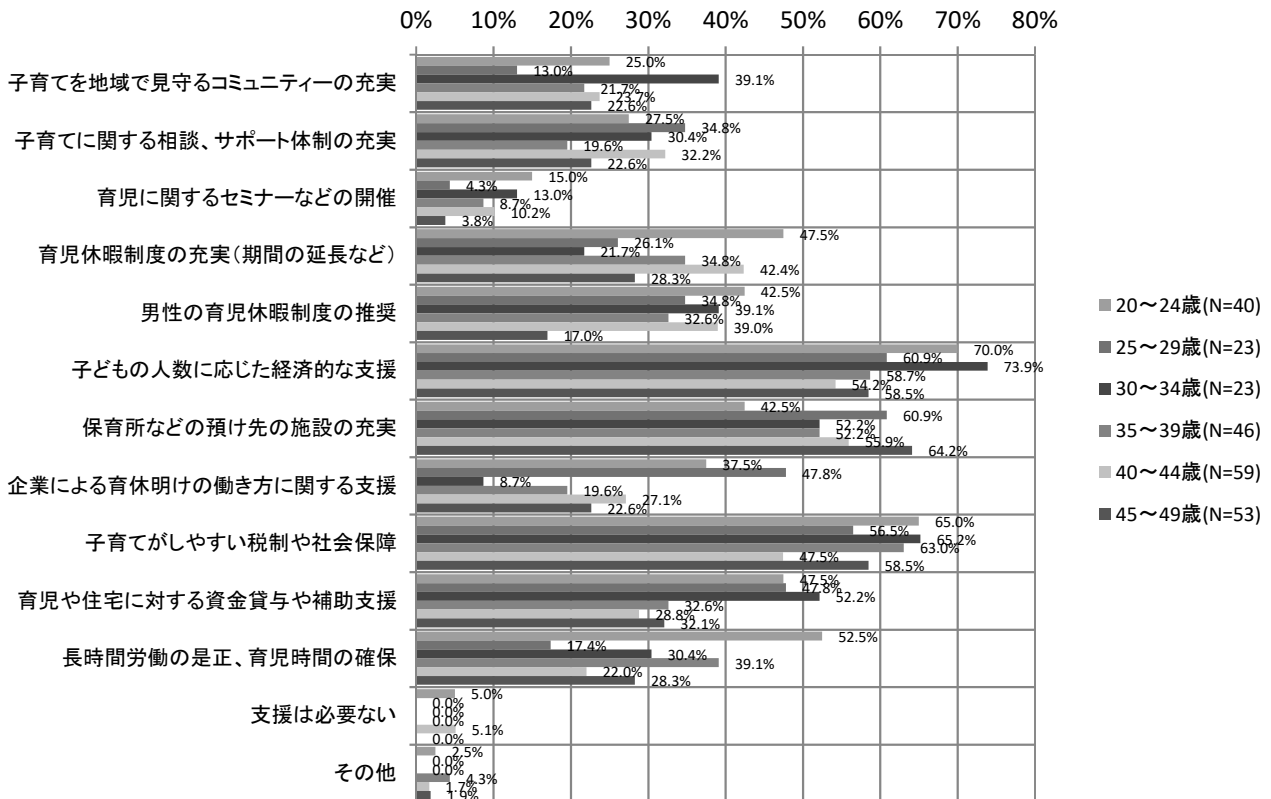
(3) 地区別



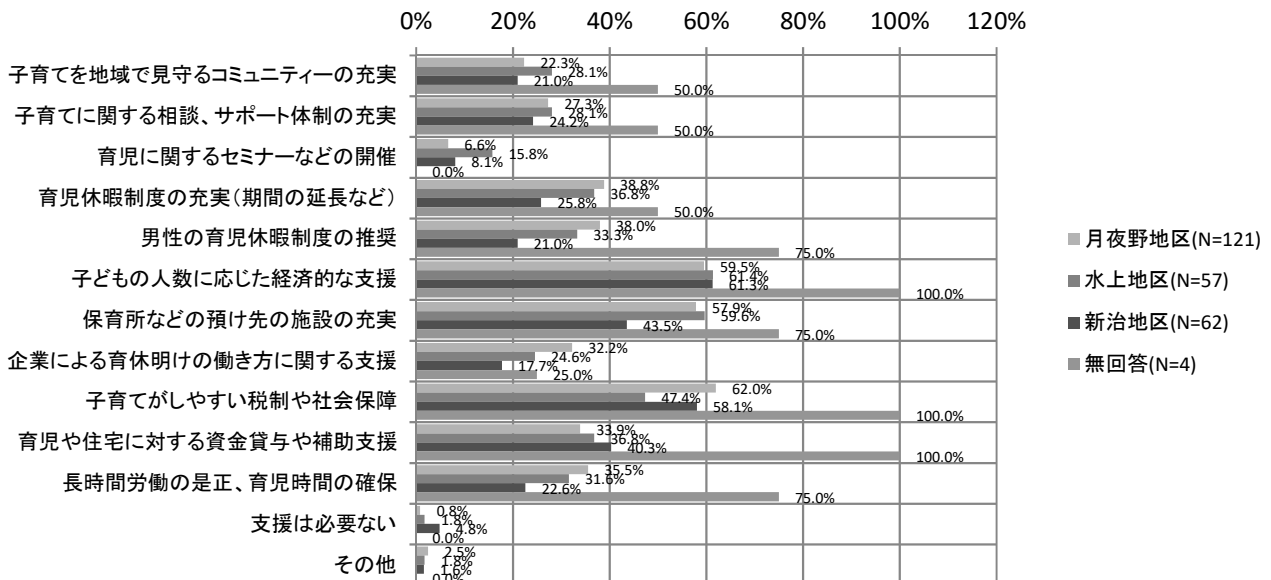
(1) 全体



(2) 年代別



(3) 地区別



## IV 調査票





## ■あなたの生活習慣についておたずねします。

(10) あなたは日頃、地域で支え合う福祉活動を行っていますか。(あてはまるもの全てを選択)

- 見守りや安否確認の声をかける  困り事などの相談相手・話し相手になる  買い物や通院など、外出を手伝う  
 家事や介護、雪かきなどを手伝う  子どもを短時間預かる  ボランティア活動へ参加する  
 その他 ( )  
 特に行っていない

(11) あなたは日頃、地域において青少年の育成活動を行っていますか。(あてはまるもの全てを選択)

- 自分からあいさつをしたり声をかけたりする  他人の子どもでも注意したり叱ったりする  
 子ども会やスポーツ少年団などに参加し、地域の子供たちと積極的にかかわる  パトロールや見回り活動などに参加する  
 その他 ( )  
 特に行っていない

(12) あなたは日頃、テーマを持って学習活動に取り組んでいますか。(1つを選択)

※「テーマを持った学習活動」とは、新しい知識や技術の習得を目的とする一般的な内容はもちろん、他者との交流やボランティア活動など、自己を高めるために行う全ての活動を指します。

- ほぼ毎日  週に1回程度  月に1回程度  年に数回程度  
 以前はしていたが、現在はしていない  以前も現在もしていない

(13) あなたは日頃、運動やスポーツなど、身体を動かすことに取り組んでいますか。(1つを選択)

※「運動やスポーツなど、身体を動かすこと」には、散歩や体操、レクリエーションスポーツなど、軽度の運動を含みます。

- ほぼ毎日  週に1回程度  月に1回程度  年に数回程度  
 以前はしていたが、現在はしていない  以前も現在もしていない

(14) あなたは日頃、文化芸術に触れ親しんでいますか。(あてはまるもの全てを選択)

- コンサートや展覧会などで、舞台芸術や美術作品などを鑑賞する  作品の創作や演奏・発表・研究など、自ら活動を行う  
 地域の祭りや神楽、獅子舞などの伝統芸能活動に参加する(観賞することも含む)  文化財の保護・ガイドなどの文化ボランティア活動を行う  
 その他 ( )  
 特に触れ親しんでいない

(15) あなたは日頃、意識的に健康づくりに取り組んでいますか。(あてはまるもの全てを選択)

- 食事や栄養に気を付ける  規則正しい生活を送る  適度に運動をする  
 酒やたばこを控える  定期的に健康診断を受ける  ストレスを解消する  
 その他 ( )  
 特に取り組んでいない

(16) あなたは日頃、災害に対する備えをしていますか。(あてはまるもの全てを選択)

- 消火器を設置する  火災警報器を設置する  家具などの転倒防止対策を行う  
 水や食糧を備蓄する  非常持ち出し用品を準備する  身内との連絡方法を確認する  
 避難経路や避難場所を確認する  防災訓練などへ参加する  
 その他 ( )  
 特に備えはしていない

★マークのしかた



- (17) あなたは日頃、省エネ・地球温暖化対策に取り組んでいますか。（あてはまるもの全てを選択）
- 節電や節水を心掛ける  自家用車の利用を控えたり、エコドライブを心がけたりする
- 環境に配慮した商品を選んで購入する  太陽光発電など、自然エネルギーを活用する
- その他（  特に行っていない ）
- (18) あなたは日頃、美しい景観の保全・形成へ向けた取り組みを行っていますか。（あてはまるもの全てを選択）
- 地域や家庭で花や緑を増やす  公園や道路の清掃活動に参加する
- 建物の屋根や壁の色・形などを周囲の景観に調和させる  景観を守るためのルールづくりやその運営にたずさわる
- その他（  特に行っていない ）
- (19) あなたは日頃、意識的にごみの減量に取り組んでいますか。（あてはまるもの全てを選択）
- マイバックを利用するなどして、包装やレジ袋を断る  不用品をリサイクルショップに出すなど、再使用を進める
- 雑がみ（不要なパンフレット・包装紙など）を分別し、資源収集に出す  飲料用パックや食品トレイなどを店頭回収に出す
- 使い捨て商品の利用を控える  生ごみを堆肥化する
- その他（  特に取り組んでいない ）
- (20) あなたはどの程度、町内の公共交通（バス・新幹線・在来線・タクシーなど）を利用していますか。（1つを選択）
- ほぼ毎日  週に1回程度  月に1回程度  年に数回程度  ほとんど利用していない
- (21) あなたは、日用品の買い物を主にどこで行っていますか。（1つを選択）
- みなかみ町内  利根沼田広域圏内(町内を除く)  群馬県内（広域圏内を除く）  宅配サービス・通信販売
- その他（  ）
- (22) 以下の各項目について、あなたの状況に最も近いものを選んでください。（項目ごとに1つを選択）

		選択肢	
		はい	いいえ
1	日常的な診療や健康管理などを行ってくれる身近な「かかりつけ医」がいますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	過去1年間に、道路で危ない（ヒヤッ）と感じたことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	過去1年間に、消費に関してだまされたり、納得がいかない思いをしたことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	過去1年間に、差別や虐待、名誉毀損などの人権侵害を受けたことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	過去1年間に、町政に自分の意見を提示したことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	過去1年間に、地域づくり活動を行ったことがありますか。 ※「地域づくり活動」とは、地域で行う道路清掃（道普請）やお祭りなどの手伝い、個人や団体で行うボランティア活動（子育て支援や観光ガイドなど）を指します。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	今後、地域づくり活動を行ってみたいと思いますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	町が企業や自治体などと、連携協定や友好都市協定を締結していることを知っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	友好都市との交流事業に参加したことがありますか。 例：物産交流事業（参加、出品）、訪問交流（茨城県取手市、台湾台南市）、友好都市住民の民泊受け入れ（体験旅行）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>





- (27) 【問(23)-5で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きします。】  
 どのような犯罪に不安を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)
- 空き巣  車上狙い  ひったくり・すり  痴漢・ストーカー  振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺犯罪
- インターネットなどを利用した犯罪  連れ去りなど、子どもを狙った犯罪  暴行や傷害などの暴力的な犯罪
- その他 ( )
- (28) 【問(23)-6で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きします。】  
 農林業にどのような不安を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)
- 鳥獣被害・自然災害  農地・森林の維持管理  後継者・担い手不足
- 貿易の自由化  所得が不安定  生産基盤の整備が不十分
- その他 ( )
- (29) 【問(23)-7で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きします。】  
 町内の道路にどのような不便を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)
- 道幅が狭い  歩道がない  暗い  接続が悪い  草刈り・清掃などの維持管理が不十分
- バリアフリー化が進んでいない  カーブミラー・ガードレールなどの付属物の整備が不十分  混雑・渋滞が激しい
- その他 ( )
- (30) 【問(23)-8で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きします。】  
 公共交通(バス・新幹線・在来線・タクシーなど)にどのような不便を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)
- 運賃が高い  本数が少ない  経路が悪い  バス停や駅が遠い
- 他の交通機関との接続が悪い  経路や運行時刻などを知らない
- その他 ( )
- (31) 【問(23)-9で、「感じている」「どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きします。】  
 道路の除排雪・消融雪にどのような不満を感じていますか。(あてはまるもの全てを選択)
- 除雪状態が悪い  対応が遅い  除雪した雪の処理が不十分
- 雪を捨てる場所がない  不公平感がある  やりすぎ・過剰である
- その他 ( )
- (32) あなたは、今住んでいる場所に、これからも住み続けたいと思いますか。(1つを選択)
- (可能な限り)今の場所に住み続けたい  (可能であれば)町内の別の場所に住みたい
- (可能であれば)町外へ移り住みたい  どちらともいえない・わからない
- (33) 住む場所を選ぶときに、主に何を重視しますか。(3つまで選択)
- 交通の便がよいこと  買い物がしやすいこと  余暇を楽しむ機会が多いこと
- 医療や福祉が充実していること  通勤や通学がしやすいこと  就労や事業経営がしやすいこと
- 災害や犯罪が少ないこと  生活・住宅環境がよいこと  地勢や天候など自然条件がよいこと
- 知人や身内とのつながりがあること  自然が豊かであること  地域への愛着が強いこと
- その他 ( )

## ■みなかみユネスコエコパークについておたずねします。

- (34) あなたは、町が「ユネスコエコパーク」へ登録されたことを知っていますか。また、「ユネスコエコパーク」の趣旨(自然と人間社会が共生する持続可能なまちづくりに率先して取り組む地域をユネスコが認定する)についても知っていますか。(1つを選択)
- 登録されたことは知っている  登録されたことと趣旨を知っている  知らない





## 結婚と出産・子育てに関するアンケート

50歳未満の方は、以下の各項目について該当するものを選んでください。

### ■結婚についておたずねします。

(39) あなたは、いつまでに結婚をしたいと考えていますか。

結婚されている方は、いつ頃までに結婚したいと思っていましたか。(1つを選択)

- 20～24歳   
  25～29歳   
  30～34歳   
  35～39歳   
  40～44歳   
  45～49歳  
 50歳以上   
 特に年代は意識していない   
 わからない   
 今のところ結婚するつもりはない  
 その他 ( )

(40) 普段の生活の中で、将来の結婚相手となるような方と出会う機会がありますか。

結婚されている方は結婚をしたパートナーと、どこで知り合いましたか。(あてはまるもの全てを選択)

- 趣味やサークルなど   
 友達と合コンや仲間づくり   
 婚活パーティーやイベント   
 友人や知人の紹介  
 お見合い   
 学校、同窓会など   
 同じ会社、勤め先   
 仕事の取引先、関係先  
 結婚相談所   
 まったくない  
 その他 ( )

(41) 【問(7)で、独身(未婚)とお答えの方にお聞きます。】

あなたが現在、未婚でいる理由は次の中から選ぶとするとどれですか。(あてはまるもの全てを選択)

- 結婚するには、まだ若すぎるから   
 結婚する必要性を感じていないから   
 同棲のままで十分だから  
 今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから   
 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから  
 独身の自由さや気楽さを失いたくないから   
 適当な相手にまだめぐり合わないから  
 異性とうまく付き合えないから   
 経済的に余裕がないから  
 結婚生活のための住居の目処が立たないから   
 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から  
 一生、結婚するつもりはないから   
 特にない・わからない  
 その他 ( )

(42) 【問(7)で、結婚している(既婚)とお答えの方にお聞きます。】

あなたが最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。(あてはまるもの全てを選択)

- 結婚資金(挙式や新生活のための費用)ができたから   
 収入や住居など、新生活の経済的基盤ができたから  
 自分または相手の仕事の事情   
 できるだけ早く、一緒に暮らしたかったから  
 年齢的に、適正な時期だと感じたから   
 できるだけ早く子どもが欲しかったから  
 子どもができたから   
 友人や同年代の人の結婚   
 親や周囲の方の勧め  
 その他 ( )

(43) 結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、

どのような支援が効果的だと思いますか。(あてはまるもの全てを選択)

- 男女の出会いの場の提供   
 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の改善  
 安定した雇用機会の提供   
 結婚した方が有利となるような税制や社会保障  
 結婚に関する相談体制   
 結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援  
 安定した住居・住宅の供給   
 長時間労働の是正、自由な時間の確保  
 結婚は個人の問題であるため、支援は必要ない  
 その他 ( )



## ■出産・子育てについておたずねします

(44) 以下の各項目について、該当するものを選んでください。(項目ごとに1つを選択)

		選択肢					
		0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
1	あなたは現在、何人の子どもがいますか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	あなたは、全部で何人の子どもを持つ予定ですか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(45) 【問(44)で「理想的な子どもの数」より、「持つ予定の子どもの数」が少なかった方にお聞きします。】  
その理由は何ですか。(あてはまるもの全てを選択)

- 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
- 育児の心理的、肉体的な負担に耐えられないから
- 子どもをのびのび育てる社会環境でないから
- 自分や夫婦の生活を大事にしたいから
- 家事・育児の協力者がいないから
- 今いる子どもに手間がかかるから
- 正規雇用でないため、将来の雇用に不安があるから
- その他 ( )
- 自分の仕事に差し支えるから
- 年齢が高いから
- 家が狭いから
- 健康上の理由から
- 収入が不安定だから
- 保育所などの預け先がないから
- 特に根拠はなく、なんとなく

(46) 出産しやすい環境をつくるには、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまるもの全てを選択)

- 産休・育休制度の充実
- 妊娠・出産時の経済的負担の軽減
- その他 ( )
- 妊娠・出産に関する相談・地域のサポート体制の充実
- 支援は必要ない

(47) 子育てしやすい環境をつくるには、どのような支援があればよいと思いますか(あてはまるもの全てを選択)

- 子育てを地域で見守るコミュニティの充実
- 育児に関するセミナーなどの開催
- 男性の育児休暇制度の推奨
- 保育所などの預け先の施設の充実
- 子育てがしやすい税制や社会保障
- 長時間労働の是正、育児時間の確保
- その他 ( )
- 子育てに関する相談、サポート体制の充実
- 育児休暇制度の充実(期間の延長など)
- 子ども的人数に応じた経済的な支援
- 企業による育休明けの働き方に関する支援
- 育児や住宅に対する資金貸与や補助支援
- 支援は必要ない

## ■アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

調査票は、下記期日までに、返信用封筒(切手不要)でポストに投函するか、みなかみ町役場本庁舎または水上・新治各支所の窓口にご持参ください。

回答期限：平成30年4月20日(金)

資料名称	平成 30 年度町民アンケート報告書
発行年月	平成 30 年 7 月
発 行 者	みなかみ町総合戦略課企画グループ
住 所	群馬県利根郡みなかみ町後閑 318 番地
電 話	0278(62)2111 (代表)
	0278(25)5001 (ダイヤルイン)